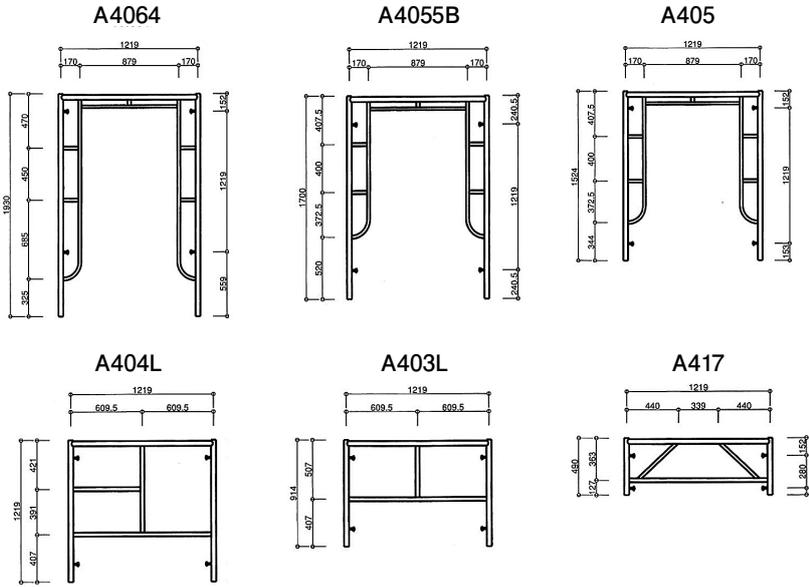


3 足場工事

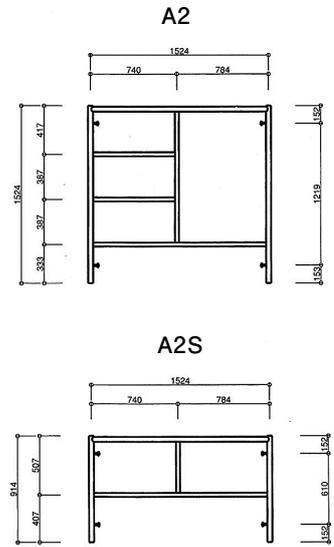
3-1	枠組	46
3-2	布板・交叉筋違	53
3-3	昇降設備	54
3-4	枠組・小物	59
3-5	パラペット用手摺	62
3-6	枠組・ジャッキ関係	63
3-7	梁枠	65
3-8	ブラケット	67
3-9	足場板	68
3-10	クランプ他(小物)	69
3-11	パイプ	71
3-12	朝顔	73
3-13	BKブラケット	85
3-14	ハンガーステージ	87
3-15	メッシュシート・防音シート	88
3-16	養生シート	89
3-17	防音パネル関連	90
3-18	スカイフェンス	92
3-19	養生枠	95
3-20	侵入防止扉	96
3-21	上屋パネル	97
3-22	上屋開口フレーム	102
3-23	先行手摺	103
3-24	アルバステップ	111
3-25	法面足場	112
3-26	吊パレット	115
3-27	クラレスタア	116

■ 枠組一覽

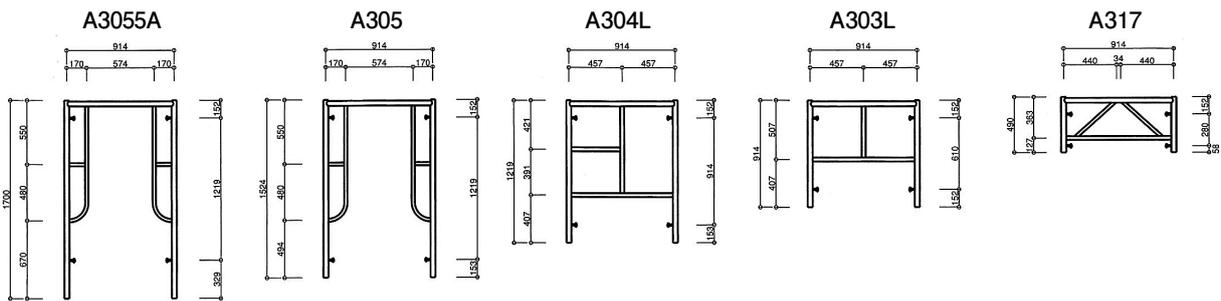
■ 1219系



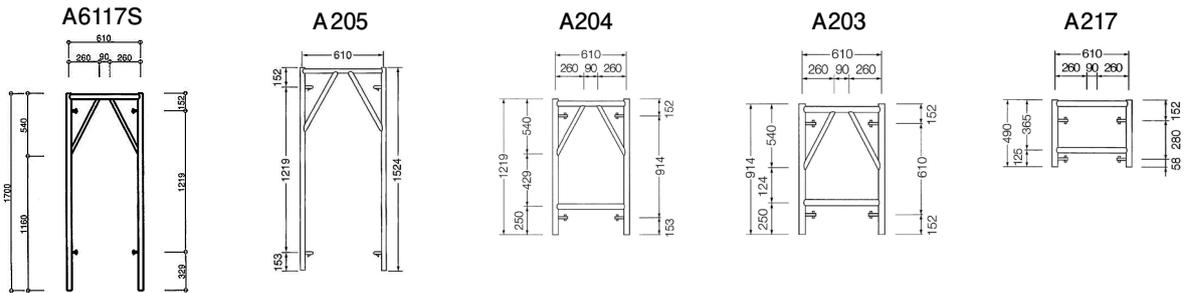
■ 1524系



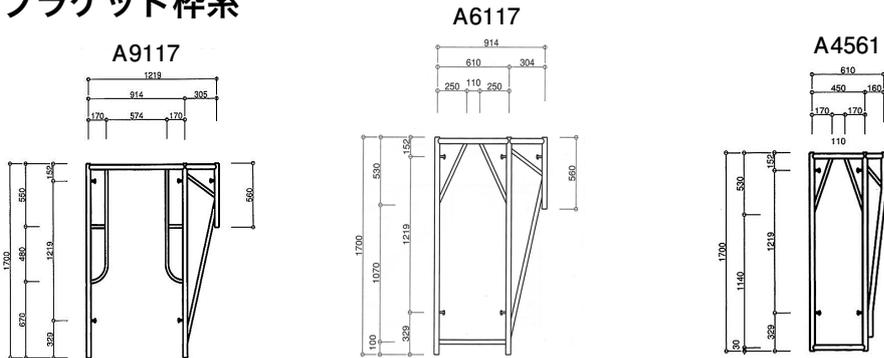
■ 914系



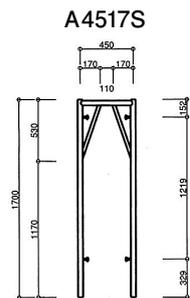
■ 610系



■ ブラケット枠系



■ 450系



3-1 枠組

梯子型建枠		A2
許容荷重	42.6KN(4.35t)	スパンmm
重量	16.5kg	筋違
		1,829
		1,524
		1,219
		914
		610

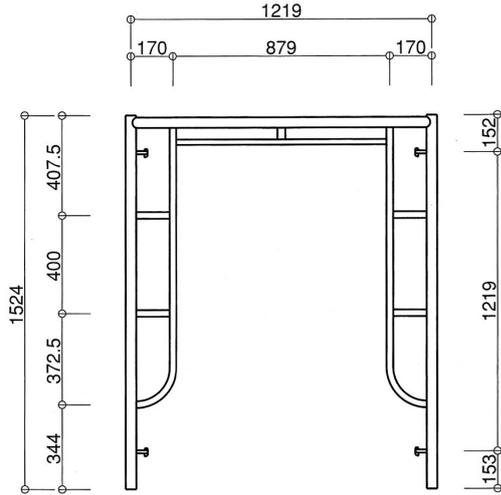
梯子型建枠		A2S
許容荷重	42.6KN(4.35t)	スパンmm
重量	9.9kg	筋違
		1,829
		1,524
		1,219
		914
		610

鳥居型建枠		A4064
許容荷重	39.0KN(4.0t)	スパンmm
重量	17.2kg	筋違
※アームレスピン付		1,829
		1,524
		1,219
		914
		610

鳥居型建枠		A4055B
許容荷重	42.6KN(4.35t)	スパンmm
重量	15.4kg	筋違
※アームレスピン付		1,829
		1,524
		1,219
		914
		610

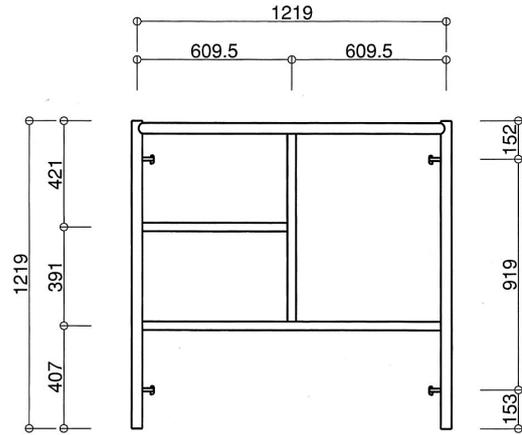
鳥居型建枠 A405

許容荷重 42.6KN(4.35t)	スパンmm	筋 違
重 量 15.1kg	1,829	A14
※アームレスピン付	1,524	A11
	1,219	A13
	914	A012
	610	A12



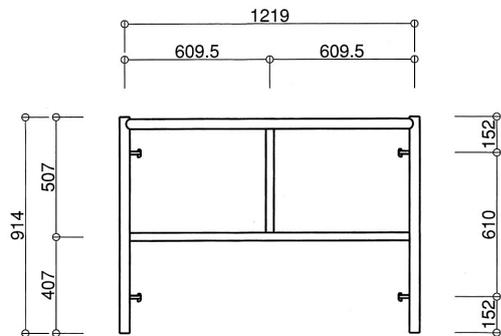
梯子型建枠 A404L

許容荷重 42.6KN(4.35t)	スパンmm	筋 違
重 量 12.9kg	1,829	A19
※アームレスピン付	1,524	A18
	1,219	A012
	914	A07
	610	A09



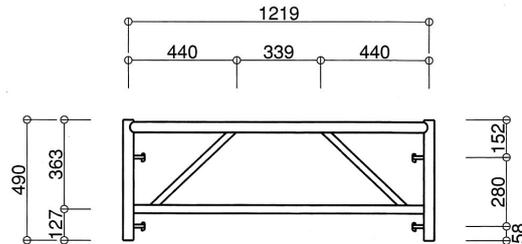
梯子型建枠 A403L

許容荷重 42.6KN(4.35t)	スパンmm	筋 違
重 量 9.3kg	1,829	A08
※アームレスピン付	1,524	A 9
	1,219	A12
	914	A09
	610	A06



調整枠 A417

許容荷重 42.6KN(4.35t)	スパンmm	筋 違
重 量 8.9kg	1,829	A16S
※アームレスピン付	1,524	A16
	1,219	A05
	914	A04
	610	A03



3-1 枠組

ブラケット枠		A9117
許容荷重 29.4KN(3.0t)	スパンmm	筋 違
重 量 16.0kg	1,829	A14
※アームレスピン付	1,524	A11
	1,219	A13
	914	A012
	610	A12

ブラケット枠		A6117
許容荷重 29.4KN(3.0t)	スパンmm	筋 違
重 量 15.0kg	1,829	A14
※アームレスピン付	1,524	A11
	1,219	A13
	914	A012
	610	A12

鳥居型建枠		A3055A
許容荷重 42.6KN(4.35t)	スパンmm	筋 違
重 量 13.1kg	1,829	A14
※アームレスピン付	1,524	A11
	1,219	A13
	914	A012
	610	A12

鳥居型建枠		A305
許容荷重 42.6KN(4.35t)	スパンmm	筋 違
重 量 13.0kg	1,829	A14
※アームレスピン付	1,524	A11
	1,219	A13
	914	A012
	610	A12

梯子型建枠		A304L
許容荷重 42.6KN(4.35t)	スパンmm	筋 違
重 量 10kg	1,829	A19
※アームレスピン付	1,524	A18
	1,219	A012
	914	A07
	610	A09

梯子型建枠		A303L
許容荷重 42.6KN(4.35t)	スパンmm	筋 違
重 量 8.5kg	1,829	A08
※アームレスピン付	1,524	A 9
	1,219	A12
	914	A09
	610	A06

調整枠		A317
許容荷重 42.6KN(4.35t)	スパンmm	筋 違
重 量 7.5kg	1,829	A16S
※アームレスピン付	1,524	A16
	1,219	A05
	914	A04
	610	A03

簡易枠		A6117S
許容荷重 34.3KN(3.5t)	スパンmm	筋 違
重 量 11.8kg	1,829	A14
※アームレスピン付	1,524	A11
	1,219	A13
	914	A012
	610	A12

簡易枠		A205
許容荷重 34.3KN(3.5t)	スパンmm	筋 違
重 量 10kg	1,829	A14
※アームレスピン付	1,524	A11
	1,219	A13
	914	A012
	610	A12

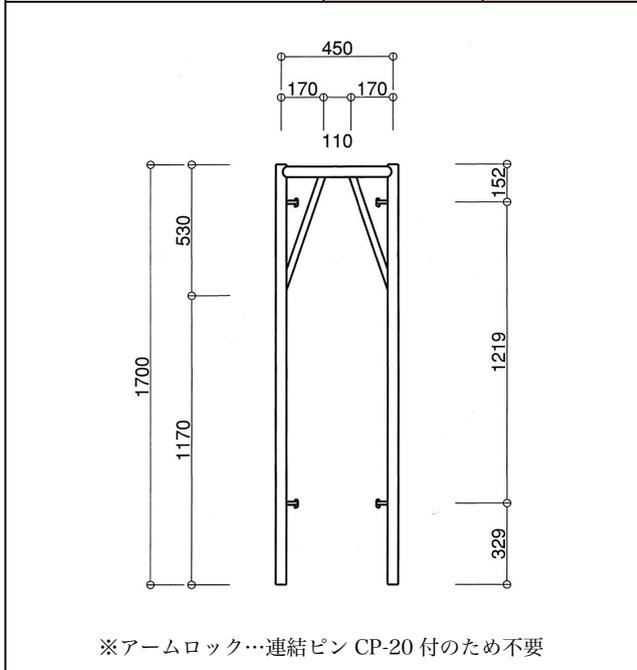
簡易枠		A204
許容荷重 34.3KN(3.5t)	スパンmm	筋 違
重 量 8.6kg	1,829	A19
※アームレスピン付	1,524	A18
	1,219	A012
	914	A07
	610	A09

簡易枠		A203
許容荷重 34.3KN(3.5t)	スパンmm	筋 違
重 量 7.3kg	1,829	A08
※アームレスピン付	1,524	A 9
	1,219	A12
	914	A09
	610	A06

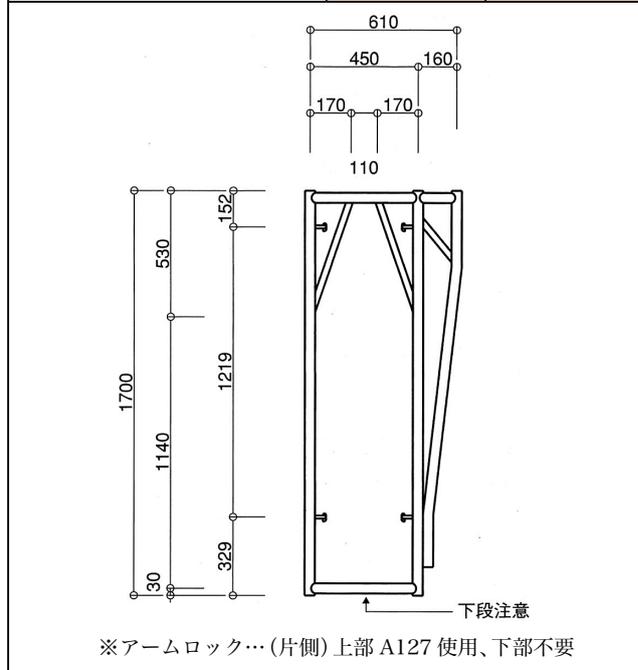
調整枠		A217
許容荷重 34.3KN(3.5t)	スパンmm	筋 違
重 量 5.0kg	1,829	A16S
※アームレスピン付	1,524	A16
	1,219	A05
	914	A04
	610	A03

3-1 枠組

簡易枠		A4517S
許容荷重 34.3KN(3.5t)	スパンmm	筋 違
重 量 12kg	1,829	A14
※アームレスピン付	1,524	A11
	1,219	A13
	914	A012
	610	A12

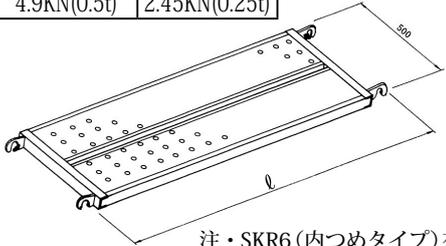


ブラケット枠		A4561
許容荷重 29.4KN(3.0t)	スパンmm	筋 違
重 量 17.4kg	1,829	A14
※アームレスピン付	1,524	A11
	1,219	A13
	914	A012
	610	A12



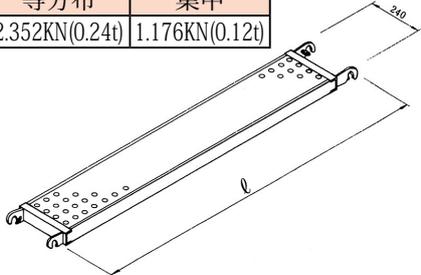
■布板

鋼製布板		
品番	ℓ寸法(mm)	重量(kg)
SKN2	610	5.5
SKN3	914	8.9
SKN4	1,219	11.1
SKN5	1,524	13.5
SKN6	1,829	15.9
許容荷重	等分布	集中
	4.9KN(0.5t)	2.45KN(0.25t)

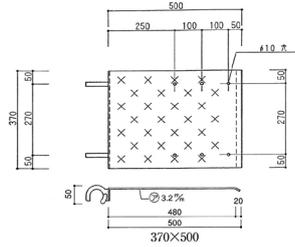


注・SKR6(内つめタイプ)有り

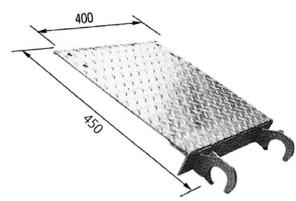
鋼製布板		
品番	ℓ寸法(mm)	重量(kg)
BKN224	610	3.5
BKN324	914	5.5
BKN424	1,219	6.6
BKN524	1,524	7.8
BKN624	1,829	9.0
許容荷重	等分布	集中
	2.352KN(0.24t)	1.176KN(0.12t)



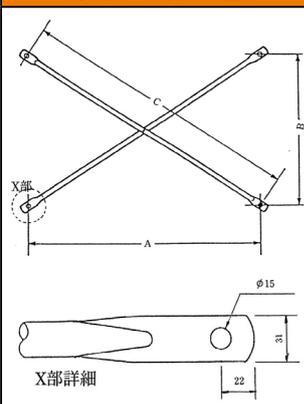
隙間板 370×500	
品番	スキマイタ
重量(kg)	6.3
許容荷重	5.90KN(0.6t)



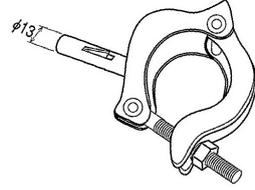
隙間板 400×450	
品番	スキマイタ OS
重量(kg)	5.0
許容荷重	5.90KN(0.6t)



交叉筋違	
------	--



筋違止めクランプ	
品番	AKBP
重量(kg)	0.6

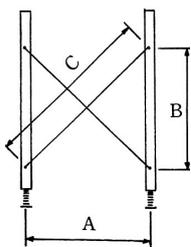


■筋違商品表

品番	A(mm)	B(mm)	C(mm)	重量(kg)
A14 橙	1,829	1,219	2,198	4.2
A19 緑		914	2,045	3.9
A08 若緑		610	1,928	3.7
A16S 青		280	1,850	3.5
A11 黄	1,524	1,219	1,952	3.7
A18 赤		914	1,777	3.4
A9 白		610	1,642	3.1
A16 茶	1,219	280	1,549	3.0
A13 黒		1,219	1,724	3.3
A012 緑	914	914	1,524	2.9
A12 青		610	1,363	2.6
A05 桃	610	280	1,251	2.5
A012 緑		1,219	1,524	2.9
A07 黒	914	914	1,293	2.4
A09 橙		610	1,099	2.1
A04 黒	610	280	956	1.9
A12 青		1,219	1,363	2.6
A09 橙		914	1,099	2.1
A06 白		610	863	1.7
A03 桃		280	671	1.4

■筋違早見表

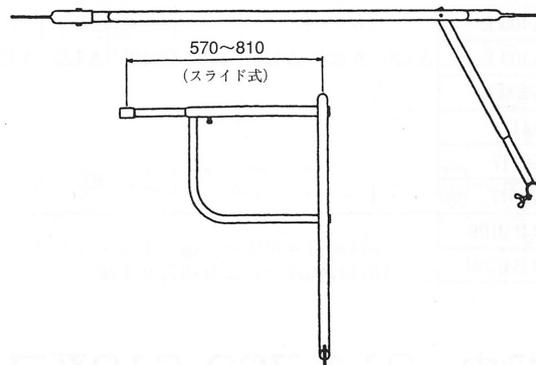
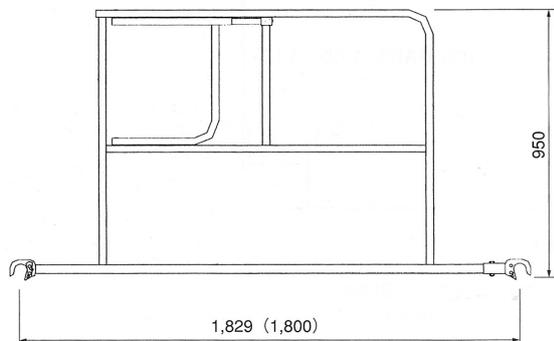
スパン 建杵筋違	A 寸 法	A 寸 法				
		1,829mm	1,524mm	1,219mm	914mm	610mm
杵高 1,930mm 1,700mm 1,524mm	品番	A14	A11	A13	A012	A12
	C寸法	2,198mm	1,952mm	1,724mm	1,524mm	1,363mm
杵高 1,219mm	品番	A19	A18	A012	A07	A09
	C寸法	2,045mm	1,777mm	1,524mm	1,293mm	1,099mm
杵高 914mm	品番	A08	A9	A12	A09	A06
	C寸法	1,928mm	1,624mm	1,363mm	1,099mm	863mm
杵高 490mm	品番	A16S	A16	A05	A04	A03
	C寸法	1,850mm	1,549mm	1,251mm	956mm	671mm



階段開口部用手摺 (セーフティアッシャー)

SG918

荷重 14.8kg

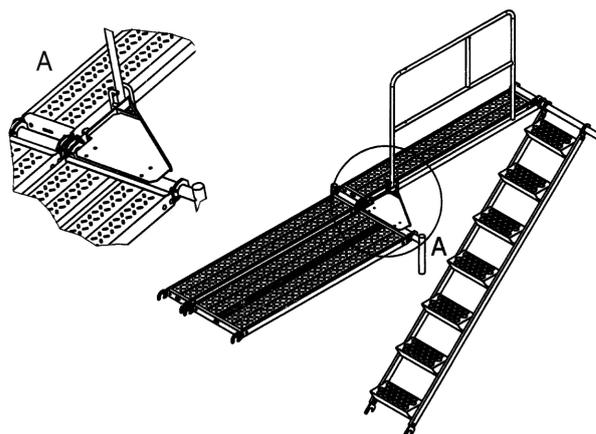
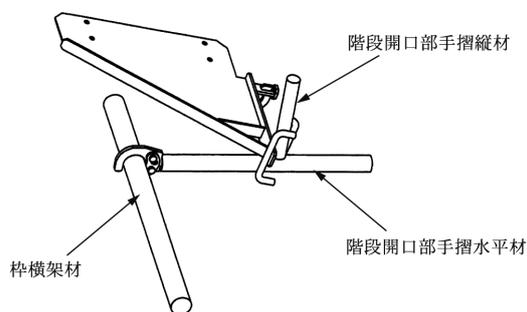


品名	階段開口部用隙間板
品番	SG スキマイタ
重量(kg)	2.8

●施工方法及び注意点

- ・階段開口部手摺の縦材と水平材に階段開口部用隙間板を絡ませて取り付ける。左右どちらでも取り付け可能。
- ・中央ビルト製の階段開口部手摺のみ対応。

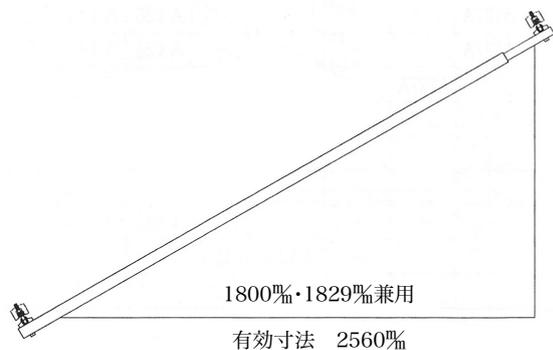
●下記のように斜め上より開口部手摺縦材・水平材に階段開口部用隙間板の金具を絡ませ、階段開口部用手摺縦材を軸に回転させ施工する。



階段用手摺

SU2X

荷重 5.7kg

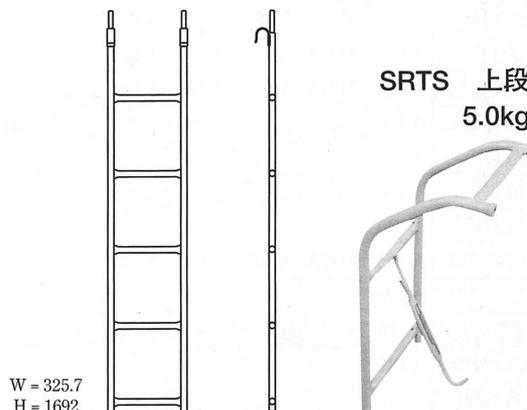


注) 伸縮タイプもあり

垂直梯子

NSH1700

荷重 9.1kg



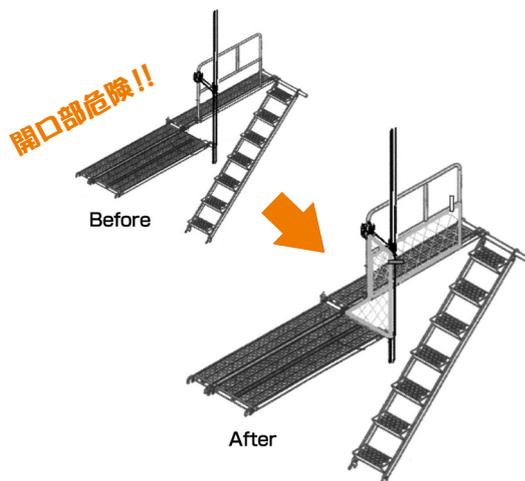
階段開口ネット

〈人体及び落下物 防止ネット〉

NETIS 登録商品!!



NETIS 登録番号 : HK-160024-A



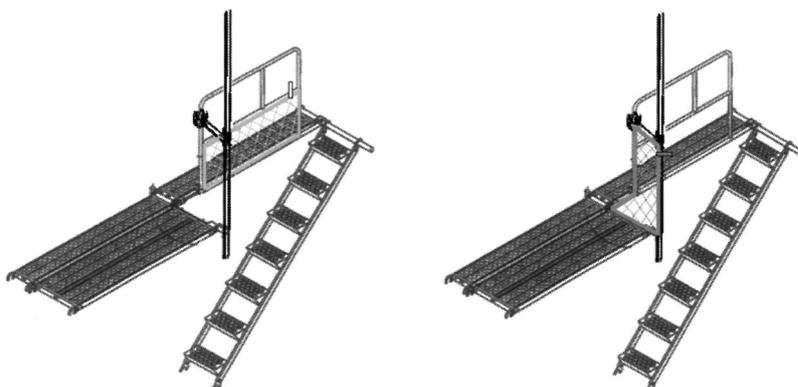
見落とされてきた
階段開口部の安全対策新登場!!

※仮設工業会認定ネット仕様にて製作

●網地種類	ラッセル
●規格	2.5mm 280T/48
●目合	15mm
●結束強度	0.40kN 以上
●周囲ロープ径	10mm
●周囲ロープ強度	14.7kN 以上
●色	青

従来、安全対策が取られてこなかった、枠組足場階段における三角形開口部・階段開口手すり枠下部開口部にネットを取り付けることで、現場作業の安全性を向上します。

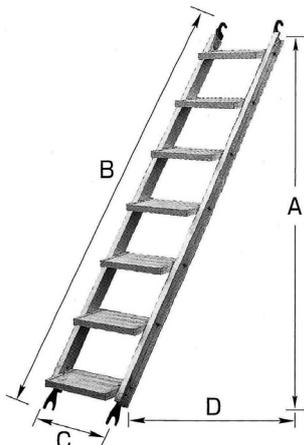
よこ型			たて型		
品番	重量(kg)	識別タグ	品番	重量(kg)	識別タグ
SGNY	0.5	白	SGNT	0.7	橙



たて型 取付方法



アルミ階段枠

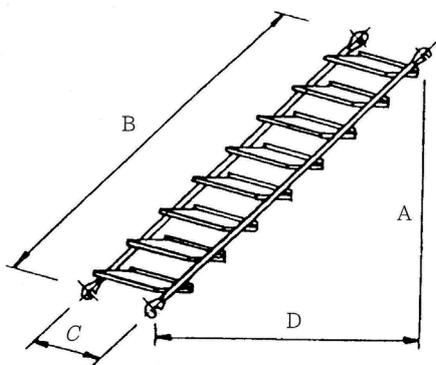


●仕様・規格

品番	規格・寸法				重量 (kg)
	A(mm)	B(mm)	C(mm)	D(mm)	
AL-3055S(アルミ製)	1725	2514	450	1829	11.9

許容荷重 2.45KN(0.25t)
ステップ 1枚では 125kg

階段枠(スチール製)



●仕様・規格

品番	規格・寸法				重量 (kg)
	A(mm)	B(mm)	C(mm)	D(mm)	
K-3064S	1955	2677	450	1829	29.0
K-3012S	1725	2112	450	1219	21.1
K-3015S	1725	2301	450	1524	23.6

許容荷重 2.45KN(0.25t)

ワンステップ(自在ステップ)

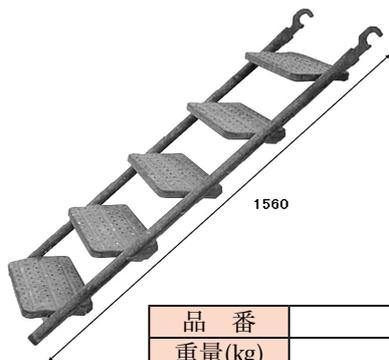


品番	SS1	SS2
取付幅	730mm	1020mm
踏み台サイズ	620×240mm	910×240mm
単位質量	4.5kg	5.5kg

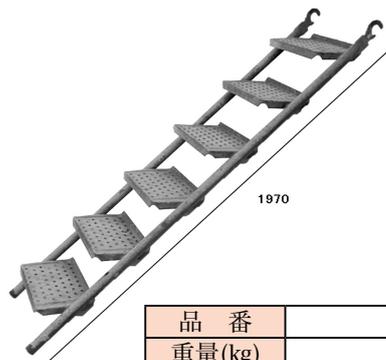
⚠ 注意事項

- クランプボルトの締付トルクは34.3N・m (350kgf・cm)を厳守してください。

階段枠(調整枠用)

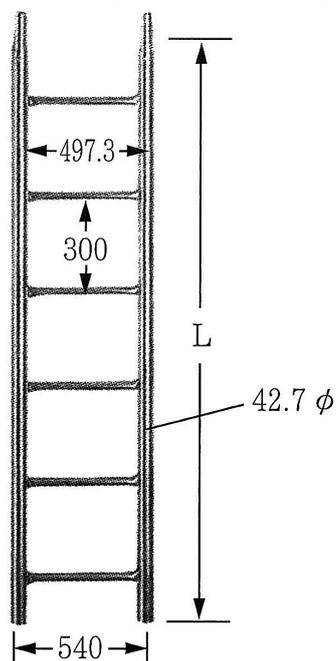


品番	K303S
重量(kg)	13kg
枠高	914mm
枠巾系列	1219・914系



品番	K304S
重量(kg)	17kg
枠高	1219mm
枠巾系列	1219・914系

パイプハシゴ



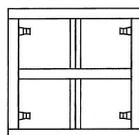
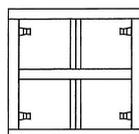
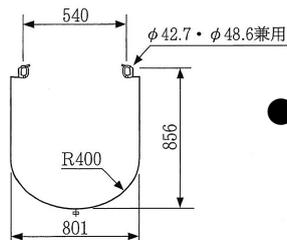
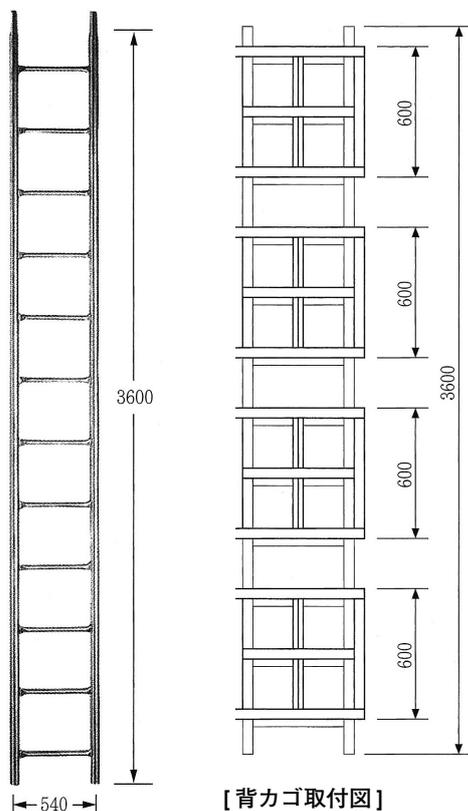
品番	L(mm)	重量(kg)
SF-09S	900	6.8
SF-18S	1800	12.7
SF-27S	2700	19.2
SF-36S	3600	24.8

- パイプハシゴ同士の連結は差し込み式でボルトナット(販売品)4分×60mm(2本)で固定
- 建枠・パイプの緊結には通常の兼用クランプでOK

背カゴ

パイプ梯子 SF-36S

品番	重量(kg)
セカゴ 700	16.0



- セカゴは半割になっておりボルトナット(販売品)4分×25mm(3本)で組立てします。

●取付要領

パイプハシゴ SF-09S には(1組)
 パイプハシゴ SF-18S には(2組)
 パイプハシゴ SF-27S には(3組)
 パイプハシゴ SF-36S には(4組)
 設置することによりスキマを
 防ぎます。

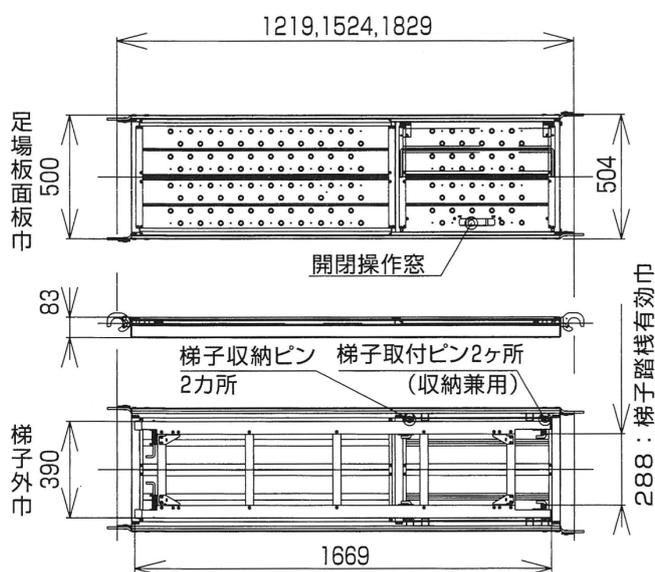
[背カゴ取付図]

●背カゴ

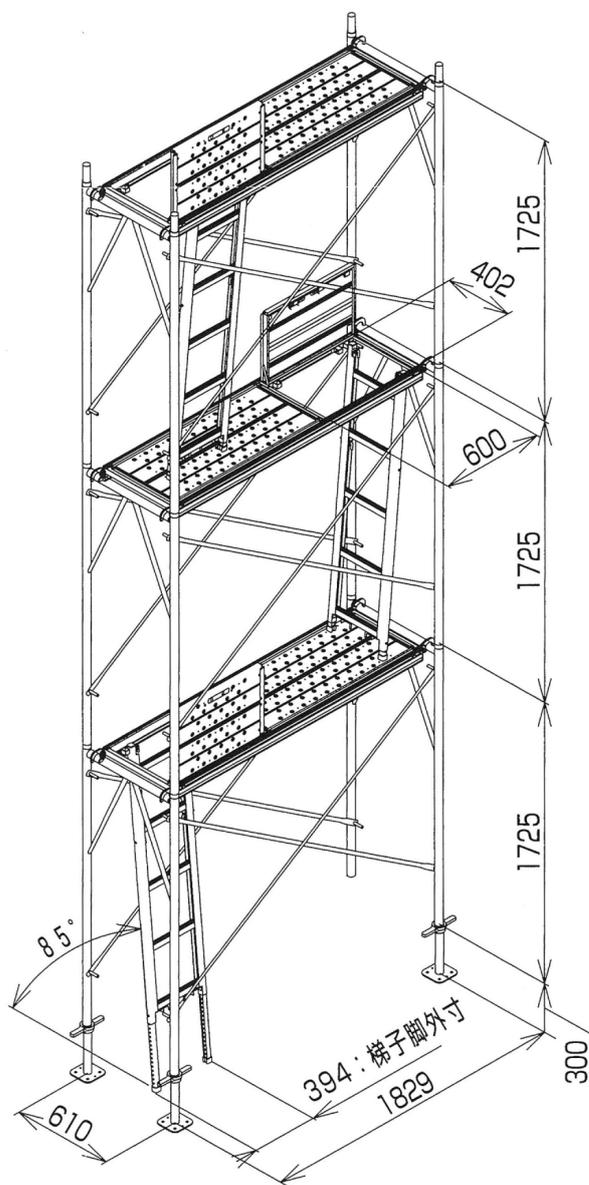
アルミハッチ付布板

品番	長さ (mm)	幅 (mm)	重量 (kg)		梯子収納	許容荷重
			セット	布板のみ		
ALHT-N6	1829	500	17.5	13.5	可	2.45KN(0.25t)
ALHT-N5	1524	500	15.4	11.4	はみだして収納	
ALHT-N4	1219	500	13.7	9.7	はみだして収納	
ALHT-N3	0914	500	12.5	8.5	はみだして収納	
ALHT-H	1520	390		4.0		1.18KN(0.12t)

■ 寸法図



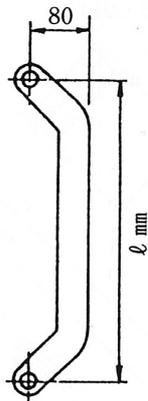
■ 組立図



● 特長

1. 軽量設計で一番重いタイプのタラップボード18でも17.5kg(布板13.5kg・伸縮梯子4.0kg)設置・解体・移動作業に負担をかけません。
2. 場所を取らず、枠組内で安全な上下移動がスムーズに行えます。
3. 伸縮梯子は現場の状況に応じて4方向どちらにも設置できます。
4. 伸縮梯子の採用により最下段のジャッキベース高さに左右されず確実に接地します。安全性が確保された安心の上下移動が行えます。
5. 伸縮梯子が設置されていても、作業床上で支障なく水平移動が行えます。
6. 片手でハッチのシャフトを操作するだけで容易に開閉、解除ロックが行えます。

アームロック



品番	ℓ (mm)	重量(kg)
A128	826.0	0.77
A126	739.0	0.70
A124	594.5	0.58
A127A	507.5	0.51
A123	419.0	0.49
A125	331.5	0.40

■枠巾 1,219 系アームロック早見表

上部使用材 下 枠	A25	A4064	A4055B	A405	A404L	A403L	A417	A9117
A4064	A126	A126	A123	A125	A125	A125	○	※ A125
A4055B	A128	A128	A127A	A123	A123	A123	○	※ A123
A405	A126	A126	A123	A125	A125	A125	○	※ A125
A404L							○	
A403L							○	
A417							○	
A9117							○	

○印は組合せ可能だが適合するアームロックは無い
 /印は枠幅違いにより組合せ不能

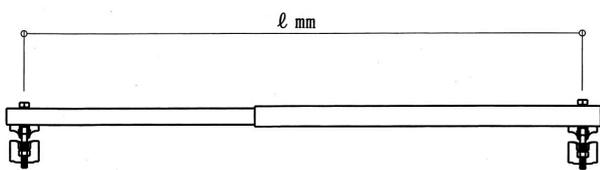
■枠巾 914、762、610 系アームロック早見表

上部使用材 下 枠	A25	A3055A	A305	A304L	A303L	A317	A6117S	A9117	A6117	A2	A2S
A3055A	A126	A127A	A125	A125	A125	○	/	A127A	/	/	/
A305	A126	A127A	A125	A125	A125	○	/	A127A	/	/	/
A304L	A126	A127A	A125	A125	A125	○	/	A127A	/	/	/
A303L	A126	A127A	A125	A125	A125	○	/	A127A	/	/	/
A317	A126	A127A	A125	A125	A125	○	/	A127A	/	/	/
A6117S	A126	/	/	/	/	/	A127A	/	A127A	/	/
A9117	A126	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
A6117	A126	A127A	A125	A125	A125	○	/	/	/	/	/
A2	A126	/	/	/	/	/	/	/	/	A125	A125
A2S	A126	/	/	/	/	/	/	/	/	A125	A125

○印は組合せ可能だが適合するアームロックは無い
 /印は枠幅違いにより組合せ不能

妻手摺

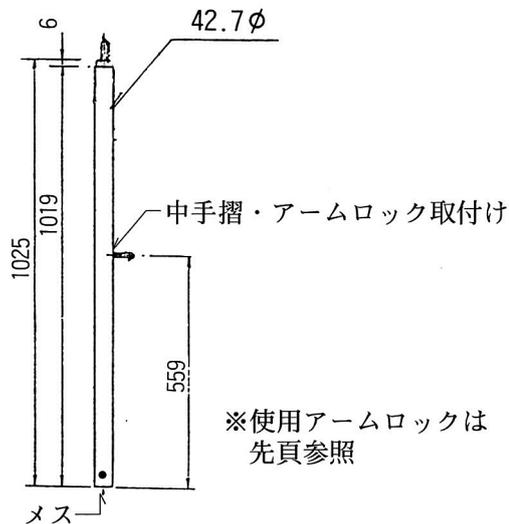
品番	適用枠	ℓ寸法(mm)	重量(kg)
CG6-12 カプラ	610.914.1219	600-1219	2.5
CG800CK	610.914.1219	600-1219	2.5
CG800C-OS	914	914	2.4



手摺柱

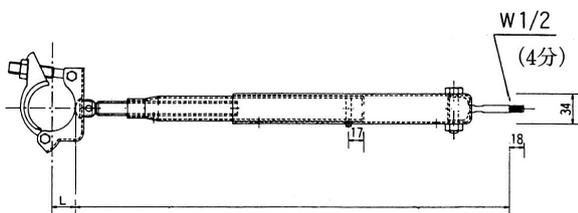
A25(M)

重量 3.0kg



壁つなぎ

品番	ℓ寸法(mm)	重量(kg)
KS13-16	130-160	0.72
KS18-24	180-240	0.80
KS25-42	250-420	1.25
KS38-76	380-760	1.53
KS68-106	680-1060	2.20

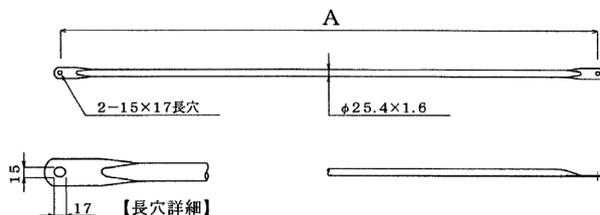


L = 枠組の場合21.4
= 単管の場合24.3

下桟手摺(手摺共有)

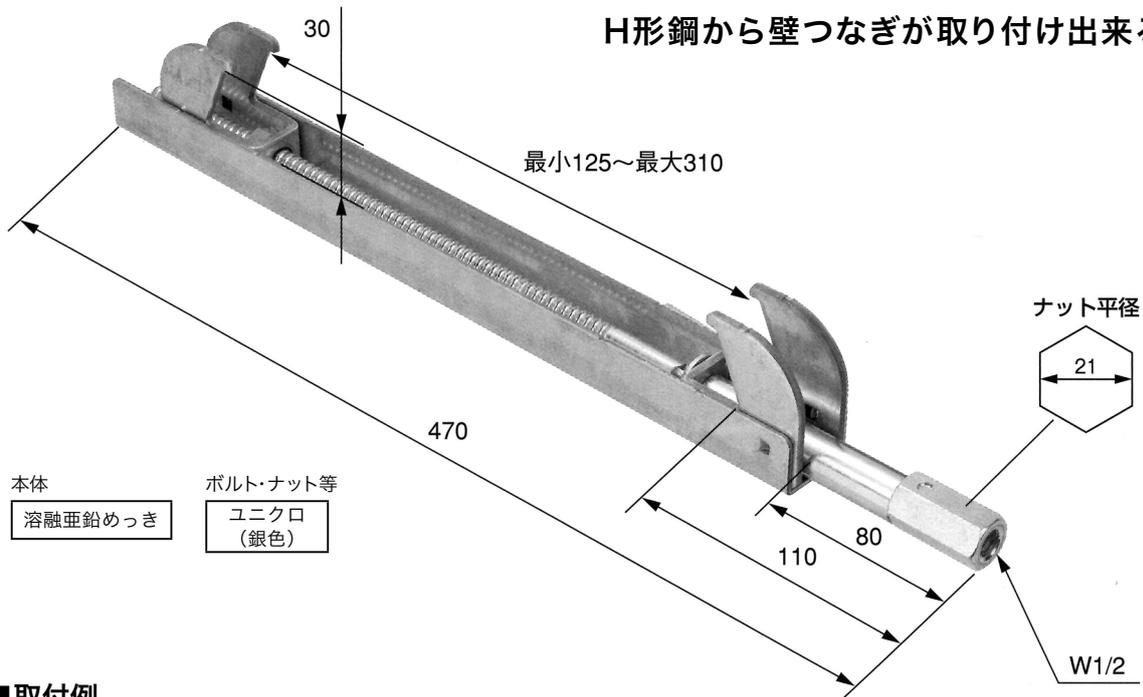
品番	使用スパンA(mm)	重量(kg)
SITA31	1,829	1.8
SITA32	1,524	1.5
SITA29	1,219	1.2
SITA27	914	0.9
SITA28	610	0.6

【インチサイズ】



KS 壁つなぎ控え (H形鋼用) PAT.

H形鋼から壁つなぎが取り付け出来る!



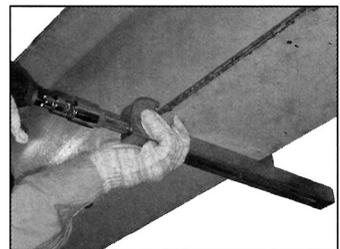
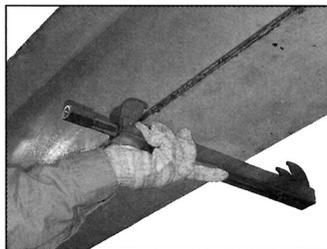
■取付例



■安全性抜群!!

足場から乗り出さずに
全て手前から作業可能。

■作業性抜群!!

H形鋼に添わせ、ナットを
締めるだけで、取付可能。

■取付方法

1. H形鋼(梁)のフランジ部に添わせる。
2. ラチェット(インパクトドライバー)でナットを締付けて完了です。

■特長

- 安全・スピーディーに作業が出来る。
- ガイド板により足場からの取り付けが容易。
- 調整部は目の粗いボールネジ仕様の為、整備し易い。
- ラチェット(インパクトドライバー)で取り付け、取り外しが簡単。

KS 壁つなぎ控え (H形鋼用)

品番	KS ヒカエ
重量(kg)	1.5kg
適応つかみ幅	125~310mm (フランジ厚さ:最大 30mm)
許容荷重	4.41kN (450kgf)

⚠ 注意事項

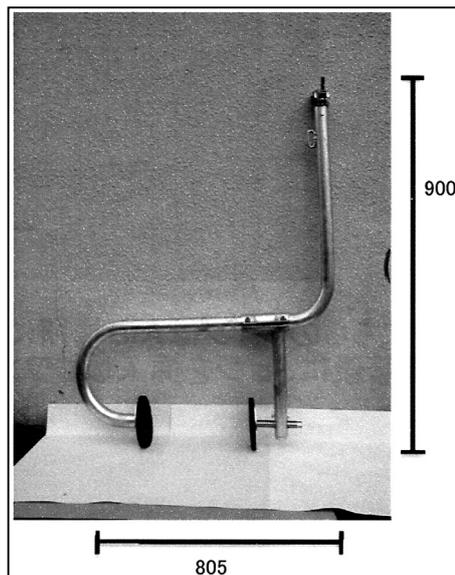
- ナット締付トルク 25~35N・m
- ステップ(足掛け)として使用しないでください。

パラペット用手摺

屋上の安全対策はおまかせ下さい。
パラペットからの墜落防止に是非
ご利用下さい。

●特 色

- ①パラペット手摺組立・解体作業が簡素化された。
- ②パラペット手摺組立・解体時の危険作業が無くなった。
- ③パラペット手摺を使用することにより屋上からの墜落事故が防止できた。
- ④軽量(8.74kg、ドブメッキ品)の為の運搬が容易で経済的である。



使用基準について

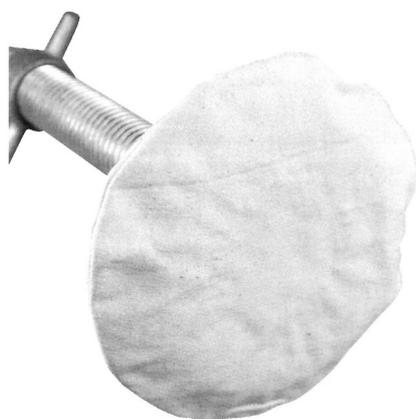
- (1) 取付間隔は、1.8M～2Mとする事。
 - (2) 作業者の衣服等が歩行又は作業中に巻き込まれないようにするため、手摺り及び中棧として使用する単管パイプを連クランプにて取り付けした場合、クランプにはカバーを設ける事。
 - (3) パラペット手摺りに取り付ける手摺り及び中棧は、ロープ等の可撓性のあるものは使用しない事。
 - (4) パラペット手摺りに設けた手摺り及び中棧を安全帯取付設備として使用しない事。
 - (5) パラペット手摺りに設けた手摺り及び中棧を壁つなぎ、足場板等の支持点又は資材荷上げのつり先としては使用しない事。
 - (6) パラペット手摺りに設けた手摺り及び中棧には乗らない事。
 - (7) パラペット手摺りに設けた手摺り及び中棧への材料等の積載、つり下げ又は立て掛けを行わない事。
- ※これらの基準以外の方法での使用はやめてください。



有効(壁厚)

0～390ミリまで

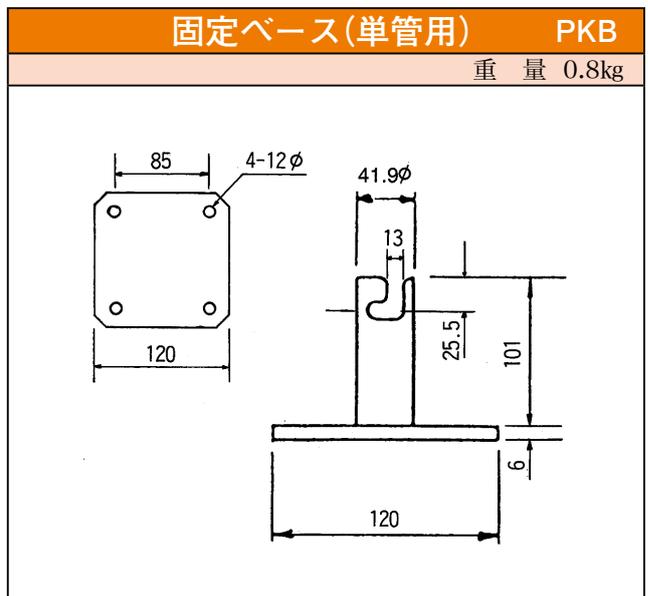
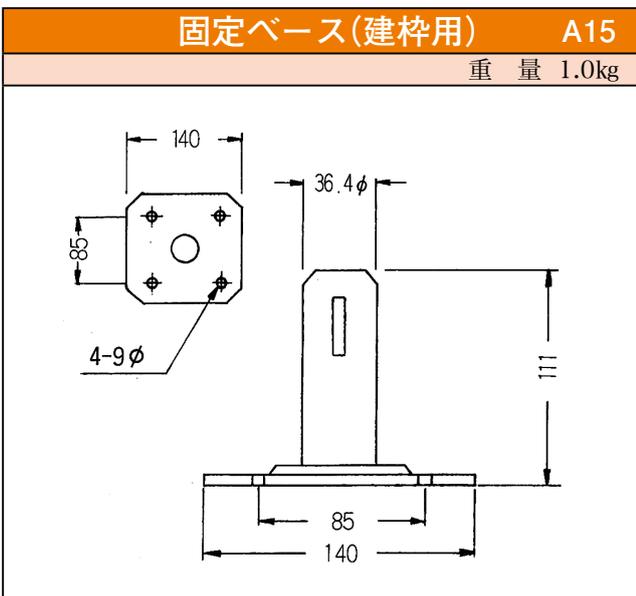
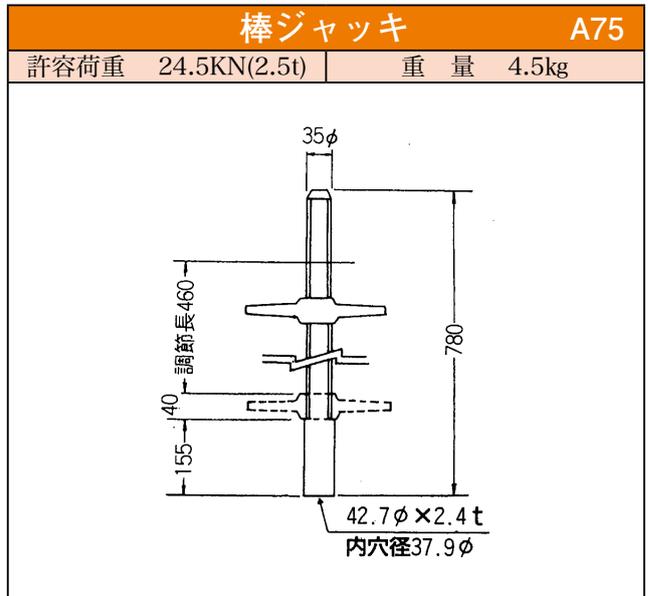
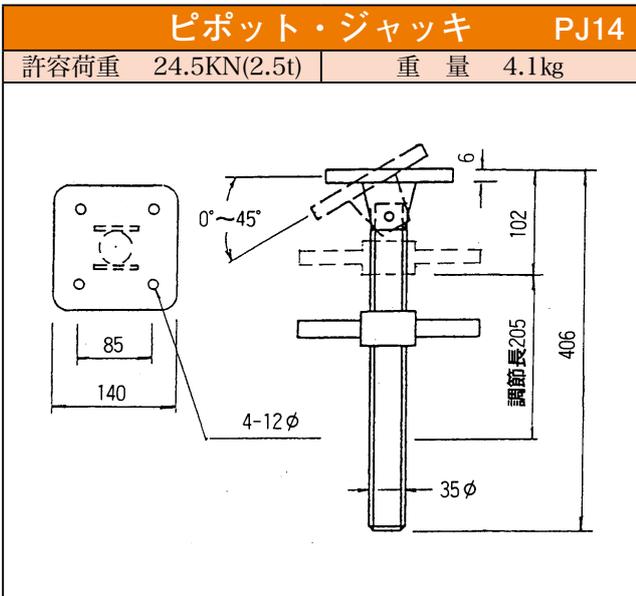
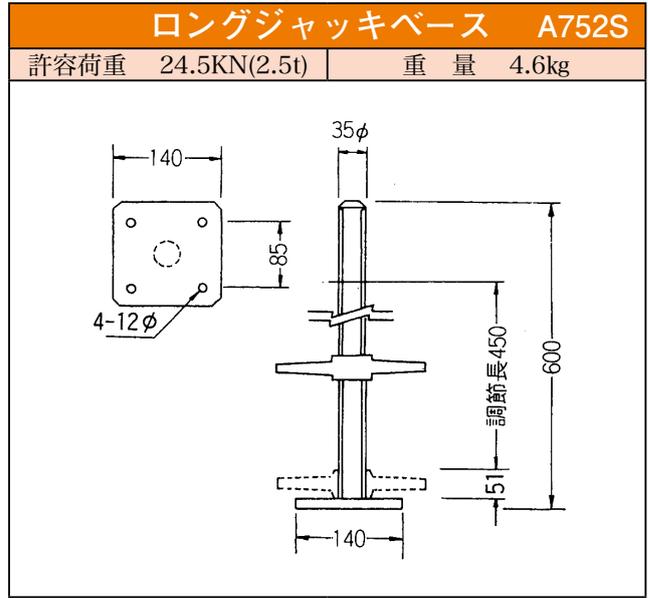
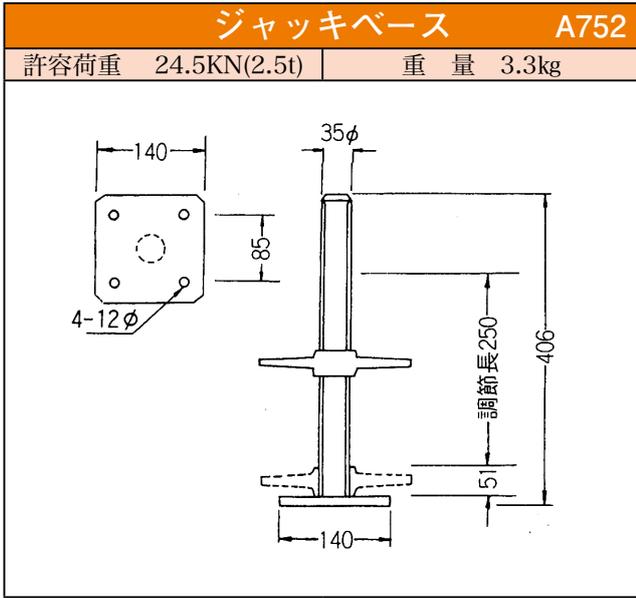
ジャッキソックス(販売品)



- 133～143φの各種メーカーの圧縮ジャッキに使用可能です。
- 多少の汚れであれば洗浄する事により再利用ができます。
- 綿素材を使用していますので、熱によるクレームが回避できます。
- 厚みのある生地により、擦れ等による相手方に対するキズを防止できます。

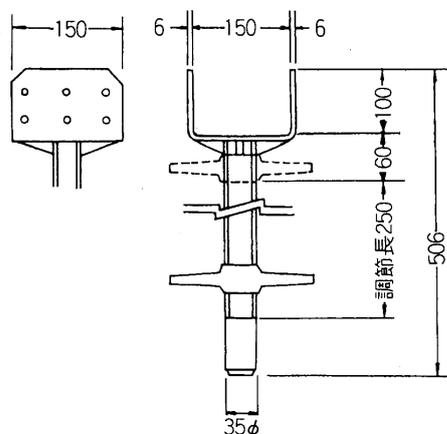


品番	ジャッキソックス
材質	綿 100%



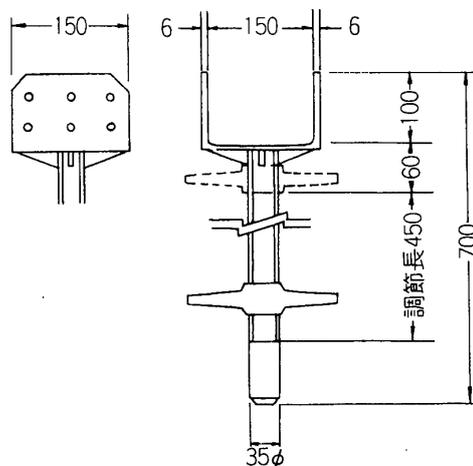
大引受けジャッキ A752H

許容荷重 24.5KN(2.5t) 重量 4.6kg



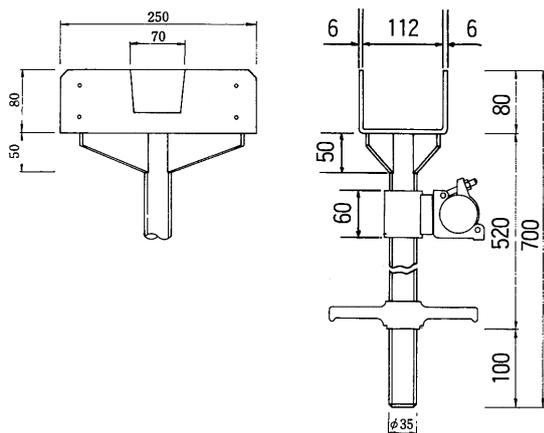
ロング大引受けジャッキ A752HS

許容荷重 24.5KN(2.5t) 重量 6.6kg



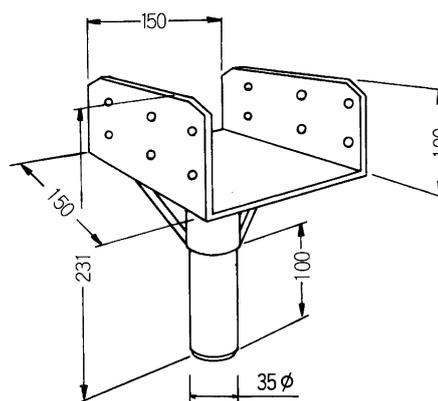
100角大引受けジャッキ A753HS

重量 8.5kg



大引受 A15H

重量 2.5kg

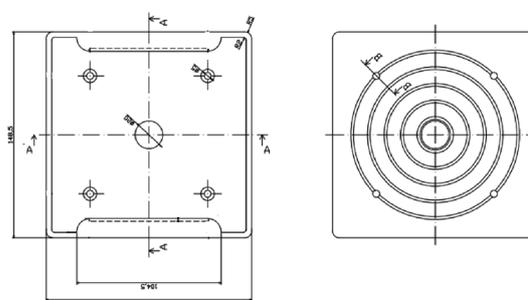


コマ板 (販売)

品名	規格	材質
コマイタ	25t×200×200	製材 (カラマツ)



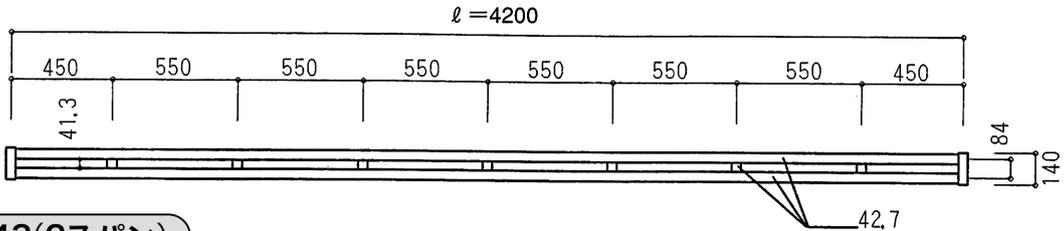
ラバーベース (販売)



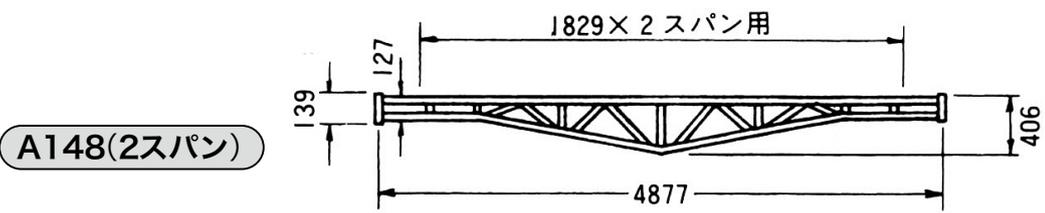
材質 熱可塑性エラストマー			
項目	試験方法	単位	数値
密度	ISO 1183	g/cm ³	0.94
硬度	ISO 7619-1	デュロ A	76
引張応力	ISO 37	Mpa	6
伸び	ISO 37	%	500

** 上記数値は代表値であり、保証値ではありません **

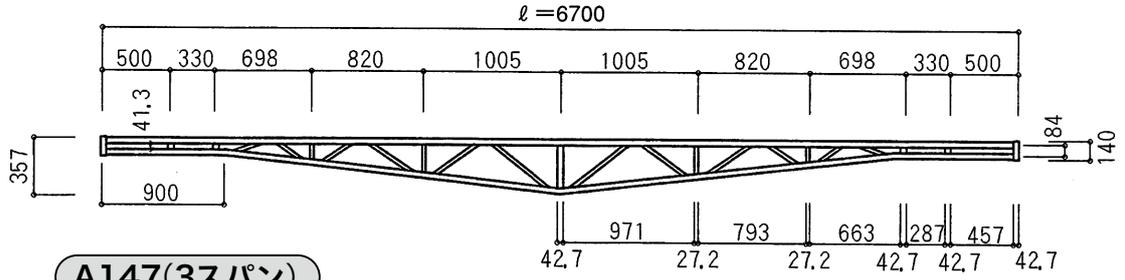
梁 枠			梁 枠		
品番	適用	重量(kg)	品番	適用	重量(kg)
A-143	2 スパン用	33.1	A-147(M)	3 スパン用	35.1
A-148	2 スパン用	26.9	A-149	4 スパン用	58.0
A-147	3 スパン用	45.3			



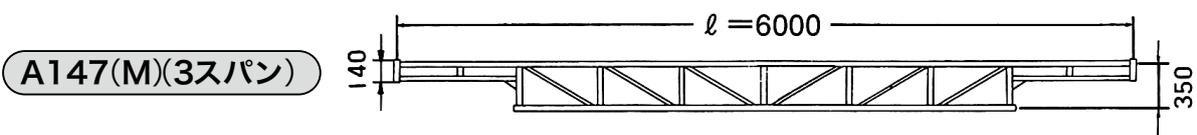
A143(2スパン)



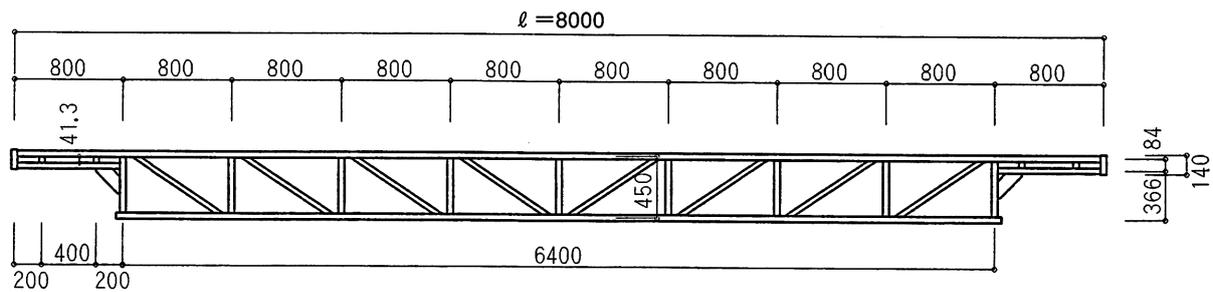
A148(2スパン)



A147(3スパン)



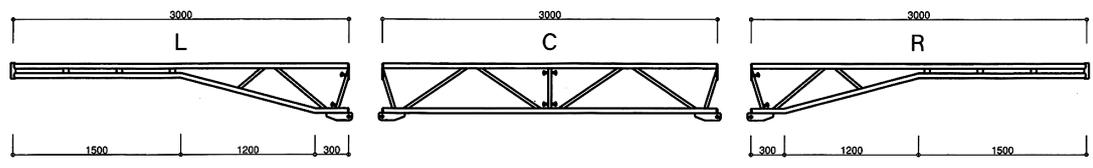
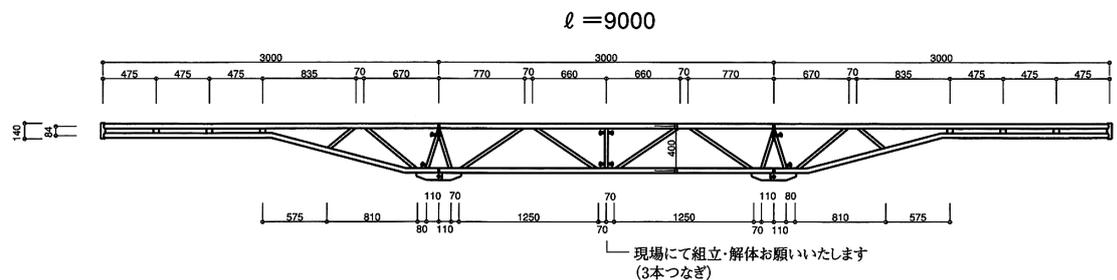
A147(M)(3スパン)



A149(4スパン)

スーパービーム

品番	適用	重量(kg)
スーパービーム(3分割商品)	4 スパン用	61.2

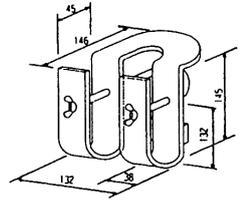
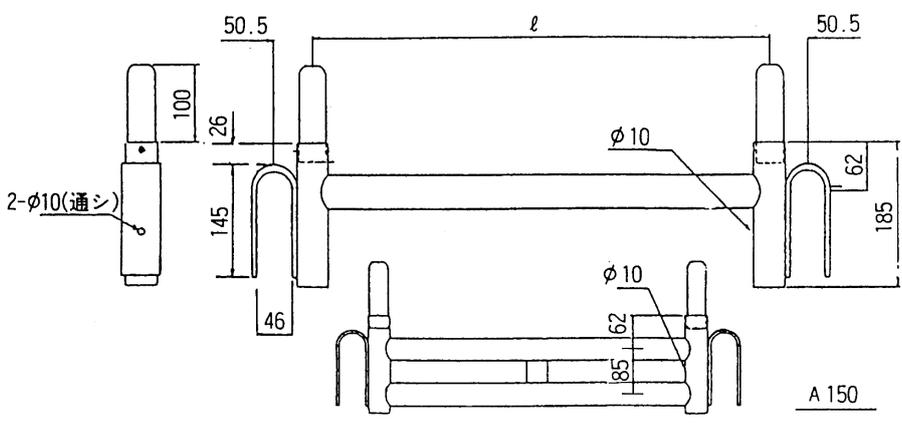


スーパービーム一本につき
 ②取付け金具(ボルト)…販売商品
 H.T.B M12-40 4ヶ レンチ径 19
 H.T.B M20-40 2ヶ レンチ径 32

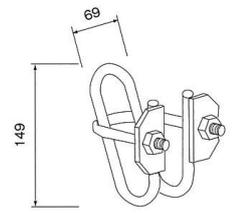
3 足場工事

品名	梁 渡 し		
品番	ℓ 寸法(mm)	重量(kg)	適用枠
A150	1,219	10.2	1219系
A152	914	6.5	914系
A153	610	5.6	610系

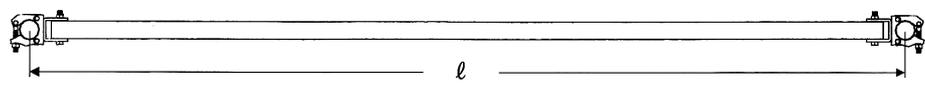
品名	隅梁受金具
品番	重量(kg)
A1453	3.3



品番	重量(kg)
A1453-06	2.0

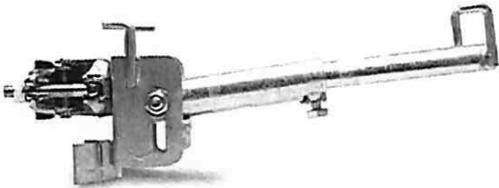


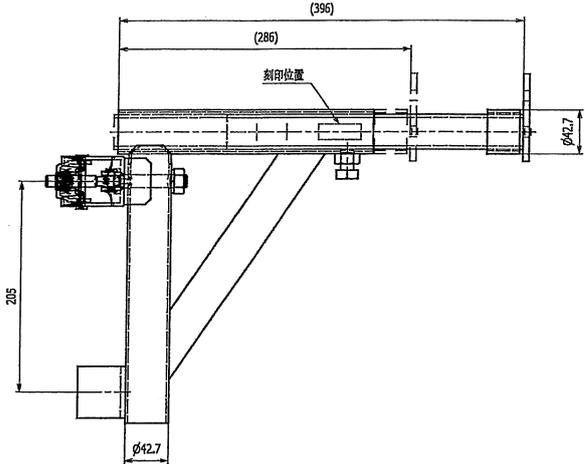
品名	方 杖		
品番	芯寸 ℓ	重量(kg)	適用
A1475	1,500	5.7	2 スパン用
A1471	2,100	7.3	3 スパン〜

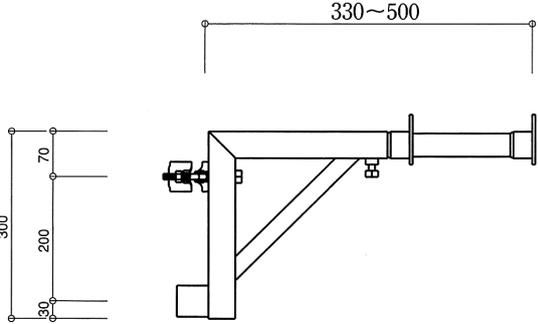


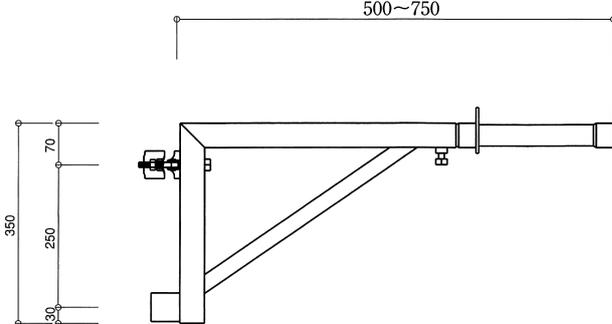
■ 特 長

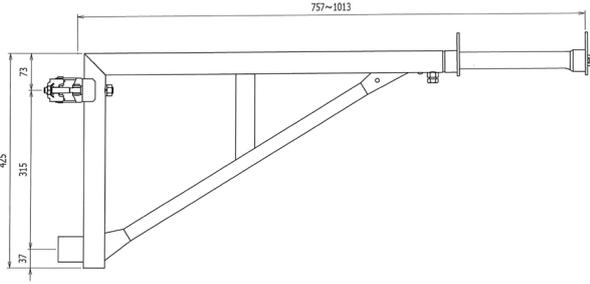
- (1) 枠組足場(42.7φ)単管足場(48.6φ)兼用タイプです。
- (2) 張出幅が可変で取付位置は選びません。
- (3) 先端クランプの取付で枠組用手摺柱、単管(48.6φ)の取付可能。
- (4) 作業床は鋼製、アルミ、合板足場等の他、枠組用の鋼製布板を使用する事も可能です。

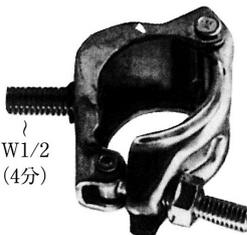
ネットブラケット		ネットB300
		重量 1.6kg
有効寸法 225 ~ 320		
		
入数	10	
自量	1.6 kg / 個	
重量	16 kg / 箱	
備考	225~320mmの範囲で稼働します。 ※上部笠上げ式	

ブラケット		NKB300
		重量 3.2kg
		

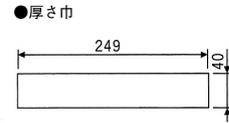
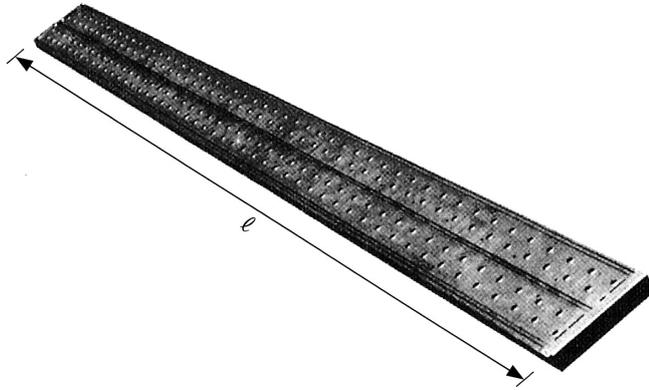
ブラケット		NKB500
		重量 4.2kg
		
使用布板 BKN(W240)系×1枚		

ブラケット		NKB750
		重量 5.4kg
		
使用布板 SKN(W500)系×1枚		

ブラケット		NKB1000
		重量 6.4kg
		
使用布板 SKN(W500)系×1枚+BKN(W240)系×1枚		

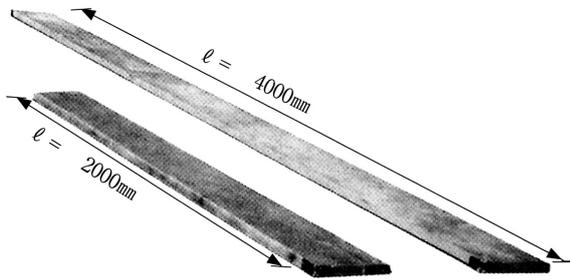
先端クランプ			
品番	NKBP	重量	0.39kg
			
W1/2 (4分)		レンチ径 21	
※ W1/2 ボルトはブラケット本体に付いております。 ブラケット以外での使用の場合、W1/2 ボルトは 販売になります。 () 内寸法 42.7φ			

鋼製足場板	品番	長さ(mm)	重量(kg)
	6750kg・cm	L4000	$l = 4000$
許容曲げモーメント	L3000	$l = 3000$	10
	L2000	$l = 2000$	6.8



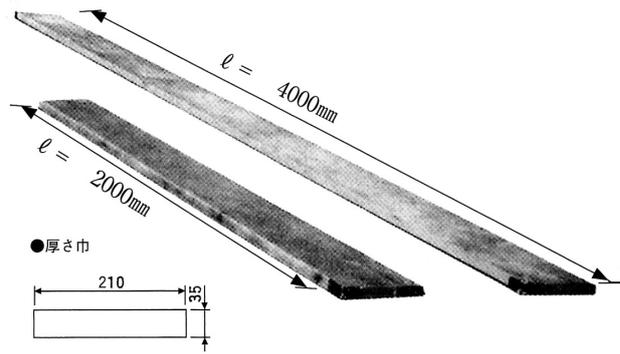
敷板		
品番	長さ(mm)	重量(kg)
スギイタ4M(S)	$l = 4000$	15.0
スギイタ2M(S)	$l = 2000$	7.5

※但し敷板専用(作業床不可)
●色: オレンジ(端部)



※敷板は作業床としての使用不可

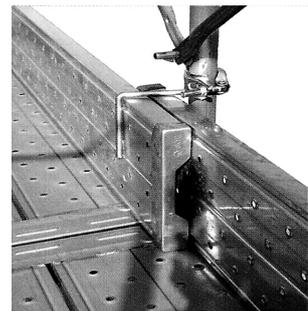
杉板(上板用)		
品番	長さ(mm)	重量(kg)
スギイタ4M	$l = 4000$	15.0
スギイタ2M	$l = 2000$	7.5



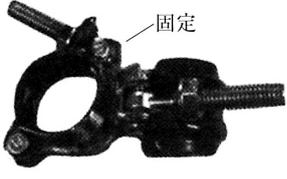
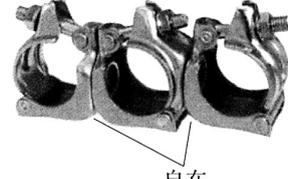
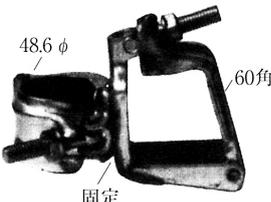
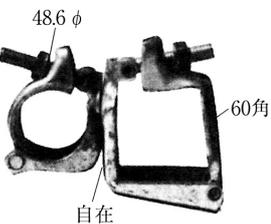
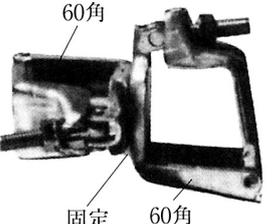
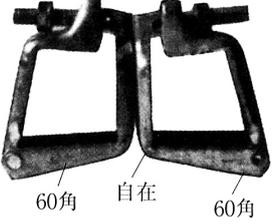
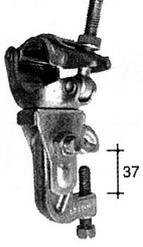
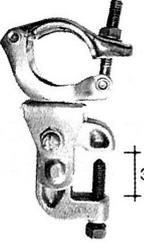
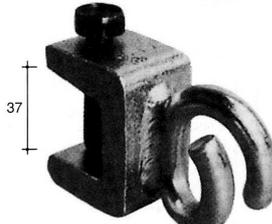
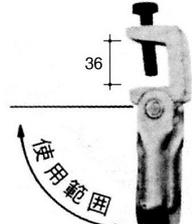
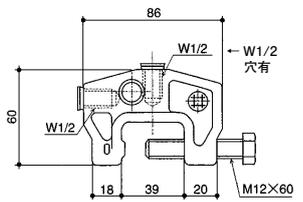
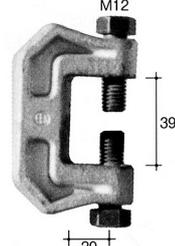
ボードホルダー		
品番	重量(kg)	梱包数量(個)
BH	0.6	20

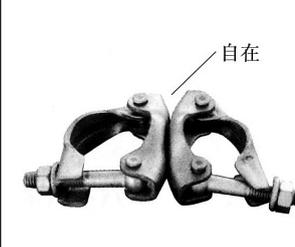
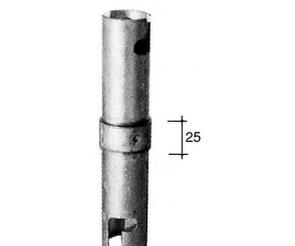
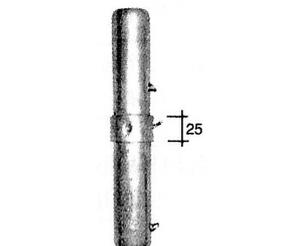
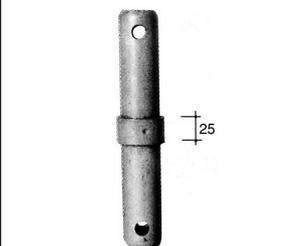
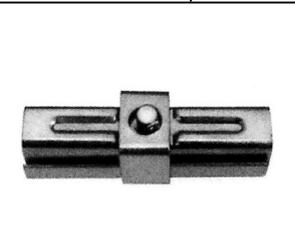
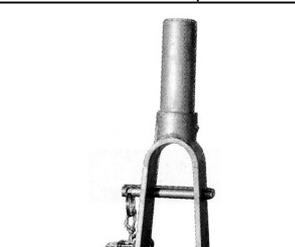
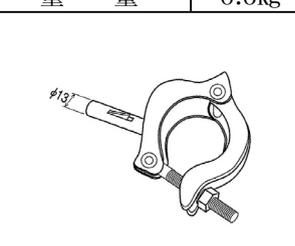
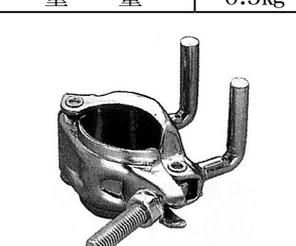
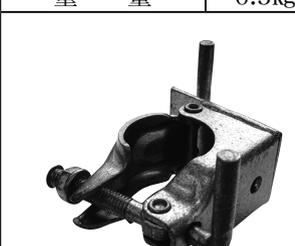
長尺足場板が巾木に早変わり。

- ・番線で固定する手間がはぶけます。
- ・長尺足場板をL字固定金具がガッチリ固定。



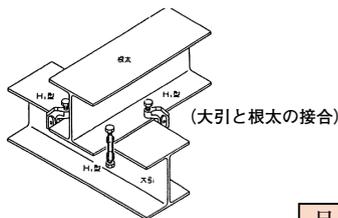
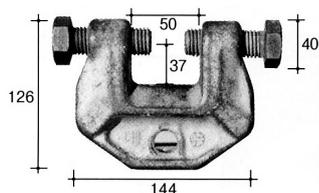
※コマイタ(販売品)もご紹介します。詳しくは、お問合せ下さい。

兼用直交クランプ	ARC1	兼用自在クランプ	ARC2	3連直交クランプ	P3CC	3連自在クランプ	P3C
許容荷重	4.91KN(0.5t)	許容荷重	3.43KN(0.35t)	許容荷重	4.91KN(0.5t)	許容荷重	3.43KN(0.35t)
重量	0.7kg	重量	0.7kg	重量	1.1kg	重量	1.1kg
							
角丸直交クランプ	KMP1C	角丸自在クランプ	KMP2C	角角直交クランプ	KKP1C	角角自在クランプ	KKP2C
滑り荷重	2.94KN(0.3t)	滑り荷重	2.94KN(0.3t)	滑り荷重	2.45KN(0.25t)	滑り荷重	2.45KN(0.25t)
重量	0.77kg	重量	0.77kg	重量	0.88kg	重量	0.88kg
							
鉄骨クランプ(固定)	CKP1	鉄骨クランプ(自在)	CKP2	ネットハンガー	NHG	チェーン吊金具	M5C
許容荷重	3.1KN(0.315t)	許容荷重	3.1KN(0.315t)	許容荷重	—	許容荷重	4.7KN(0.48t)
重量	1.8kg	重量	1.8kg	重量	0.83kg	重量	0.85kg
							
H クランパー	—	ロックマンミニ	NRH1(ミニ)	KS フック 32	—		
許容荷重	9.8KN(0.1t)	許容荷重	6.37KN(0.65t)	許容荷重	—		
重量	0.6kg	重量	0.5kg	重量	0.63kg		
							

OK用クランプ直交	OKARC1	OK用クランプ自在	OKARC2	OK用クランプ直交	OKEC1	OK用クランプ自在	OKEC2
許容荷重	4.9KN(0.5t)	許容荷重	3.43KN(0.35t)	許容荷重	8.82KN(0.9t)	許容荷重	5.88KN(0.6t)
重量	0.8kg	重量	0.8kg	重量	0.97kg	重量	1.13kg
 <p>固定 φ60.5×φ48.6</p>		 <p>自在 φ60.5×φ48.6</p>		 <p>固定</p>		 <p>自在</p>	
直線ジョイント	PCJ	アームレスピン	CP20	異径ジョイント	PEC	連結ピン	A20
許容荷重	2.94KN(0.3t)	許容荷重	—	許容荷重	—	許容荷重	—
重量	0.6kg	重量	0.62kg	重量	0.6kg	重量	0.6kg
 <p>25</p>		 <p>25</p>		 <p>~42.7φ 25 ~48.6φ</p>		 <p>25</p>	
60角ボンジョイント	60KBPCJL	100角ボンジョイント	100KBPCJL	建柱上ベース	ベース	メッシュクランプ	MSK
許容荷重	—	許容荷重	—	許容荷重	—	許容荷重	—
重量	1.12kg	重量	3kg	重量	1.2kg	重量	0.4kg
							
筋違止めクランプ	AKBP	養生クランプ	OS42C	養生兼用クランプ	OSK	養生兼用コーナークランプ	OSK-C
許容荷重	—	許容荷重	—	許容荷重	—	許容荷重	—
重量	0.6kg	重量	0.5kg	重量	0.5kg	重量	0.5kg
		 <p>42.7φ用</p>					

■ブルマン

使用レンチ 対辺 41 用

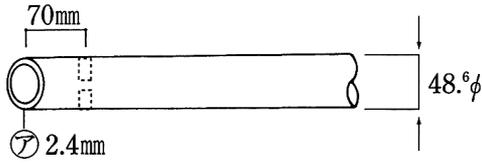


特徴・用途

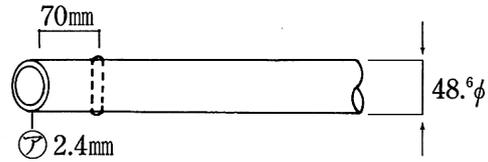
● 乗り入れ構台、オーバブリッジ、仮設足場、置構台等、又は非常時の仮設橋とあらゆる重仮設構造物に使用可能!!

品番	ブルマン
製品重量	3.1kg

丸パイプ



バタパイプ (ダボ打ち)



ピン付パイプ

- ・規格：一般構造用炭素鋼鋼管 3種 (STK500)
- ・表面処理：溶融亜鉛メッキ (ドブメッキ)

(断面性能)

品名	外径 ϕ mm	肉厚 ϕ mm	断面積 A cm ²	単位重量 W kg/m	断面二次半径 i cm	断面係数 Z cm ³	断面二次モーメント I cm ⁴	材質
丸パイプ	48.6	2.4	3.483	2.73	1.64	3.83	9.32	STK500

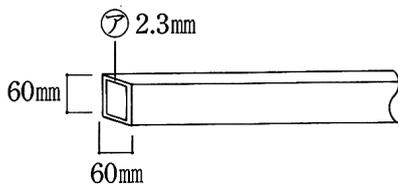
足場用鋼管は、JISG3444 に規定されている一般構造用炭素鋼鋼管 3種 (STK500) の規格、または安衛則に定めるところに適合するもので、溶融亜鉛メッキ等による防錆処理を施したものであれば使用してよいことになっています。

(重量表)

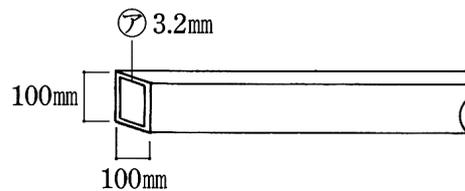
長さ m	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.2	1.5	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0		
kg 重量	バタパイプ	1.37	1.64	1.91	2.18	2.46	2.73	3.28	4.10	4.92	5.46	6.83	8.19	9.56	10.92	12.29	13.65	15.02	16.38	
	ピン付パイプ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.46	6.83	8.19	9.56	10.92	12.29	13.65	15.02	16.38	
識別色(両端)	青	青	青	青	青	黒	青	橙	青	黒	橙	黒	橙	黒	橙	黒	橙	黒	橙	黒

(ピン付又はジョイント抜け防止処理済)

角パイプ



60角パイプ
(型枠・吊足場用)



100角パイプ
(大引材用)

- ・規格：一般構造用角形鋼管 (STKR400)
- ・表面処理：溶融亜鉛メッキ (ドブメッキ)

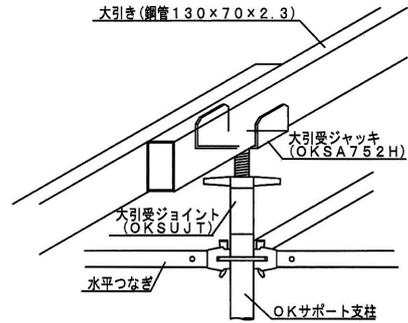
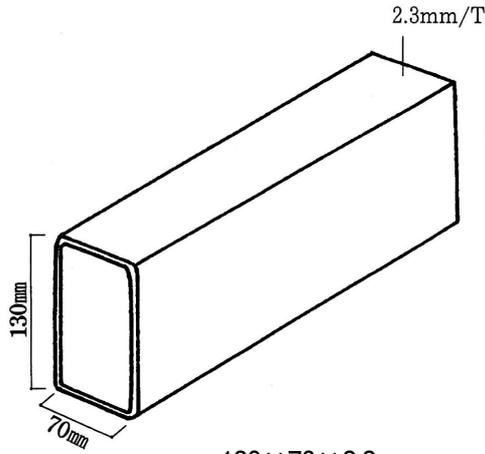
(断面性能)

品名	外径 ϕ mm	肉厚 ϕ mm	断面積 A cm ²	単位重量 W kg/m	断面二次半径 i cm	断面係数 Z cm ³	断面二次モーメント I cm ⁴	材質
60角	60×60	2.3	5.172	4.06	2.34	9.44	28.3	STKR400
100角	100×100	3.2	12.13	9.52	3.93	37.5	187.0	STKR400

(重量表)

長さ m	1	1.5	2	2.5	3	3.5	4	
kg 重量	60角	4.06	6.09	8.12	10.15	12.18	14.21	16.24
	100角	9.52	14.28	19.04	23.8	28.56	33.32	38.08
識別色(端部)	黒	橙	黒	橙	黒	橙	黒	

特殊パイプ



- ・規格：一般構造角型鋼管 (STKR500)
- ・表面处理：溶融亜鉛メッキ(ドブメッキ)

(断面性能)

品名	外径φ	肉厚φ	断面積 Acm ²	単位重量 Wkg/m	断面二次半径 icm	断面係数 Zcm ³	断面二次モーメント Icm ⁴	材質
KP130×70	130×70	2.3	8.85	6.95	48	31	201	STKR500

(重量表)

長さ m	1.0	1.5	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0
重量(kg) 130×70	6.95	10.43	13.9	17.38	20.85	24.33	27.8
識別色(端部)	黒	橙	黒	橙	黒	橙	黒

利点

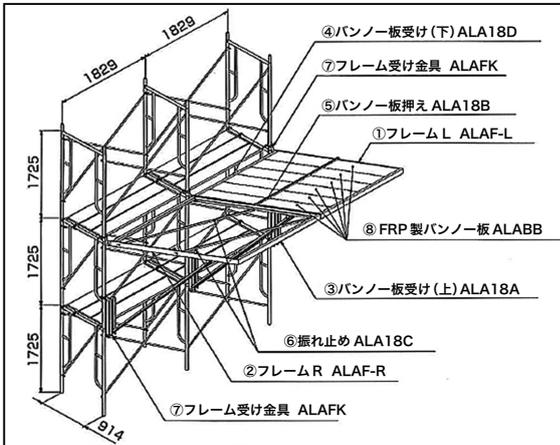
1. 重量が軽いので現場での作業性が良く、輸送コストが低い。
2. 大引受ジャッキ(巾 150mm)に2本ラップして配置できるので施工性が良い。
3. 100角パイプに比べ曲げ、たわみに対し強度が強い。



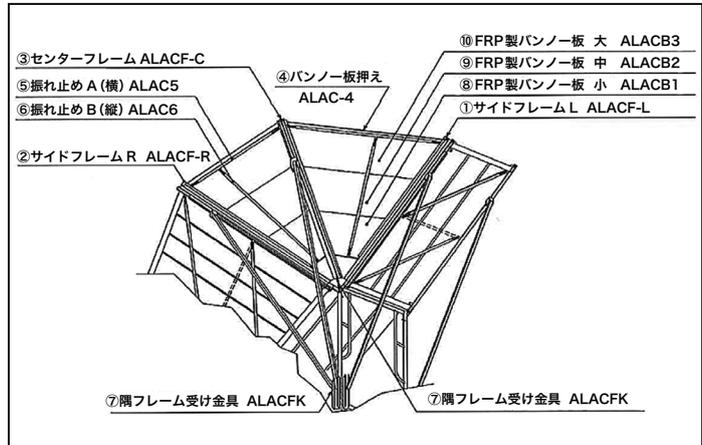
■都市美観と軽量性・安全性を追求。

■アルミ合金とFRPで作業性が飛躍的に向上。

【直線部 構成図】



【コーナー部 構成図】



【直線部 部材数量】(1829 サイズ N スパン辺り)

品名	品番	数量	重量(kg)
① フレーム L+(斜材)	ALAF-L	N	10.7
② フレーム R+(斜材)	ALAF-R	N	10.7
③ 万能板受け(上)	ALA18A	N	4.6
④ 万能板受け(下)	ALA18D	N	5.0
⑤ 万能板押え	ALA18B	N	1.8
⑥ 振れ止め	ALA18C	N×2	2.1
⑦ フレーム受け金具	ALAFK	(N+1)×2	2.9
⑧ FRP製万能板	ALABB	N×6	5.0
N スパン重量合計		72.8kg×N スパン+5.8kg ※1	

※ 15.8kgは (ALAFK×2個)の重量です。

● 引き上げロープ(φ8~φ10mm、長さ5m程度)を、1スパンあたり2本を用意してください。

【コーナー部 部材数量】(1セット辺り)

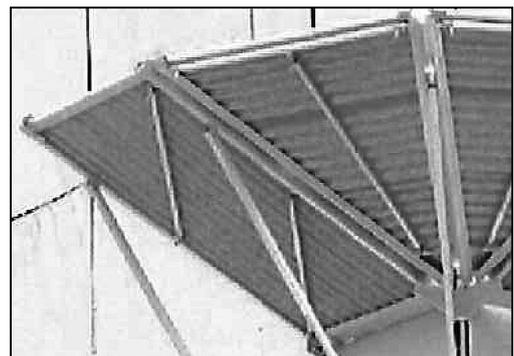
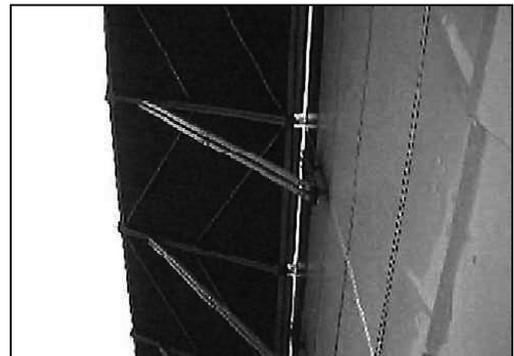
品名	品番	数量	重量(kg)
① サイドフレーム L	ALACF-L	1	9.5
② サイドフレーム R	ALACF-R	1	9.5
③ センターフレーム	ALACF-C	1	19.1
④ 万能板押え(上)	ALAC4	2	2.3
⑤ 振れ止め A	ALAC5	2	1.7
⑥ 振れ止め B	ALAC6	2	1.9
⑦ 隅フレーム受け金具	ALACFK	2	9.5
⑧ FRP製万能板(小)	ALACB1	2	3.0
⑨ FRP製万能板(中)	ALACB2	2	5.0
⑩ FRP製万能板(大)	ALACB3	2	8.0
1セット重量合計		100.9kg	

※ 引き上げロープ(φ8~φ10mm、長さ5m程度)を、1セットあたり3本を用意してください。

【妻側部 部材数量】(1セット辺り)

品名	品番	数量	重量(kg)
妻側フレーム受け金具	ALATKF	2	3.0

※ 引き上げロープ(φ8~φ10mm、長さ5m程度)を、1スパンあたり2本を用意してください。



【直線部 部材表】

① フレーム L

品番	ALAF-L	重量	10.7kg
----	--------	----	--------

② フレーム R

品番	ALAF-R	重量	10.7kg
----	--------	----	--------

③ 万能板受け (上)

品番	スパンサイズ	A寸法	重量(kg)
ALA18A	1,829	1,800	4.6
ALA15A	1,524	1,495	3.9
ALA12A	1,219	1,190	3.2
ALA09A	914	885	2.5
ALA06A	610	581	1.8

④ 万能板受け (下)

品番	スパンサイズ	A寸法	重量(kg)
ALA18D	1,829	1,780	5.0
ALA15D	1,524	1,475	4.1
ALA12D	1,219	1,170	3.2
ALA09D	914	865	2.2
ALA06D	600	561	1.4

⑤ 万能板押え

品番	スパンサイズ	A寸法	重量(kg)
ALA18B	1,829	1,811	1.8
ALA15B	1,524	1,506	1.5
ALA12B	1,219	1,201	1.3
ALA09B	914	896	1.0
ALA06B	610	592	0.8

⑥ 振れ止め

品番	スパンサイズ	A寸法	重量(kg)
ALA18C	1,829	1,999	2.1
ALA15C	1,524	1,752	1.9
ALA12C	1,219	1,527	1.7
ALA09C	914	1,334	1.6
ALA06C	610	1,189	1.4

⑦ フレーム受け金具

品番	重量(kg)
ALAFK	2.9
ALA7×J	2.9 ※

※ファステック用

⑧ FRP 製万能板

品番	ALABB	重量	5.0kg
----	-------	----	-------

【コーナー部 部材表】

① サイドフレーム L

品番	ALACF-L	重量	9.5kg
----	---------	----	-------

② サイドフレーム R

品番	ALACF-R	重量	9.5kg
----	---------	----	-------

③ センターフレーム

品番	ALACF-C	重量	19.1kg
----	---------	----	--------

④ 万能板押え (上)

品番	ALAC4	重量	2.3kg
----	-------	----	-------

⑤ 振れ止め A

品番	ALAC5	重量	1.7kg
----	-------	----	-------

⑥ 振れ止め B

品番	ALAC6	重量	1.9kg
----	-------	----	-------

⑦ 隅フレーム受け金具

品番	ALACFK	重量	9.5kg
品番	ALAC7×JS	重量	9.5kg

※ファステック用

⑧ FRP 製万能板 (小)

品番	ALACB1	重量	3.0kg
----	--------	----	-------

⑨ FRP 製万能板 (中)

品番	ALACB2	重量	5.0kg
----	--------	----	-------

⑩ FRP 製万能板 (大)

品番	ALACB3	重量	8.0kg
----	--------	----	-------

【妻側部 部材表】

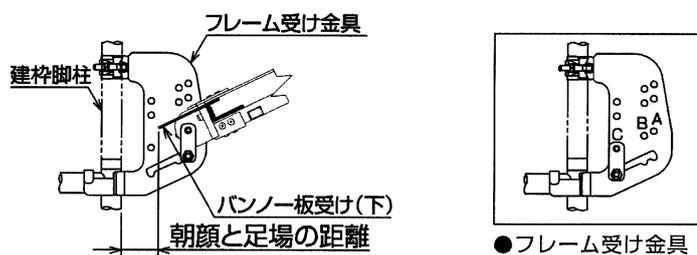
妻側フレーム受け金具

品番	ALATKF	重量	3.0kg
----	--------	----	-------

アルミ合金製軽量アサガオをご使用の前に

ご使用にあたりましては下記の注意事項を守り、正しくご使用ください。

- アサガオの設置高さは、地上から1段目を地上より10m以下、2段目以上はその下の段より10m以下で設置してください。
- アサガオを設置する建枠には壁つなぎを『アサガオの引張材』および『アサガオ圧縮材』の部分2スパン以下ごとに設置してください。
※アサガオ引張材・・・フレーム
アサガオ圧縮材・・・斜材
- アサガオを設置する建枠に、『手すり枠』・『幅木』等によって所定の位置に設置出来ない場合がありますので事前に確認して下さい。
- アサガオを設置する前に、防音パネル・養生枠等が下記寸法内で設置できるか確認して下さい。



フレーム取付位置	朝顔と足場の距離 (mm)
A (防音パネル使用時)	75
B (養生枠使用時)	55
C (シート使用時)	0

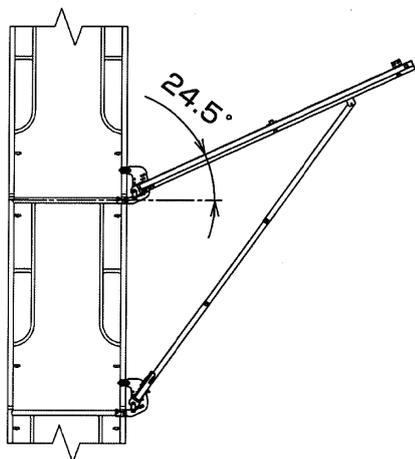
- アサガオフレームの組み立て、解体にはロープを用いて作業を行って下さい。
※ロープはφ8～φ10mm、長さ5m程度のものを用意して下さい。
※ロープは組み立てが完了した後も取り外さないで下さい。
- 設置されたアサガオの上に人は乗らないで下さい。
- 強風時はアサガオを起こしてフレームをロープで建枠に固定し、FRP製バンノー板を全て取り外して下さい。
または、アサガオを解体して、FRP製バンノー板を全て取り外して下さい。
- FRP製バンノー板に『穴を開ける』・『切断する』等の加工を行わないで下さい。

アルミ合金製軽量アサガオをご使用の前に

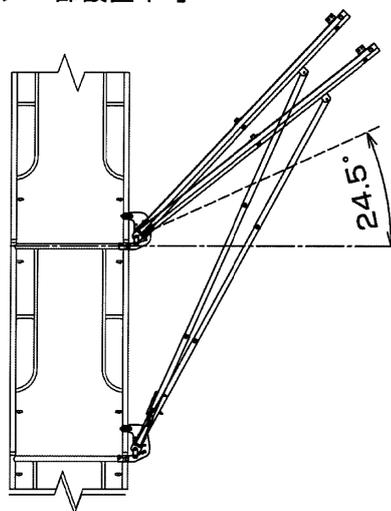
ご使用にあたりましては下記の注意事項を守り、正しくご使用ください。

- コーナー部の設置時は、受側の直線部・妻側部の設置を通常角度で設置して下さい。
通常角度より起こした角度では、コーナー部が設置できません。

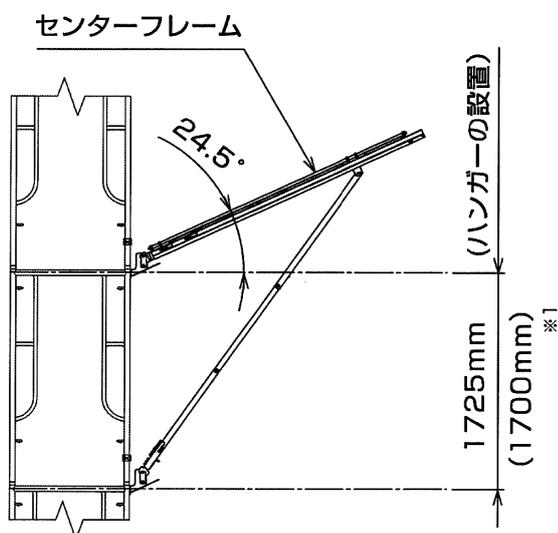
コーナー部設置可能
(通常角度24.5°)



コーナー部設置不可



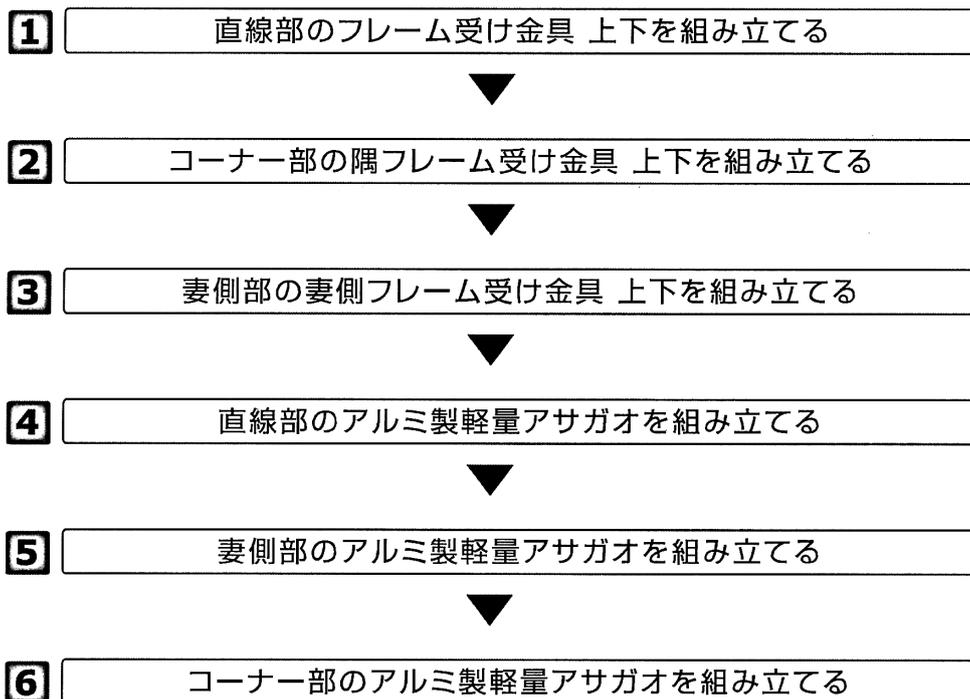
- 上下の隅フレーム受け金具のハンガーの設置距離は、1725 (1700) mm^{※1}に設定して下さい。1725 (1700) mm 以外ですと、設置角度が変わり、コーナー部が設置できません。



※1 ()はメーター仕様です。

組立の流れ

直線部とコーナー部（妻側部）の両方がある場合の組立手順は以下の通りです。



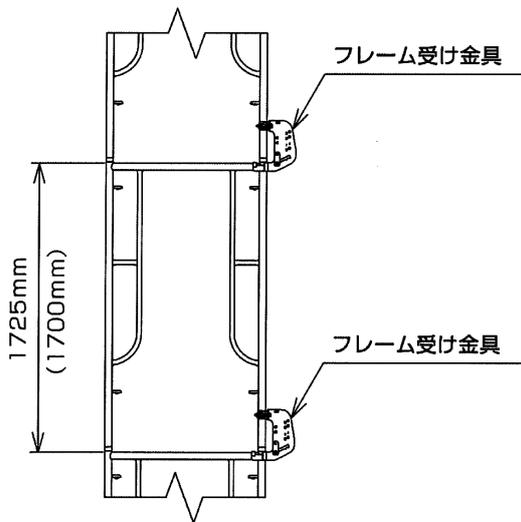
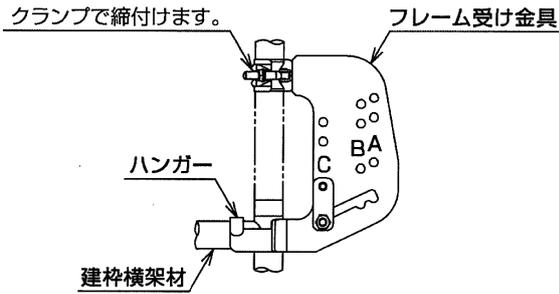
※解体はその逆手順で行って下さい。

直線部 / 組立手順

■必要工具等

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. ラチェット 17×21(3/8×1/2) | 2. スパナ 17×21(3/8×1/2) |
| 3. ロープ (5m程度) 2本1セット | 4. その他一般工具 |

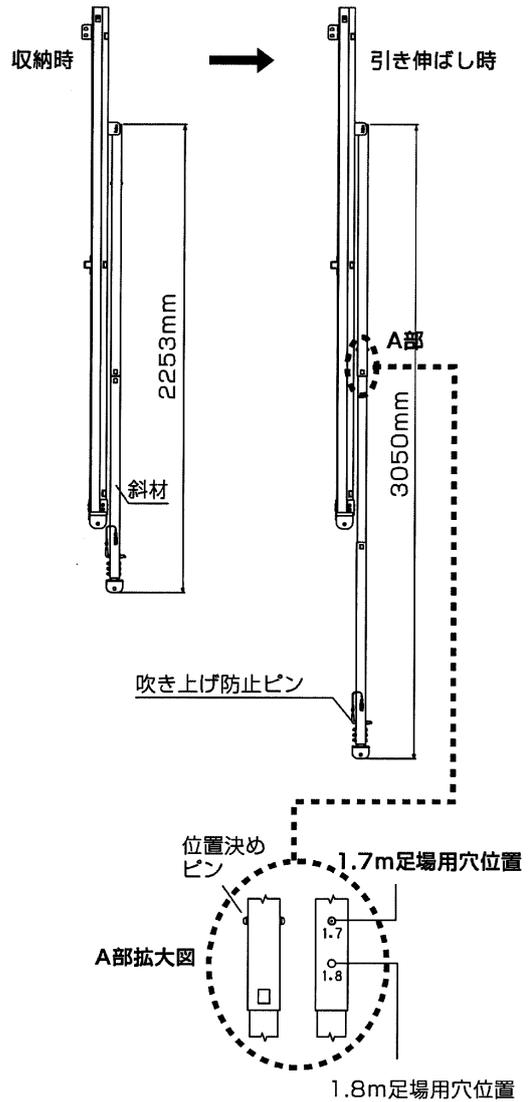
1 フレーム受け金具を上下の建枠の横架材にそれぞれ取付けます。



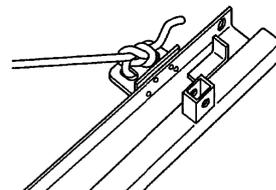
2 フレームL (R) の斜材をセットします。

1注 ※地上で作業を行ってください。

①斜材のスライド管を引き伸ばし、「1.7」(1.7m足場用穴位置)の穴に位置決めピンを差し込み固定します。



②フレームの先端にロープを取付けます。



直線部 / 組立手順

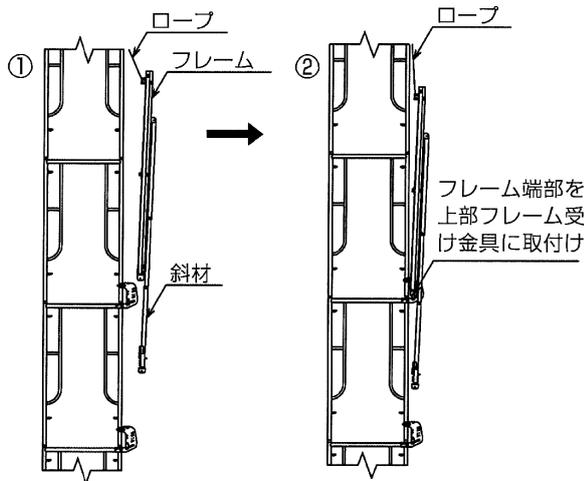
■必要工具等

1. ラチェット 17×21(3/8×1/2)
2. スパナ 17×21(3/8×1/2)
3. ロープ (5m程度) 2本1セット
4. その他一般工具

③ フレームL、Rを取付けます。

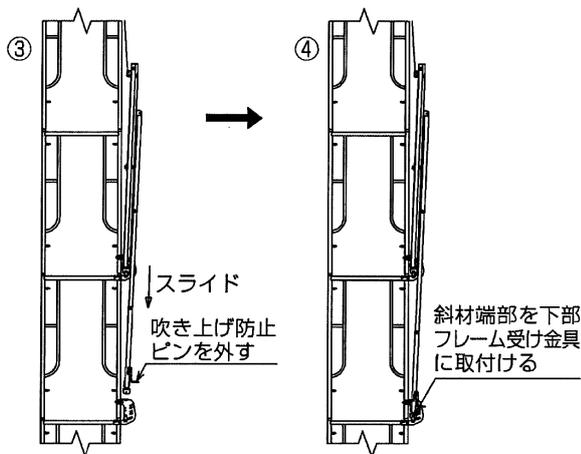
①順2でセットしたフレームL(R)をロープで足場内から引き上げます。

②上のフレーム受け金具にフレームL(R)の端部を取付けます。(固定の仕方は→右図参照)



③吹き上げ防止ピンを抜いて斜材を引き伸ばします。

④スライドさせた斜材端部を下のフレーム受け金具に取付けます。(固定の仕方は→右図参照)

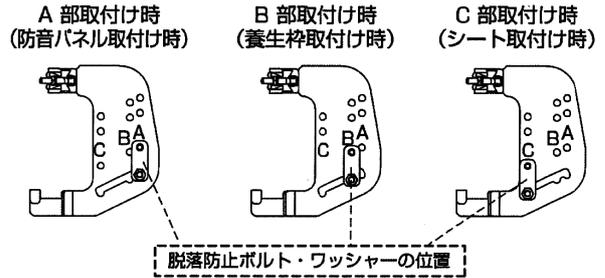


■注

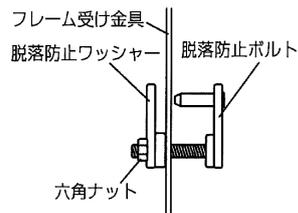
※ロープは建柱の適当な箇所結び、フレームを固定させてください。

フレーム受け金具の固定位置について

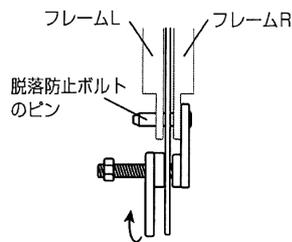
フレーム受け金具とフレームL(R)の取付け固定位置は、A部(防音パネル使用時)、B部(養生枠使用時)、C部(シート使用時)となります。



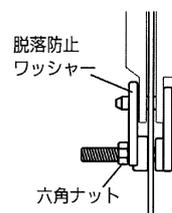
フレームとフレーム受け金具の固定のしかた



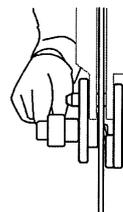
①六角ナットをゆるめ、脱落防止ワッシャーと脱落防止ボルトを離します。



②脱落防止ボルトのピンをフレーム(斜材)端部の取付穴と、フレーム受け金具の取付穴に通します。



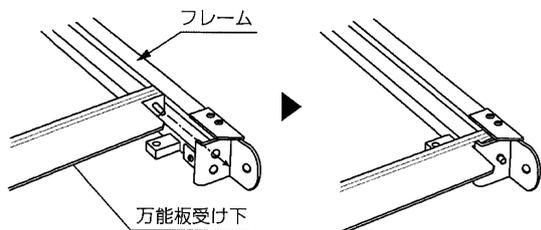
③脱落防止ボルトのピンに脱落防止ワッシャーを取付け、六角ナットを締め付けます。



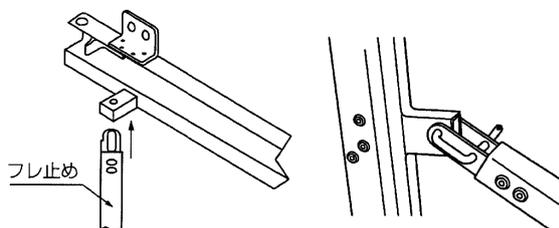
④最後に、六角ナットをラチェットで締め付けます。

直線部 / 組立手順

4 万能板受け(下)を足場内より取付けます。



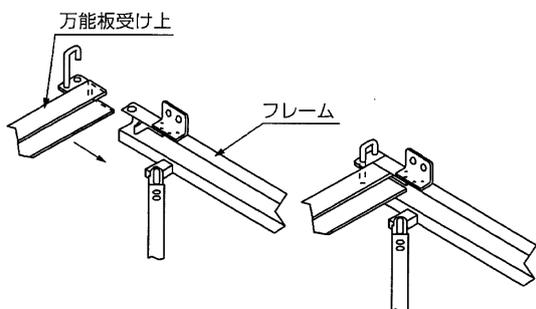
5 振れ止めを1スパンに2本ずつ取付けます。



注

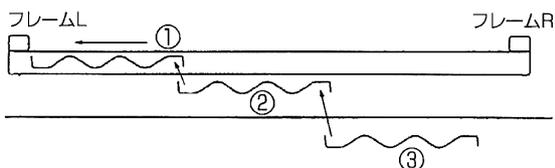
※どちらの方向にも取付けられますが、全体の流れを考慮して取付けてください。

6 万能板受け(上)を足場内より取付けます。



7 万能板を取付けます。

万能板の先端を万能板受け(上)に差し込み、下部の万能板受け(下)へ取付けます。

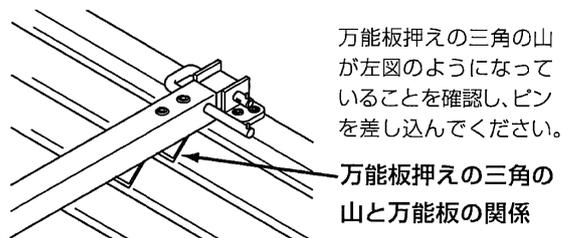


上図のように①～③の順に万能板を重ねて取付けます。

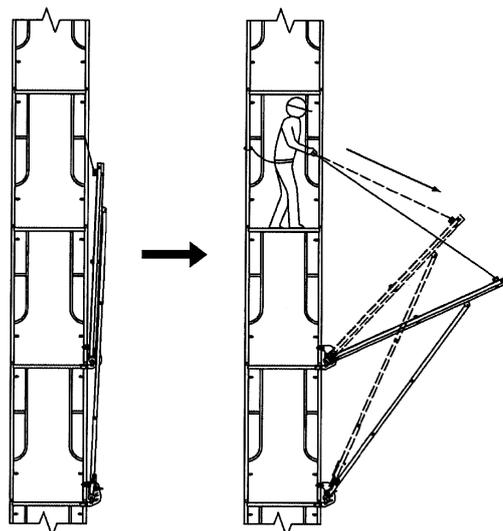
注

※600スパン時には、万能板受け(上)の片側を外して万能板を取付けます。

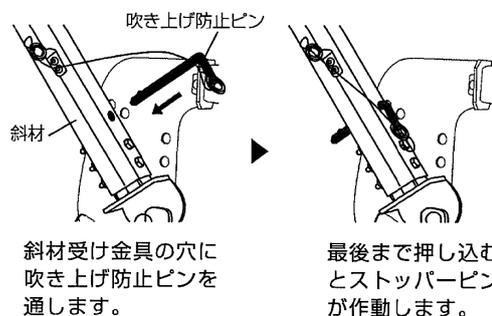
8 万能板押えを取付けます。



9 ロープを左右均等にゆるめながらフレームL、Rを前方に倒し朝顔を降ろします。



10 斜材の吹き上げ防止ピンを上から通します。



斜材受け金具の穴に吹き上げ防止ピンを通します。

最後まで押し込むとストッパーピンが作動します。

11 アサガオ取付ロープを十分にゆるめて、外れないように、建柱に結んでください。

コーナー部 / 組立手順

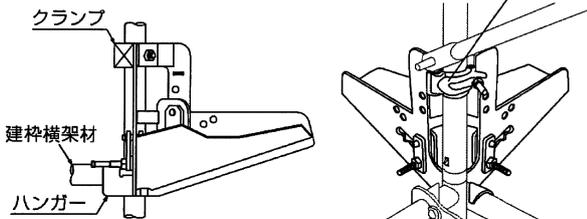
■必要工具等

1. ラチェット 17×21(3/8×1/2)
2. スパナ 17×21(3/8×1/2)
3. ロープ (5m程度) 3本1セット
4. その他一般工具

1 隅フレーム受け金具を上下の建枠の横架材にそれぞれ取付けます。

●隅フレーム受け金具取付け

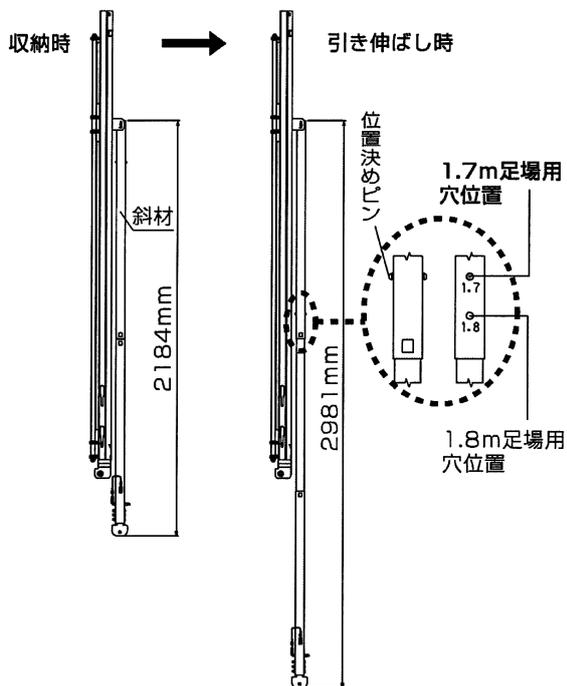
クランプで締付けます。



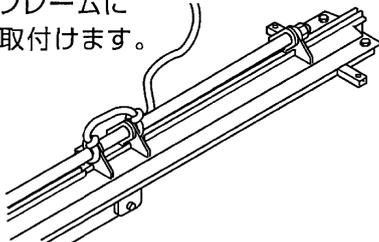
2 センターフレームの斜材をセットします。

【注】※地上で作業を行ってください。

①斜材のスライド管を引き伸ばし、「1.7」(1.7m足場用穴位置)の穴に位置決めピンを差し込み固定します。

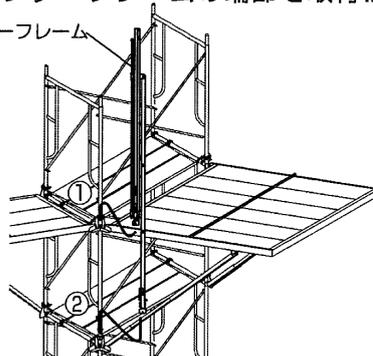


②センターフレームにロープを取付けます。

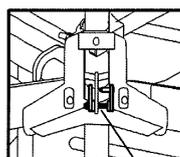


3 センターフレームを取付けます。

①順2でセットしたセンターフレームと斜材をロープで足場内から引き上げ、上の隅フレーム受け金具にセンターフレームの端部を取付けます。



②スライドさせた斜材端部を下の隅フレーム受け金具に取付けます。



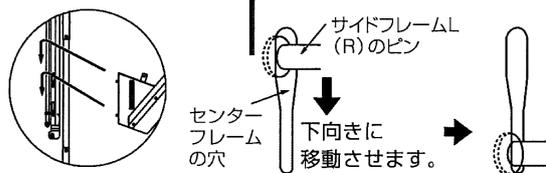
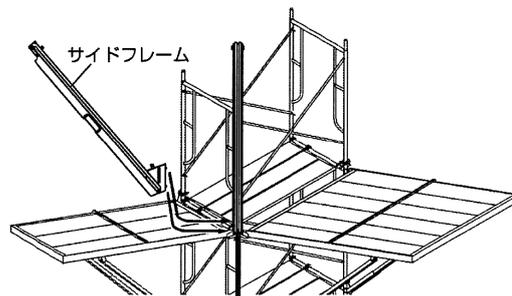
センターフレームと、上下の隅フレーム受け金具を、脱落防止ボルトで固定します。

脱落防止ボルト

4 サイドフレームを取付けます。

①サイドフレームの先端にロープを取付けます。

②取付けられたセンターフレームにサイドフレームL(R)を差し込み、下図の様に取付けます。



【注】

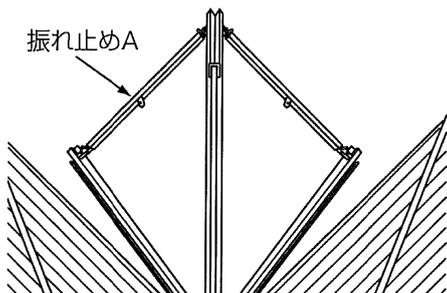
※サイドフレームは、動かないようにロープで建枠の適当な箇所に結び、固定してください。

※取付ける順序はL,Rに関係ありません。

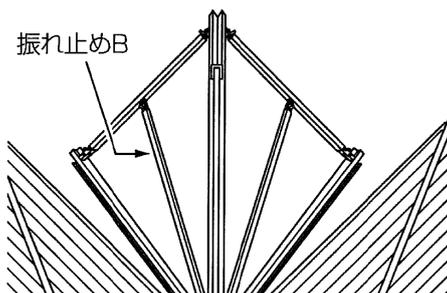
コーナー部 / 組立手順

5 振れ止めAとBを取付けます。

①センターフレームとサイドフレームの上部に振れ止めAを取付けます。

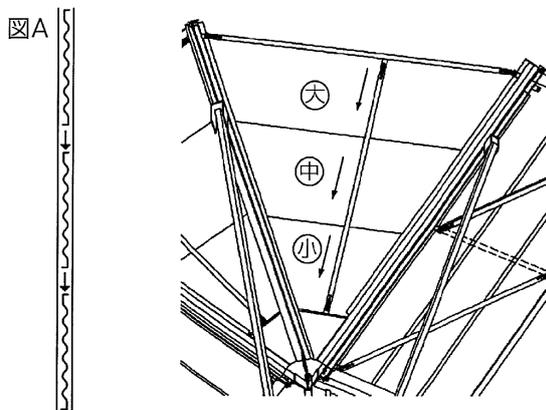


②振れ止めAの中央と、サイドフレームに振れ止めBを取付けます。



6 万能板小、中、大を取付けます。

万能板を小から順に中、大とセンターフレームとサイドフレームの溝にはめ込みます。

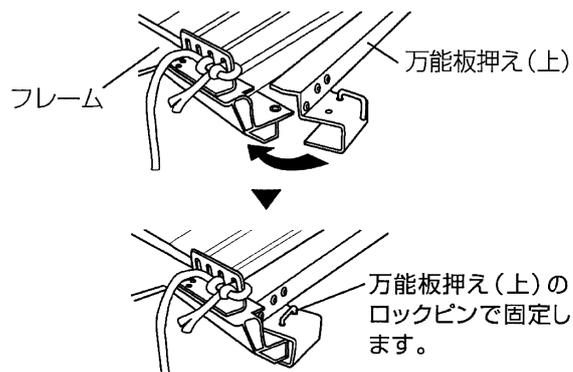


注

※万能板は直線部のよう重ねず、上図Aのように乗せていきます。

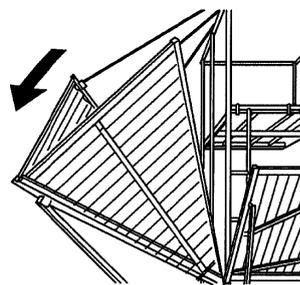
7 万能板押え(上)を取付けます。

万能板押え(上)を、センターフレームとサイドフレームの先端にセットします。

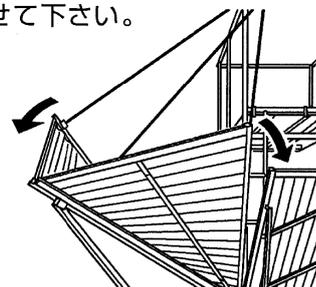


8 コーナー朝顔を降ろし広げます。

①センターフレームを前に押し出し、コーナー朝顔をたたむようにしながら全体を降ろします。



②センターフレームが完全に降りたらサイドフレームのロープをゆるめ、隣の直線部朝顔のフレームにかぶせて下さい。



9 直線部同様、斜材の吹き上げ防止ピンを取付けてください。

10 アサガオ取付ロープを十分にゆるめて、外れないように、建柱に結んで下さい。

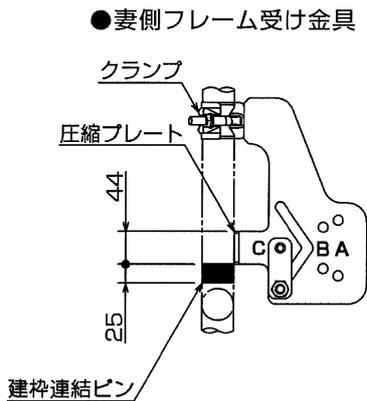
妻側部 / 組立手順

■必要工具等

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. ラチェット 17×21(3/8×1/2) | 2. スパナ 17×21(3/8×1/2) |
| 3. ロープ (5m程度) 2本1セット | 4. その他一般工具 |

- 1** 妻側フレーム受け金具を上下の建枠にそれぞれ取付けます。

コーナー部:組立手順により、隅フレーム受け金具を取り付けます。



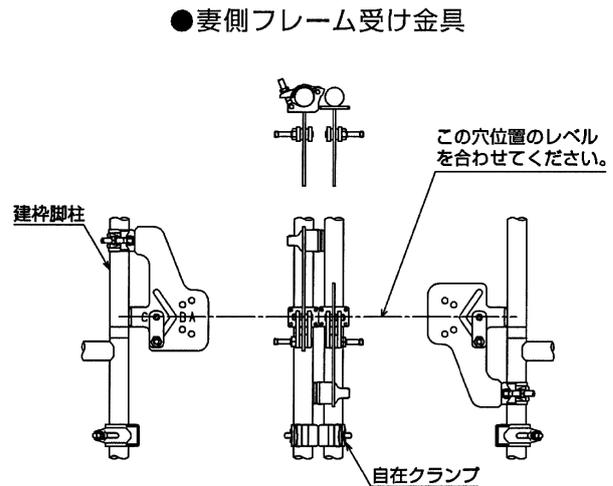
Ⓐ: 防音パネル使用時 Ⓑ: 養生枠使用時 Ⓒ: シート使用時

※上図のように建枠連結ピンの上部に圧縮プレート
下端となる位置を目安としてクランプにて固定します。

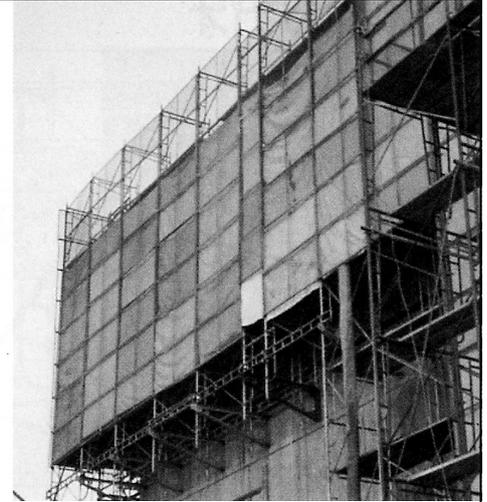
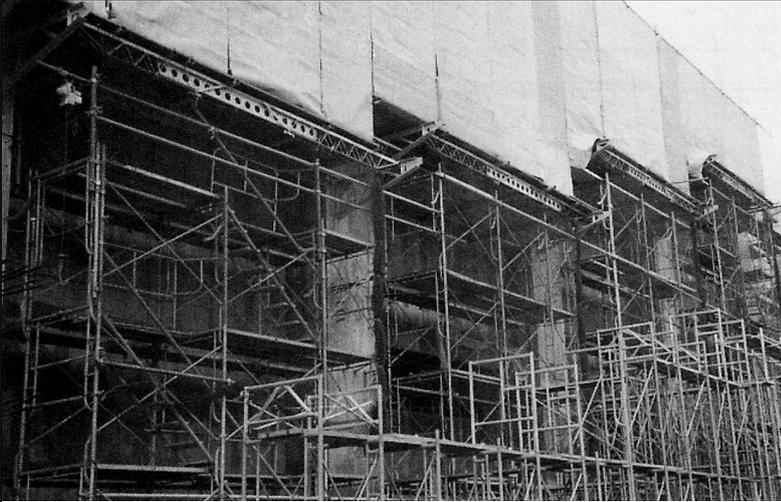
- 2** 後は、直線部と同じ手順で組み立てます。

妻側部 連結部の組立手順

- 1** 建枠脚柱連結部は、妻側フレーム受け金具上下とも、下図のように方向を逆にして取付けます。



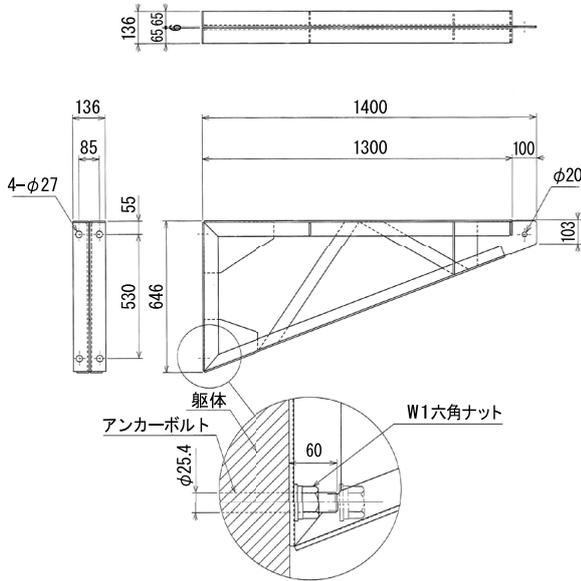
- 2** 後は、直線部と同じ手順で組み立てます。



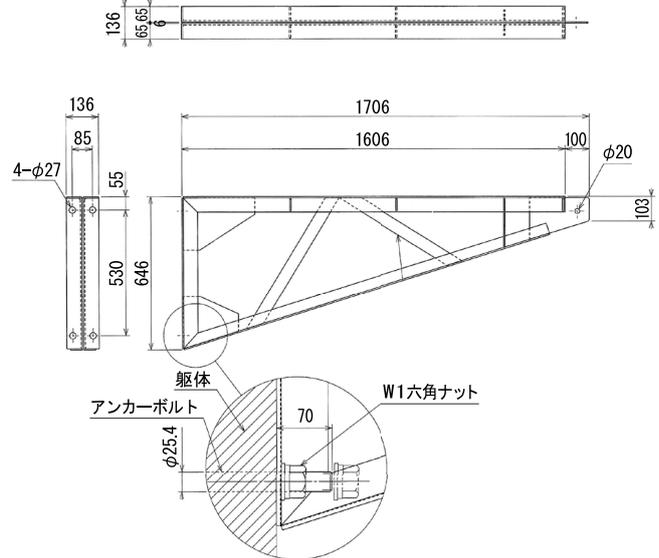
■ BKブラケット

品名	BKブラケット	
品番	BK-1306	BK-1606
重量	43.4kg	49.4kg

● BK-1306



● BK-1606

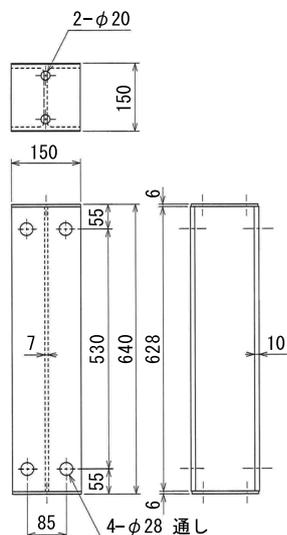


BKブラケットの構造上、原則として先端から170mmより外側には足場(柱芯)を建てないで下さい。

■ BKアタッチメント

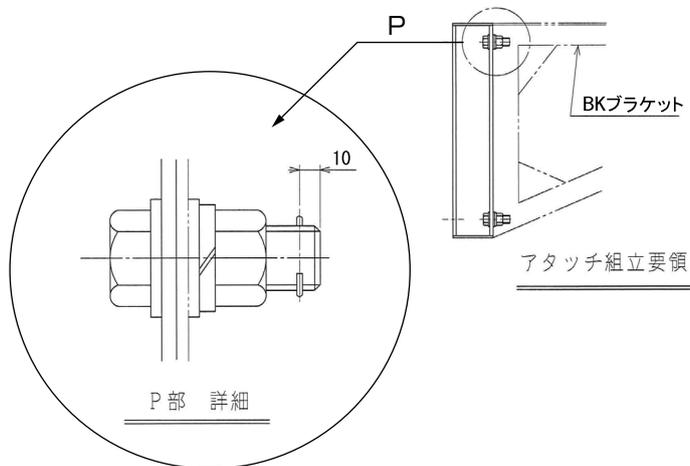
品名	BKアタッチメント
品番	BKアタッチメント
重量	23.9kg

販売品



アタッチメント用ボルトナットセット

※BKブラケットとアタッチメントの取付けは、下図のように専用六角ボルト (W1×63L) 六角ナット (1種)、平座金2枚、ばね座金、割りピンのセットで4箇所共締め付けます。

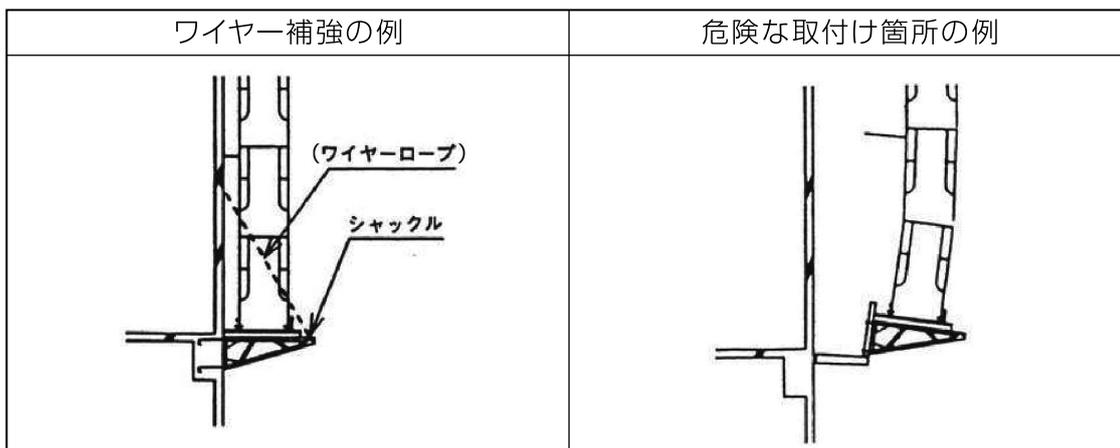


●使用上の注意

(BKブラケットは、外足場の基礎に相当するものなので、施工上の十分な安全対策が必要です。)

1. 計画段階で強度の確認を行って下さい。強度計算による許容強度および上限荷重を超えて使用しないで下さい。特にアンカーボルトには十分な検討を行って下さい。
2. BKブラケットは、異常 (変形、破損、顕著な錆、等) があるものは使用しないで下さい。本体及びアタッチメントの改造を行わないで下さい。
3. 躯体取付け時にはブラケットの上面が水平になるようにして下さい。
4. BKブラケットの設置間隔は7.2m以下として下さい。
5. ブラケット上面にはスキマがないように足場板等を前面に敷き並べて下さい。また先端部には、落下物等の防止のため高さ15cm以上の幅木材を設けて下さい。
6. 水平方向の荷重に対し十分安全なように、水平筋違等により補強して下さい。
7. 足場には、所定数の壁つなぎを設けることその他、根がらみを取付けたり、ブラケットとビーム、梁材、枕木、足場板、ジャッキベース等を番線、釘打ち、締め付け金具等で固定して下さい。
8. BKブラケット本体で強度がもつのが絶対条件ですが、BKブラケットの先端は、念のため躯体からワイヤー等で吊りますと、より安全です。(下左図参照)
9. BKブラケットの取付け位置は、原則として躯体の梁やスラブの箇所として下さい。特にベランダの手摺りや躯体壁等のように、そのまま取付けると危険が予測される箇所は避けて下さい。(下右図参照)
10. アタッチメント単独の使用は行えません。
11. 支保工足場や荷置きステージでの使用は行わないで下さい。

埋込みアンカーの打合せ、選定、手配は弊社では行っておりません。



デザインテクノロジー仮設資材シリーズ 特許意匠登録申請中
システム技術でクリエイトする安全で効率的な作業空間

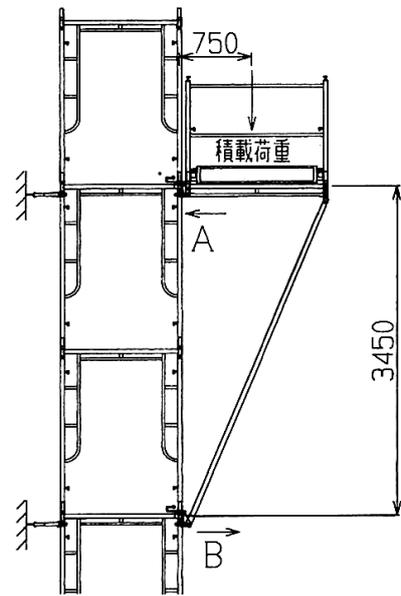
DSハンガースタージ

(荷受け架台)



■ DSハンガースタージ仮設資料

ハンガースタージ仮設計画



許容支持力

水平力

ハンガースタージの自重を 100kg、積載荷重を 500kg とすると、

$$\begin{aligned} \Sigma M_B = 0 \text{ より} \\ - H_A \times 345\text{cm} + (100\text{kg} + 500\text{kg}) \times 75\text{cm} = 0 \\ H_A = 130\text{kg} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \Sigma X = 0 \text{ より} \\ - H_A \times H_B = 130\text{kg} < 450\text{kg} \\ (\text{壁つなぎ許容支持力}) \dots \text{OK} \end{aligned}$$

鉛直荷重

足場への積載荷重と自重を考慮し、建枠の許容支持力の範囲内で、積載荷重を決定します。

■ DSハンガースタージ構成部材一覧

- ① ハンガースタージ梁材 (ロック機能ピン付き) 1430
- ② ハンガースタージ斜材 3720 (3675)
- ③ ハンガースタージ手摺柱 1050
- ④ ハンガースタージ手摺 1829 (1800)
- ⑤ ハンガースタージ幅木S 1255 180
- ⑥ ハンガースタージ幅木18 1829 (1800) 240

※許容なく製品の仕様を変更する場合があります。
※()内はメートルサイズです。

●ハンガースタージ構成部材表

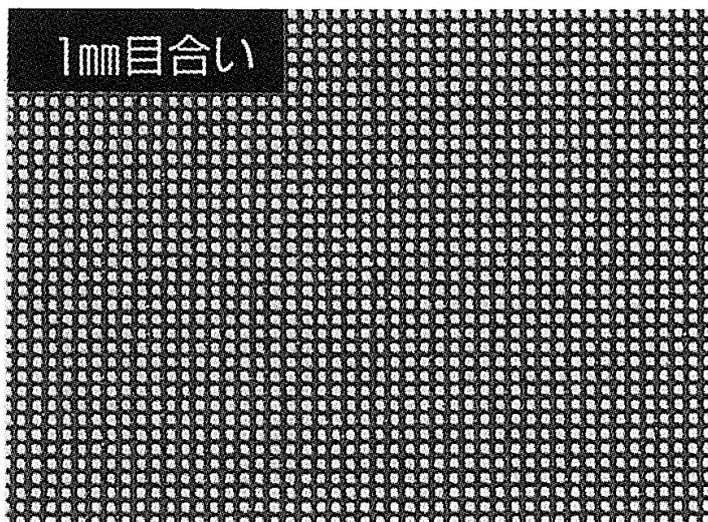
品名	品番	重量	数量		
			1スパン	2スパン	3スパン
① ハンガースタージ梁材	HSH-143	9.2kg	2	3	4
② ハンガースタージ斜材 F(M)	HSS-143	12.2kg	2	3	4
③ ハンガースタージ手摺柱	HSW-143	9.7kg	2	2	2
④ ハンガースタージ手摺柱	HSA-25	2.6kg	0	1	2
⑤ ハンガースタージ手摺	A31	1.7kg	2	4	6
⑥ ハンガースタージ幅木 S	HSRT-143	6.3kg	2	2	2
⑦ ハンガースタージ幅木18F(M)	HSRT-1	9.3kg	1	2	3
⑧ ハンガースタージ梁材 (ファステック用)	HSH-143FST	9.2kg	2	3	4
⑨ ハンガースタージ斜材 (ファステック用)	HSS-143FST	9.5kg	2	3	4

参考

⑩ 布板 l 1829×W500	SKN-6	15.9kg	3	6	9
⑪ 壁つなぎ (はなれ 300mm の場合)	KS25-42	1.25kg	4	6	8

※ 1829スパン以外の施工方法は、ご相談下さい。

■防炎メッシュシート (クラガード)



メーカー名：ネオキョーワ

●性能

項目	目合	1mm
重量(g/m ²)		460
引張強力(kg /3cm)		209
引裂強力(kg)		60
タフネス(mm /kg)		13528

●規格・寸法

品番	巾×長さ(mm)	重量(kg)
BM1851OG	1820×5100	5.3
BM1551OG	1515×5100	4.4
BM1251OG	1210×5100	3.5
BM0951OG	905×5100	2.6
BM0651OG	605×5100	1.8

●風圧データ

項目	目合	1mm
①風力係数		0.970
②充実率		0.702
③風速変化率		0.173
※風圧抵抗 (kg /m ²)	風速 10m/s	6.1
	風速 20m/s	24.3
	風速 30m/s	54.6
	風速 40m/s	97.0

●風がシートの正面からあたる時の計算値。
(気温 15°C で気圧 760mm Hg の場合)

■防音シート

品番	重量(kg)
1.82×2K	9.8
15×2K	8.6
12×2K	7.1
09×2K	5.6
06×2K	4.1

※注文時にヒモの有無をお申し付け下さい

●特長・用途

一般に騒音が問題となる 500 ~ 1000 ヘルツの周波数帯域で 15 ~ 20 ホーンの減音可能。軟質や粘弾性の材質のため、鉄板やコンクリート等に見られるような共鳴現象を防止できます。

特殊防炎加工、安全防水加工が施してあり、安全です。

通常の建築シートと同様の取付け、取り外し方法ですので、作業が簡単。小さく折畳むこともできます。

建設工事、解体工事、道路工事、造船工事の防音シートとして使用。

一般用の防音カバー、防音シャッターとして使用。

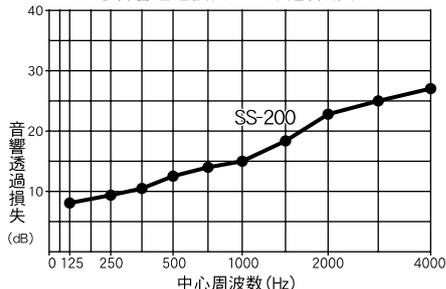
メーカー名：ネオキョーワ

●防音シートの性能

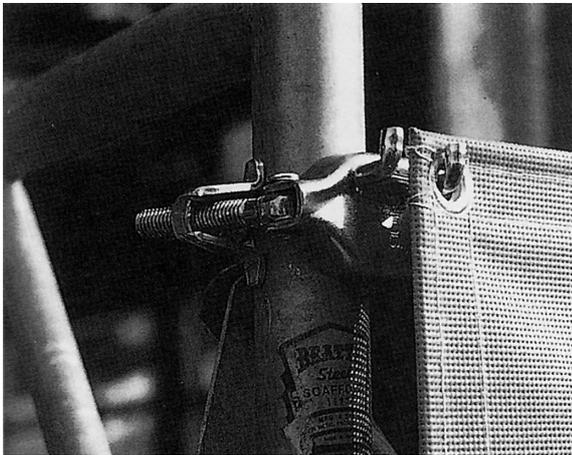
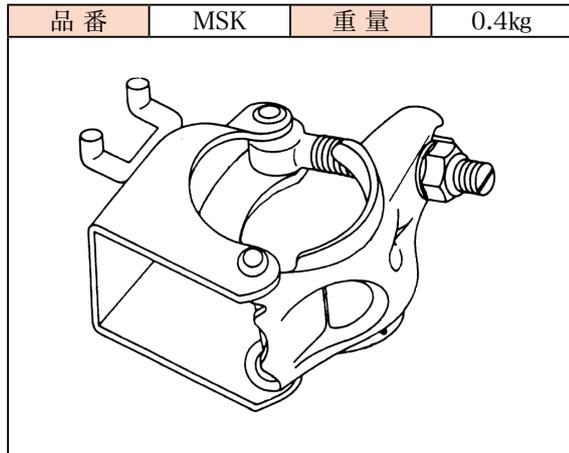
項目	内容
厚さ(mm)	1.0
引張強力(N/3cm)	タテ 157 ヨコ 152
伸度(%)	タテ 32 ヨコ 39
引裂強力(kg)	タテ 34 ヨコ 33
防炎性能消防法4-3	合格
防炎認定 No.	CO-920002

●上記数値は測定値の平均で保証値ではありません。

●音響透過損失による遮音効果

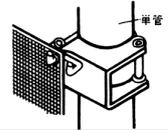


■メッシュクランプ

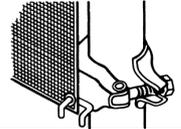


●クラガード取付方法(メッシュクランプ使用時)

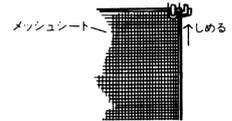
①建柱など水力方向の単管に「メッシュクランプ」を(カギ型が上向きにして)上部に仮止めをしてクラガードを上から2段目にかける。
※上部より1つ目又は2つ目のハトメをかける。



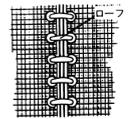
②クラガードの下部に「メッシュクランプ」を(カギ型が下向きにして)下から2段目に取り付けて固定をする。



③上部に仮止めをした「メッシュクランプ」を引き上げて本締めをする。

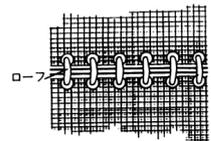


④①～③と同様に取付けたクラガードのハトメどうしをジョイントロープで結束する。



⑤次の上部のクラガードを①～②と同様に取付ける。
(①②を参照して下さい)

⑥②と同様にクラガードの下部に「メッシュクランプ」を(カギ型が下向きにして)取付けて固定をする。



⑦取付けた上下のクラガードのハトメどうしをジョイントロープで結束する。

⑧上部に仮止めをした「メッシュクランプ」を引き上げて本締めをする。
(③を参照して下さい)

⑨④と同様に取付けた隣あったクラガードのハトメどうしをジョイントロープで結束する。(④を参照して下さい)

■養生シート(防災養生白シート)販売品(Ⅱ類)

品番	巾×長さ(mm)	重量(kg)
WS13K	1820×5100	3.2
WS1551	1515×5100	2.7
WS1251	1210×5100	2.2
WS0951	905×5100	1.7
WS0651	605×5100	1.3

はどめピッチ 300% 販売品 結束糸使用数(WSKH)×30本位
※他のサイズも作成できます。お問い合わせください。

注) 非防災養生クリアシート有り(半透明)

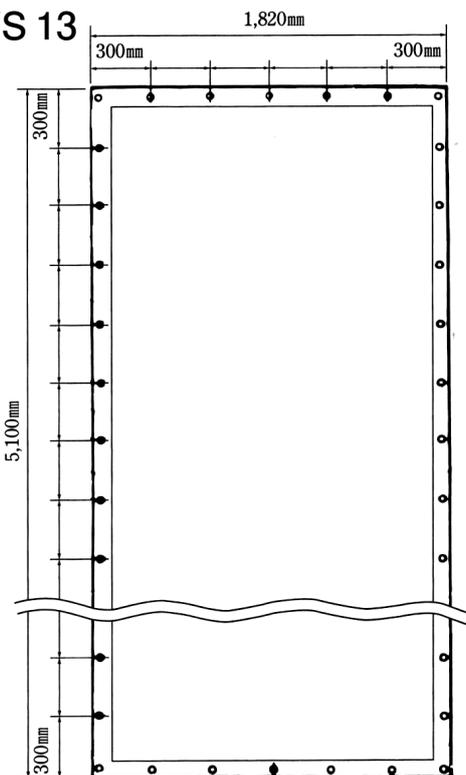
■白防災シート MRS-003 (輸入品)

試験項目		試験結果	試験方法
引張強さ(N)	たて	285	JIS L 1096 カットストリップ法 引張速度 20cm/min つかみ間隔 20cm 試料幅 3cm 試験機 定速伸長形
	よこ	178	
伸び率(%)	たて	17.1	
	よこ	23.3	
引裂強さ(N)	たて	86.5	JIS L 1096 A-1 法 シングルタング法 引張速度 10cm/min 試料幅 10cm
	よこ	72.2	

◎尚、上記数値は測定サンプルの平均値であり、保証値ではございません。

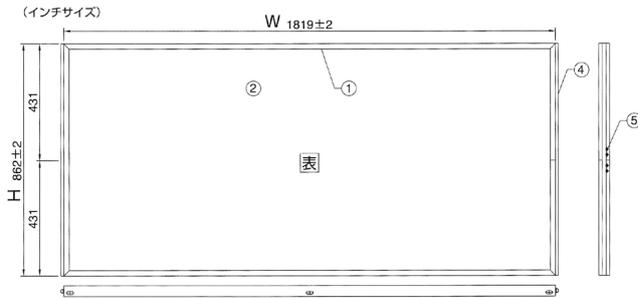
WS 13

I類(リース有り)

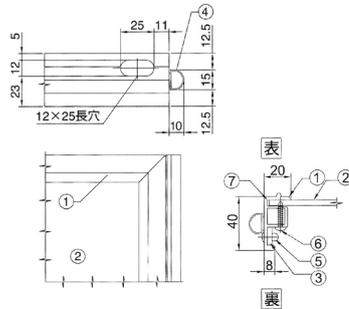


3-17 防音パネル関連

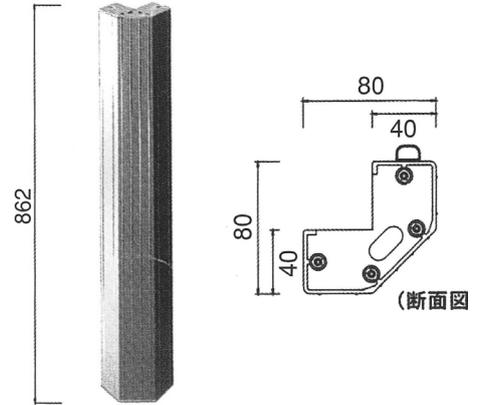
品名	防音パネル				
品番	スパン(mm)	厚み(mm)	W(mm)	H(mm)	重量(kg)
BP18	1829	40	1819	862	10.0
BP15	1524	40	1514	862	8.5
BP12	1219	40	1209	862	7.0
BP09	914	40	904	862	5.5
BP06	610	40	600	862	4.1



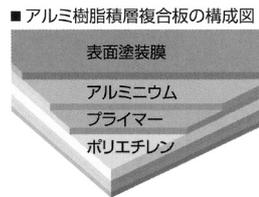
- ①アルミフレーム
- ②アルミ樹脂積層複合板「プラメタル」
- ③ジョイントプレート
- ④パッキン
- ⑤リベット
- ⑥テックスピス
- ⑦コーキング



品名	防音コーナーパネル
品番	BPコーナー
重量(kg)	0.9



表面材には軽量、フラットネス、剛性、遮音性という優れた特長を持つ、セキスイが独自に開発したアルミ樹脂積層複合板「プラメタル」を使用しています。



メーカー名：積水樹脂プラメタル(株)

品名	採光防音パネル				
品番	スパン(mm)	厚み(mm)	W(mm)	H(mm)	重量(kg)
SXBP18	1829	40	1819	862	10.7
SXBP15	1524	40	1514	862	8.9
SXBP12	1219	40	1209	862	7.1
SXBP09	914	40	904	862	5.2
SXBP06	610	40	600	862	3.4

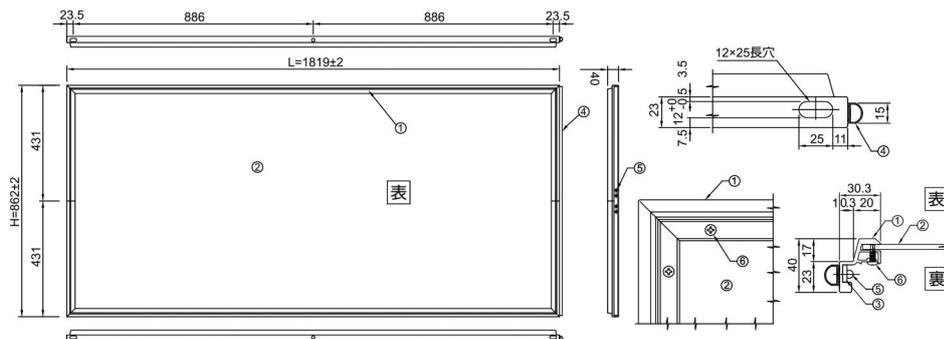


■オモテ面材(ポリカーボネート)の特性

1. 光線透過率抜群
光線透過率が86%と優れています。
2. 優れた耐衝撃性
強化ガラスの150倍!
アクリルの約40倍の対衝撃強度を有しています。
3. 優れた耐熱性、耐寒性
荷重たわみ温度 135°C、脆化温 -100°C
以下と広い温度範囲で使用できます。
特に寒冷地用として最適です。
4. 自消性
有毒ガスが発生しにくく、火源が離れたら自然に火が消える“自消性”プラスチックです。

各種構成素材の特性を生かした高性能防音パネル

表面②のアルミ複合遮音板には軽量、フラットネス、剛性、遮音性という優れた特性を持つ、セキスイが独自に開発したアルミニウム・プラスチック積層複合材を使用しています。



No	名称
①	アルミフレーム
②	アルミ樹脂複合材(SX4) 採光仕様ポリカーボネート板(SX3)
③	ジョイントプレート
④	パッキン
⑤	リベット
⑥	タッピングビス

(インチサイズ用)

メーカー名：積水樹脂プラメタル(株)

(社)仮設工業会 認定基準と試験結果

'92年11月30日第127回認定検査審査委員会において、積水樹脂プラメタル株式会社本社工場の防音パネル(SB6)が認定第1号として審査合格しました。つづいて採光防音パネル(SB5)が'96年2月28日に審査合格しました。以降、毎年認定更新を続けています。



防音パネルの認定基準 (一般社団法人)仮設工業会

この基準は、主として建築工事現場において、鋼管足場などの仮設構造物の外構面に設け、工事騒音の外部への伝播防止及びボルト等の外部への飛来防止のために用いられる防音パネルについて適用する。

防音パネル仮設工業会認定試験基準

1-① 曲げ強度試験

荷重の最小値	平均値
2.85kN以上	3.14kN以上

1-② 落下試験

落下体である鋼管が供試防音パネルを貫通しないこと。

2 防火性能

1 防音パネルは、消防法(昭和23年7月24日法律第186号)第8条の3に定める次表の防火性能を有するものでなければならない。

パネル材重さ	450g/m ² を超えるもの*
残炎時間	5秒以下
残じん時間	20秒以下
炭化面積	40cm ² 以下

注)※45°メッセルバーナー法による。

2 上記の防火性能の試験は、公共の機関その他当会が定めた機関で行うものとする。

3 防音性能

1 防音パネルは、次の表の音響性能を有するものでなければならない。

周波数(Hz)	音響透過損失(dB)
500	18以上
1000	23以上

2 上記の音響性能の試験は、日本工業規格A1416(実験室における建築部材の空気音遮断の性能測定方法)に定める方法により公共の機関その他当会が定めた機関で行うものとする。

各種試験 SB6-SC・SB5

セキスイは厳しい試験を通じ“安心”を提案致します。



1-① 仮設工業会 認定試験 曲げ強度試験

耐風圧(砂袋荷重試験)



1-② 仮設工業会 認定試験 落下試験

耐衝撃試験
単管パイプ 4m落下



2 防音性能

音響試験

積水樹脂(株) 滋賀工場内
音響試験棟

ビルガード(防音パネル)試験結果 SB6-SC

1-① 曲げ強度試験

供試体 NO.	1	2	3	平均値
強度 kN	5以上	5以上	5以上	—
認定基準による値	2.85kN以上		3.14kN以上	

1-② 落下試験

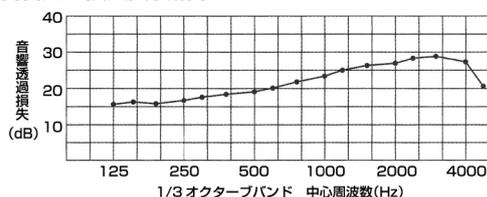
供試体 NO.	1	2	3
貫通の有無	無	無	無

2 防火性能試験 (財団法人 日本防災協会)

消防法施行規則第8条の3の合格基準

加熱時間	試験項目	残炎時間(秒)	残じん時間(秒)	炭化面積(cm ²)
2分加熱	NO.1	0	0	0
	NO.2	0	0	0
	NO.3	0	0	0
着炎後 6秒加熱	NO.1	—	—	—
	NO.2	—	—	—

3 音響透過損失試験結果 (財団法人 小林理学研究所 測定値)



ビルガード(採光防音パネル)試験結果 SB5

1-① 曲げ強度試験

供試体 NO.	1	2	3	平均値
強度 kN	5以上	5以上	5以上	—
認定基準による値	2.85kN以上		3.14kN以上	

1-② 落下試験

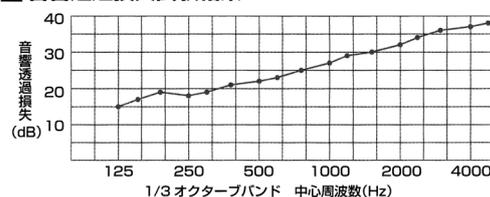
供試体 NO.	1	2	3
貫通の有無	無	無	無

2 防火性能試験 (財団法人 日本防災協会)

消防法施行規則第8条の3の合格基準

加熱時間	試験項目	残炎時間(秒)	残じん時間(秒)	炭化面積(cm ²)
2分加熱	NO.1	0	0	0.7
	NO.2	3.5	3.5	2.5
	NO.3	4.0	4.0	3.0
着炎後 6秒加熱	NO.1	2.4	2.4	2.8
	NO.2	1.7	1.7	1.8

3 音響透過損失試験結果 (財団法人 小林理学研究所 測定値)



特徴

- 「美観」に優れ、バリ等がない為触れても「安全」です。
- 積み重ねが「コンパクト」です。
- ネットとフレームが「一体構造」です。
- 従来品との併用も可能です。

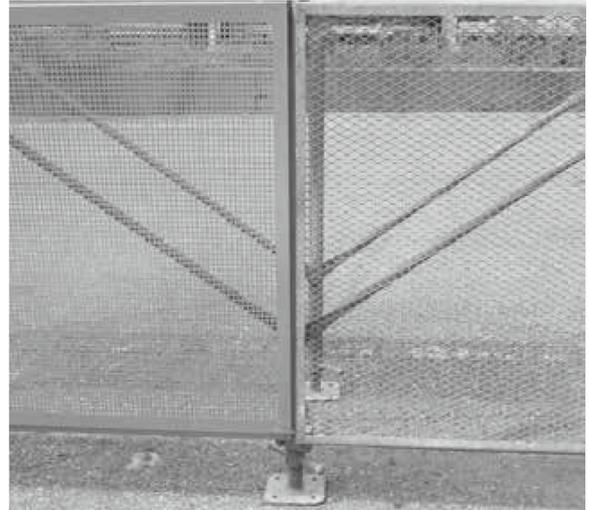
新製品紹介



スカイフェンス



従来品の養生枠



仮設工業会認定品

- パンチング加工した亜鉛メッキ鋼板を使用しており、バリや凹凸がない為、美観に優れ、街の景観を損ないません。
- 従来品の養生枠と同様に枠組足場や単管足場に、養生クランプで簡単に取付可能です。

■ 取付用 養生クランプ

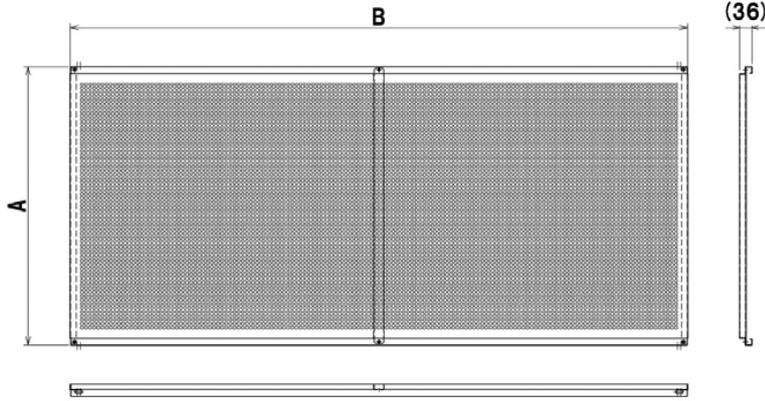


■ 取付方法



製品略図

■ 姿図



- くさび緊結式足場にも取付可能ですが、枠組足場(H:1700mm)用のパネルサイズの為、支柱緊結部と養生クランプの取付位置が、部分的に重なる可能性がありますので、ファステック用の養生クランプを御使用下さい。
- アサガオとスカイフェンスの併用は出来ませんので、御注意下さい。

■ 寸法表

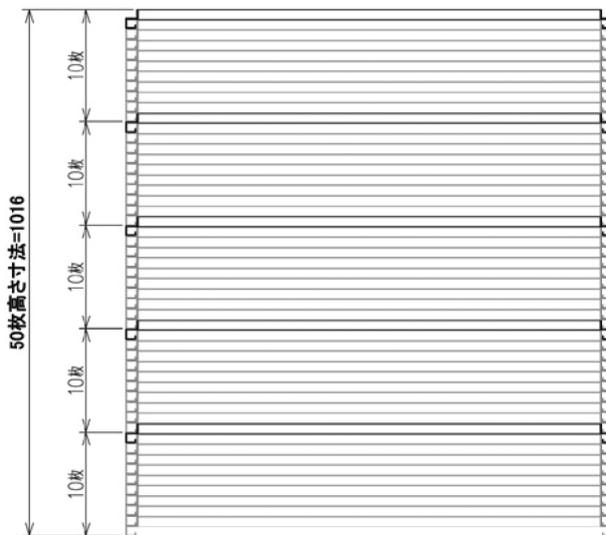
枠組足場用			
品番	A (mm)	B (mm)	重量 (kg)
PNF-18L	862	1824	8.8
PNF-15L		1520	7.6
PNF-12L		1215	6.4
PNF-09L		910	5.1
PNF-06L		606	3.7

■ 設置数量

トラック標準積載量	
300枚	4t ユニック
800枚	10t ユニック

保管・運搬時の積載形状

■ 50枚積載した場合の高さ(1m)



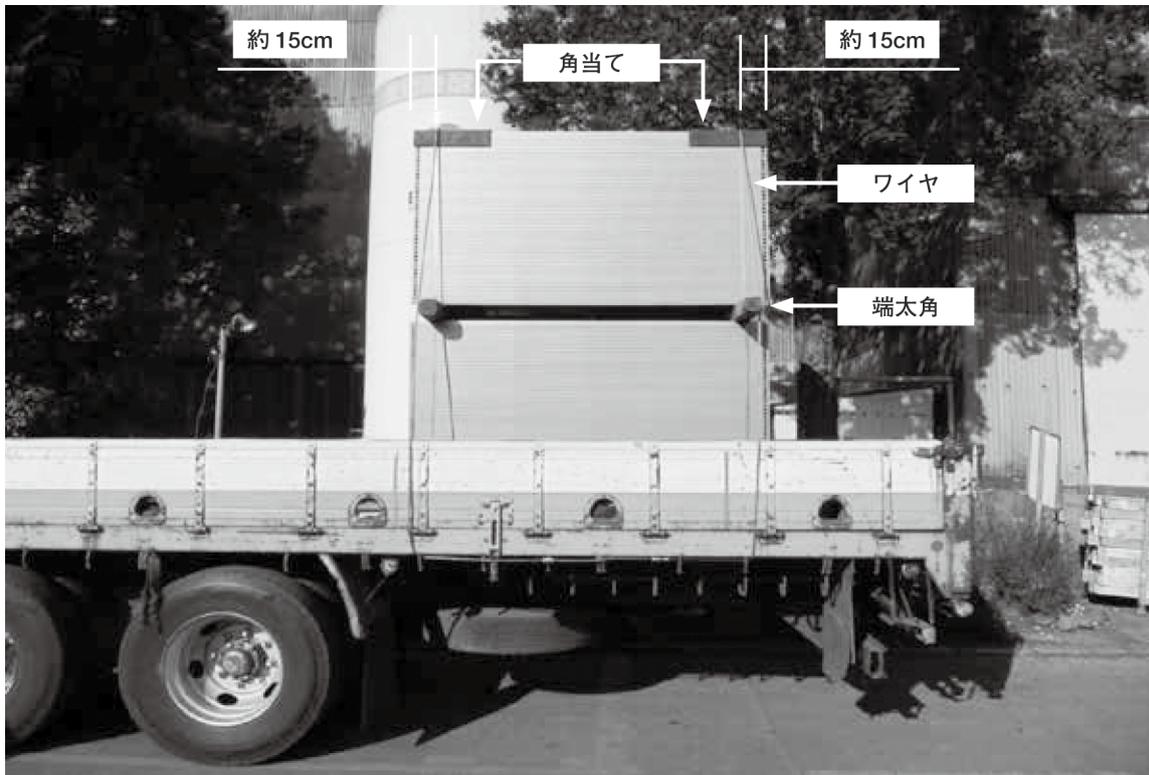
- 両側フレーム部分に段がついており、保管・運搬時、積み重ねた際もズれたりくずれることがありません。
- ぴったりとコンパクトに収納可能です。

製品取扱時の注意事項

- 土などの上に置いて使用すると、錆（白錆 / 赤錆）などが発生する可能性があります。ご注意ください。

トラック積み込み時の取り扱いについて

- スカイフェンスの積み込みの際は下記の要領にてお願い致します。



- 1 サイズ刻印のすぐ内側に端太角を置いて積載してください。(端部から15cm程度の位置。荷台上・梱包間ともに。)

お願い

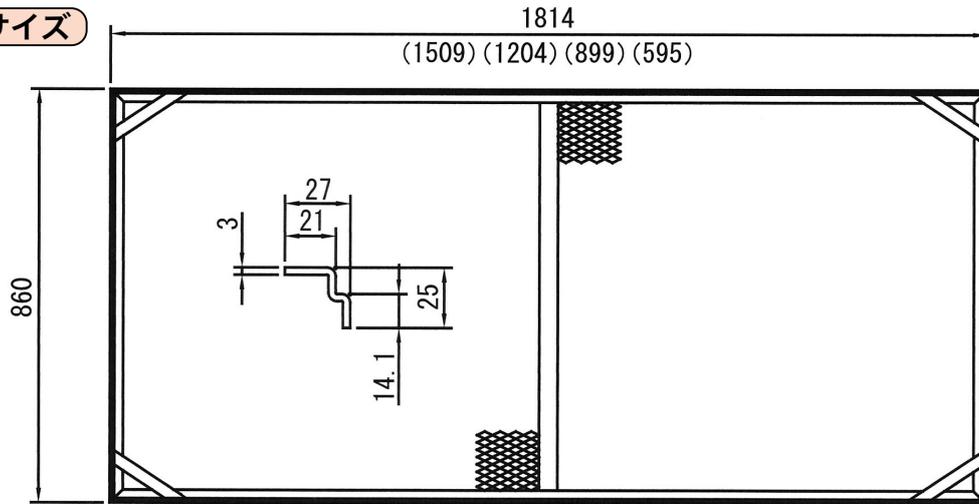
- 端太角は90角または100角程度のものを使用してください。
- 端部15cm付近にはつぶれ止めの補強が入っています。フレーム中央部には補強がないので、中央には端太角を使用しないでください。
- 製品端部の長孔周辺は補強がないので、最端部には端太角を使用しないでください。

- 2 端太角と同様に、荷締めワイヤやラッシングベルトも、サイズ刻印のすぐ内側あたりで巻いてください。
- 3 荷締めワイヤの上部には角当てを使用してください。
- 4 梱包間にすき間があかないよう積載してください。



養生枠

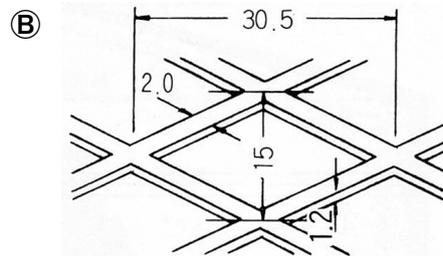
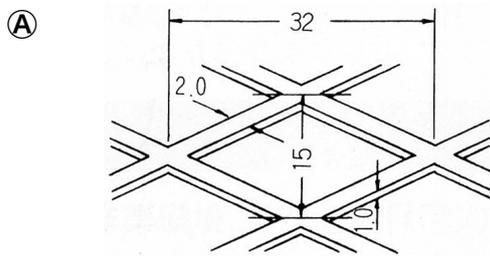
インチサイズ



仮設工業会認定品

品番	W (mm)	H (mm)	重量 (kg)
OS4055	1814	860	8.0
OS4055-15	1509	860	6.7
OS4055-12	1204	860	5.5
OS4055-09	899	860	4.0
OS4055-06	595	860	3.0

エキスパンド・メタル寸法

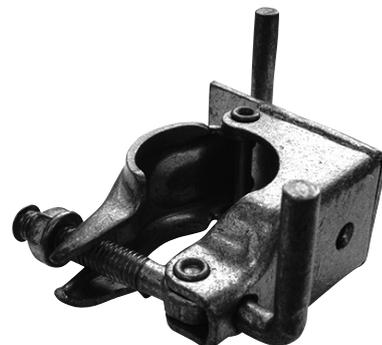


養生兼用クランプ OSK
重量 0.5kg



前ページ、防音パネル・採光パネルにも使用

養生兼用コーナークランプ OSK-C
重量 0.5kg



前ページ、防音パネル・採光パネルにも使用

侵入防止扉

品番

重量 (kg)

DR-9

21.0

■特長

- 改修現場等、仮設足場への外部侵入の防止措置をしている現場向けに、外からは鍵で施錠、内側からは鍵無しで開錠できる扉です。緊急時は、住民の避難経路として足場を利用することができます。
- A3055Aの妻面に取付が簡単に出来るようになっておりますが、単管で細工し隙間養生をすることで側面や4055B枠にも対応できます。
- 右開き、左開き対応（出荷時は右開き）。扉を蝶番から抜いて上下反転させると扉の開き側を変えることができます。



外側からは鍵で施錠します。



内側は、つまみでロック解除できます。

■取付方法

・妻側に付ける場合

枠の横架材にフック部を引っ掛けます。下部のクランプで枠に固定します。

※侵入防止扉を取り付けると養生枠の向きによっては養生クランプが付かない場合がありますので、番線などで固定してください。

・布地面に付ける場合

上部のフックは 48.6φに対応しています。扉を取付できるように単管で細工してください。

※下部等の隙間は、現場にて養生をお願いします。

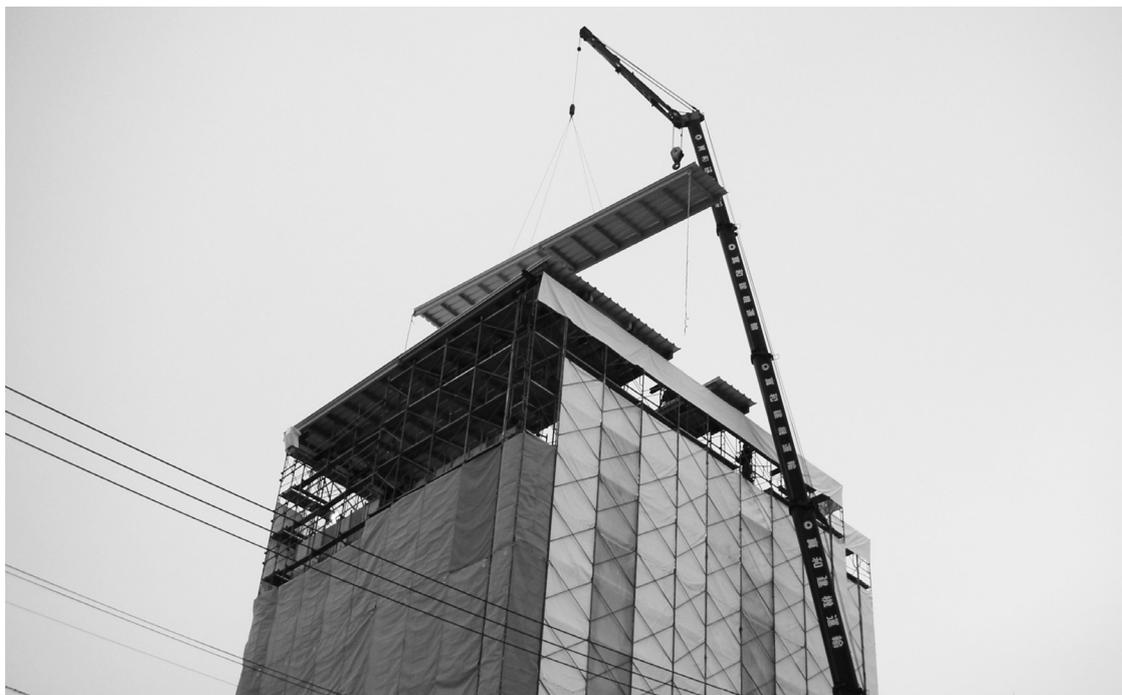


冬期養生上屋パネル

寒冷地では、冬期に躯体工事などを進める場合検討しなければならない事項として養生上屋があります。

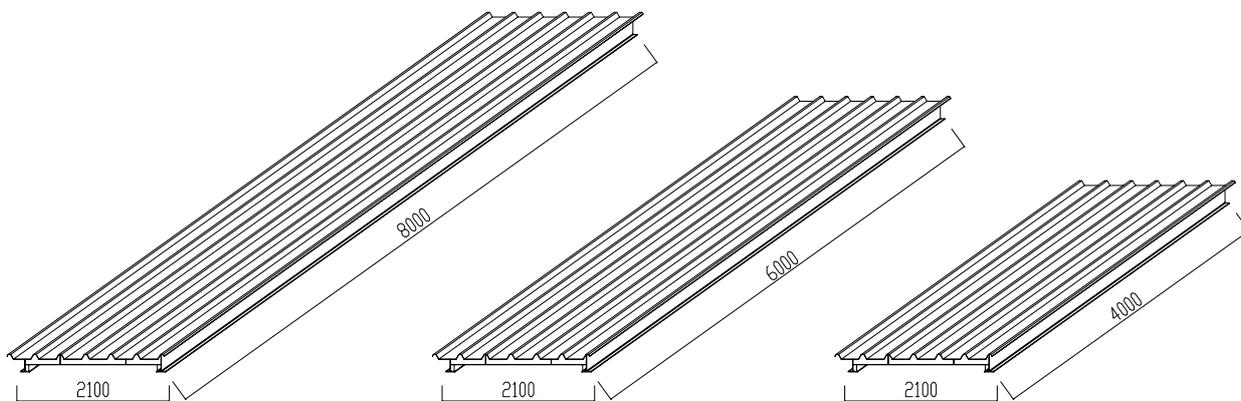
養生上屋は、コンクリートの品質確保だけでなく、作業員の作業環境充実により作業効率の向上、工期短縮を計ることが可能です。

又、屋根がコンパネ・シートの場合は水の浸入を防ぐ事が難しいですが、パネル材を使用し勾配をとる事によって、水の浸入を抑えることができます。



●製品特長

- ・最大で8m（パネル材）なので大型車（11t）での搬入が出来ます。8枚迄積載可能。
- ・妻側は重ねタイプになっているので、水漏れが無く施工性に優れます。
- ・現場でジョイントすることによって、最大スパン16mまで中間支柱が不要です。
- ・3種類のパネル材（8m、6m、4m）のジョイントにて足場間に適用出来ます。



サイズ	8m	6m	4m
重量	745kg	555kg	383kg

※上記サイズ、ジョイント可能商品
（強度計算検討後）

上屋パネル標準仕様書

主 要 材 料

骨 組			
1) 主桁	SS400	H250×125×9×6	H形鋼
2) 横桁	SS400	C150×75×4.5	溝形鋼
3) エンドプレート	SS400	PL16	平鋼
4) カバープレート	SS400	PL12×125×500	平鋼
5) カバープレート補強材	SS400	FB9×38×450	平鋼
6) 主桁補強リブ	SS400	FB6×50×91	平鋼
7) 横桁補強リブ	SS400	PL4.5×70×140	平鋼
屋 根 材			
1) ルーフデッキ	ヨドルーフ 66	0.8 ミリ	ガルバー
2) 取り付けビス	4.54 ミリ	シール傘付タップスクリュービス	
吊 り 材			
1) 吊りカン	アイボルト	M22	
連 結 材			
1) ボルト	HTB M20×55	カバープレート取り付け用	レンチ径 32
	HTB M20×75	エンドプレート取り付け用	レンチ径 32

組 立 基 準

接 続 方 法	
1) 骨組	電機溶接 脚長は母材厚の 2/3 以上とする
2) ルーフ材	ルーフデッキ谷部を横桁に直止とする 取り付けビスは 1 谷部分に 2 本使用する
3) 吊りカン	横桁に貫通しナット止めとする
4) ボルト穴	ボルト穴はキリ穴加工とする
塗 装	
1) 骨組	錆び止め塗料はエポキシ樹脂塗料の赤を 1 回塗りとする 仕上げ塗料はエポキシ樹脂塗料グレーの色ナンバー N7 を 1 回塗りとする
2) ルーフ材	ルーフデッキはアルミ地色とする
3) 吊りカン	どぶメッキ仕上げとする

荷重換算計算書

1) 最大荷重の検討

試験報告書により集中荷重 $P=1,820\text{kg}$ と $2,460\text{kg}$ の平均値とすると $P=2,140\text{kg}$ となる。

このときの曲げモーメント $= 2,140\text{kg} \times 1,500\text{cm} \div 4 = 802,500\text{kg} \cdot \text{cm}$

曲げ応力 $= (802,500\text{kg} \cdot \text{cm} + 185,625\text{kg} \cdot \text{cm}) \div 634\text{cm}^2 = 1,558\text{kg} / \text{cm}^2$

185,625kg・cmは自重によるモーメント

$1,600\text{kg} / \text{cm}^2 > 1,558\text{kg} / \text{cm}^2$ OK となる。

2) 最大積雪深度の検討

集中荷重 P を等分布荷重に換算すると

$M = wL^2/8$ より

$w = 8 \times M / L^2 = 8 \times 802,500 / 1,500 \times 1,500 = 2.85\text{kg} / \text{cm}$

$2.85\text{kg} / \text{cm} \times 1,500\text{cm} = 4,275\text{kg}$ となり

単位面積荷重は $4,275\text{kg} \div 30.0\text{M}^2 = 142.5\text{kg} / \text{M}^2$ となる。

したがって

最大積雪深度は $142.5\text{kg} / \text{M}^2 \div 3.0\text{kg} / \text{M}^2\text{cm} = 47.5\text{cm}$ となる

3) たわみ量の検討

作用荷重は $142.5\text{kg} / \text{M}^2$ として計算すると

$\delta = 5WL^4/384EI = 5 \times 2.85 \times 1,500^4 / 384 \times 2.1 \times 10^6 \times 3,960 \times 2$

たわみ量 $= 11.3\text{cm}$ となる。

使用上のお願い

1) 強度に関して

強度試験成績により最大積雪深度は 47.5cm と想定できますが、安衛法に規定されている鋼材の許容曲げ応力度 $1,600\text{kg} / \text{cm}^2$ に限りなく近いので実用上の積雪深度は 33cm 以内で使用してください。

2) たわみ量に関して

主桁中央で

8.0cm 程度のたわみが発生しますので、水勾配をつける必要があります。

2.5% の勾配をつけると、中央連結部のルーフデッキの重ね合わせ部分からの漏水は起こりません。

16m パネルで片側上げ越し 40cm となります。

3) 組立に関して

組立に際しては専用の組立台を使用してください。

中央連結部の接続ボルトは専用のトルクレンチを使用してください。

締め付けトルクは $180\text{N} \cdot \text{m}$ を標準とします。

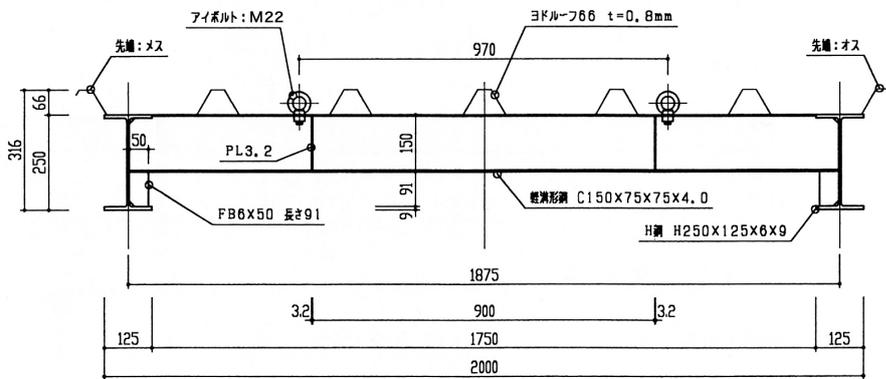
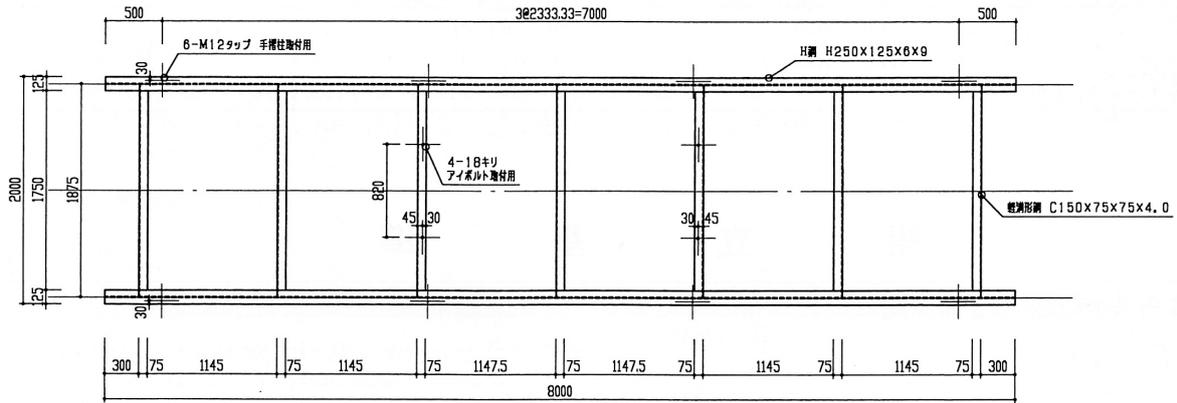
4) 敷設に関して

ルーフデッキの重ね合わせ部分は、 0.8mm の鉄板なので衝撃を与えると変形しますから、ぶつけないようにしてください。

吊り上げる際はアイボルトを使用して玉掛けしてください。

3-21 上屋パネル

骨組図 L=8.0mm



※8m+8m 最大16mまで中間受なし可



上屋開口フレーム

鉄筋・型枠資材の取り込み及びコンクリート打設に最適

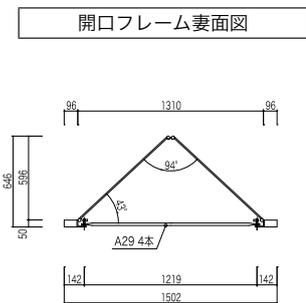
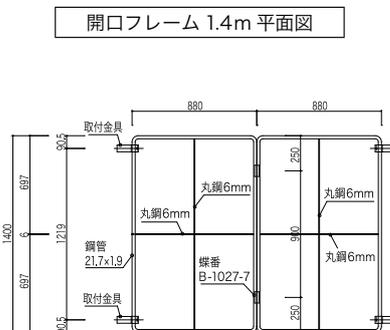
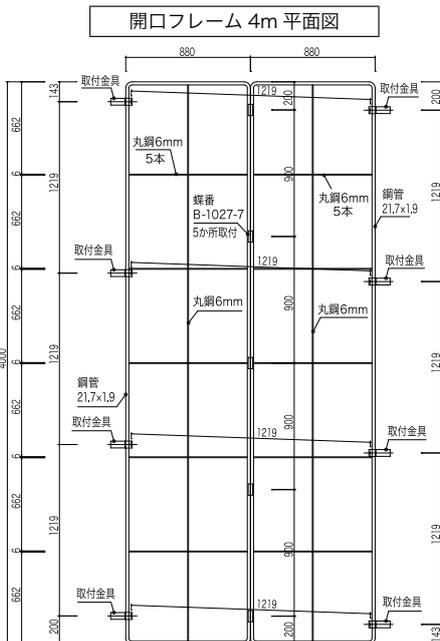
軽量なので手作業で設置から開閉まで行えます。これまでのクレーンによるパネルの開閉の必要がなくなります。また、クリアシートを通して、太陽光を十分に取り込みます。



品名	開口フレーム 4m	開口フレーム 1.4m
品番	Kフレーム 4M	Kフレーム 1.4M
重量	12.0kg	5.0kg

品名	開口シート 4m	開口シート 1.4m
品番	Kシート 4M	Kシート 1.4M
重量	2.0kg	1.0kg

透明糸入りシート両側白防災帯付 (販売品)



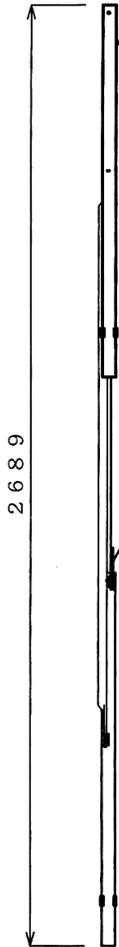
パネル端部 詳細



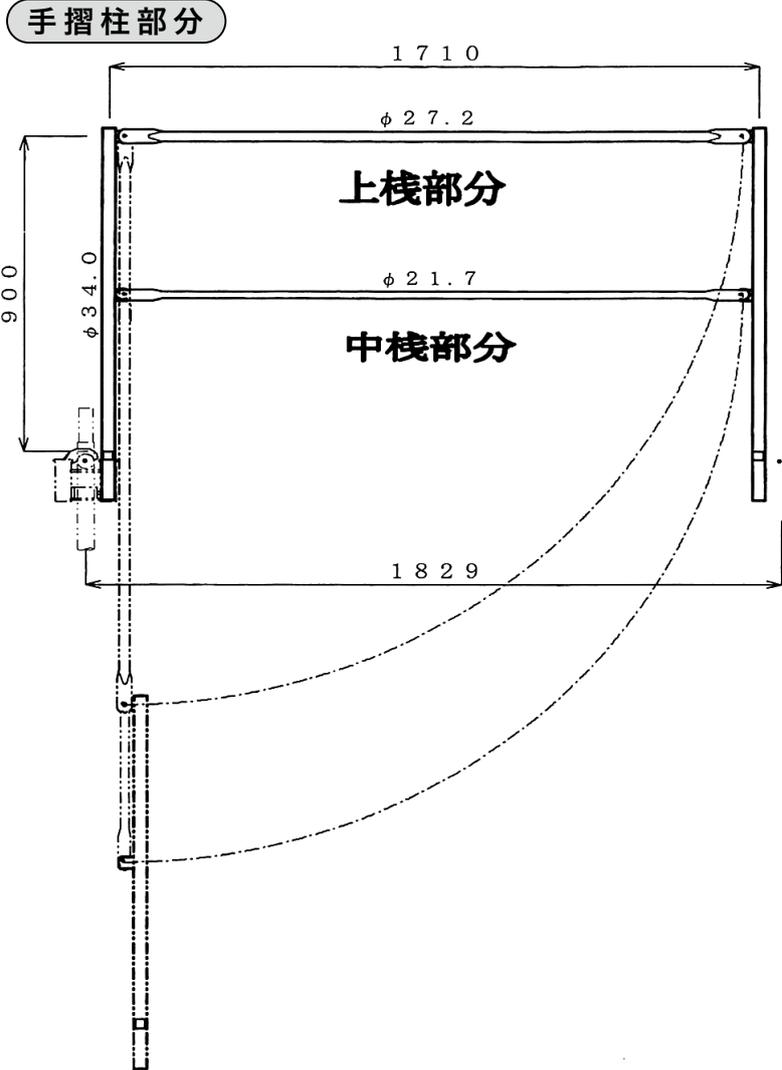
エアフォールド(据置・先送)

先行手すり本体(据置・先送共通)

【折畳み状態】



【取付状態】



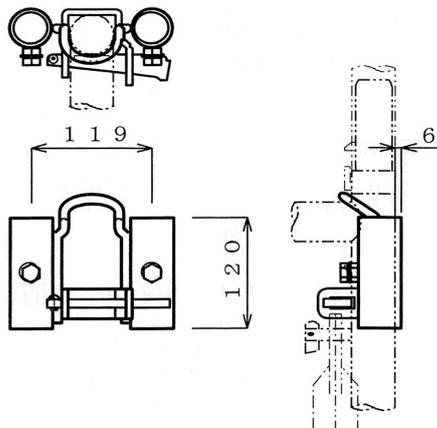
- 折畳み式で軽量
- 取付金具に差込
- 先行手すり本体を先送り
- 破損時に部材を交換可能
(上棧部分、中棧部分、手摺柱部分)

【インチサイズ】

品番	使用スパン	重量(kg)
FSPR-18	1,829	7.4
FSPR-15	1,524	6.7
FSPR-12	1,219	6.1
FSPR-09	914	5.4
FSPR-06	610	4.8

※取付金具 ・ K-1(据置型) 有り(次ページ)
 ・ K-2(先送型)

取付金具 (据置型) K-1



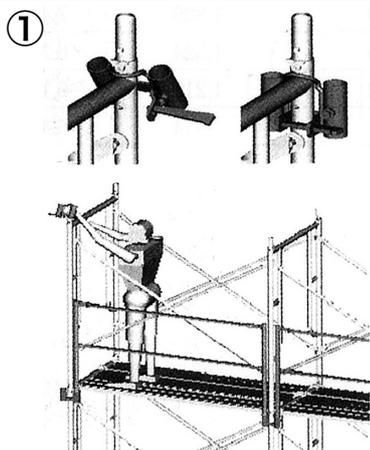
- 建わく上部に取付
- 脚柱にクサビで固定
- 先行手すり本体をボルトで固定

【インチ・メートル共通】

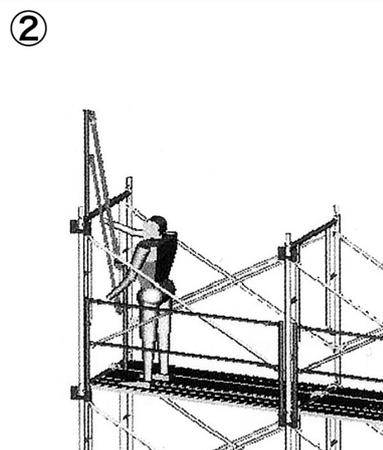
品番	重量(kg)
K-1	1.3

組立手順

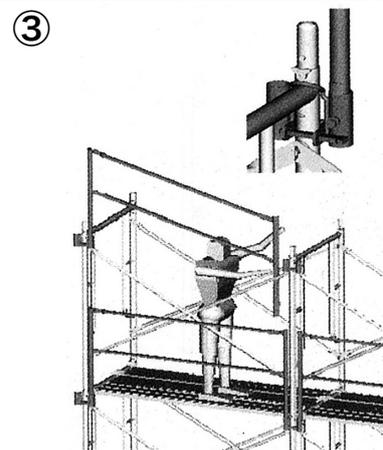
手すり据置き方式 取付金具(据置型):K-1



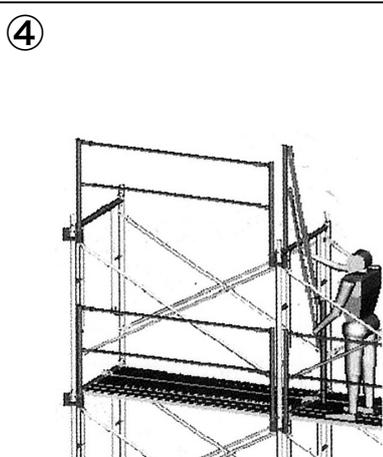
各建わくの上端に取付金具を差し込み、クサビにて脚柱に固定します。



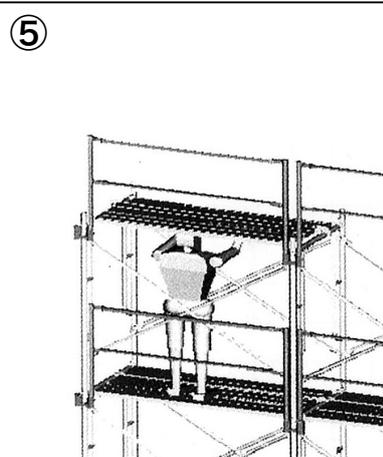
折り畳んで先行手すり本体の上方の手摺柱を取付金具に差し込みます。



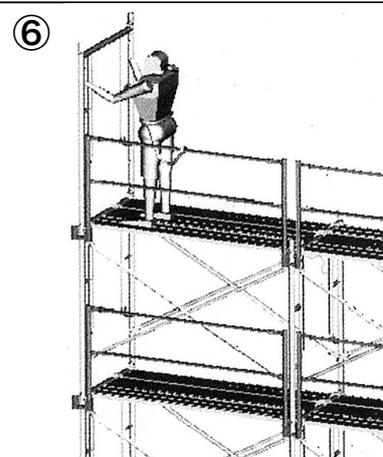
下方の手摺柱を持ち上げ同様金具に差し込み、各ボルトを締めます。



②～③を繰り返し、各スパンに先行手すり本体を取り付けます。



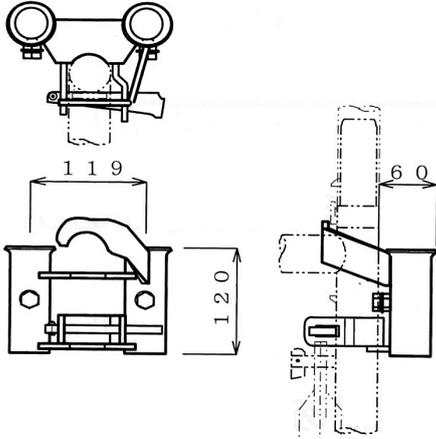
床付き布わくを取り付けます。



先行手すり本体の上側に安全帯を取り付け、上層の建わく、交さ筋かいを組み立てます。

①～⑥を繰り返し、各層に取付金具と先行手すり本体を取り付けます。

取付金具 (先送型) K-2



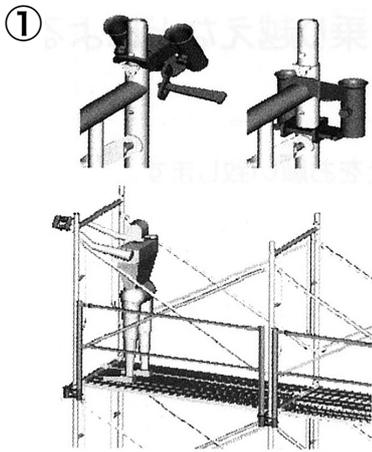
- 建わく上部に取付
- 脚柱にクサビで固定
- 先行手すり本体をボルトで固定
- 盛替えて先送り

【インチ・メートル共通】

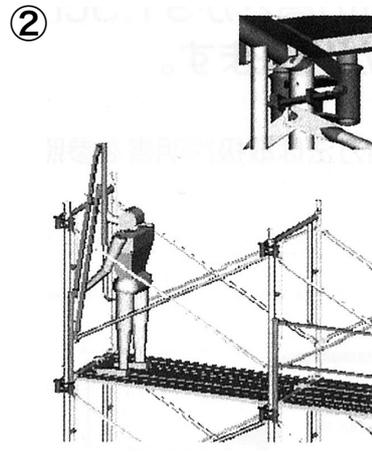
品番	重量(kg)
K-2	1.7

組立手順

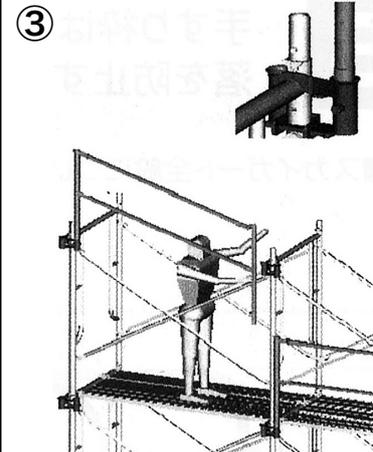
手すり先送り方式 取付金具(先送型):K-2



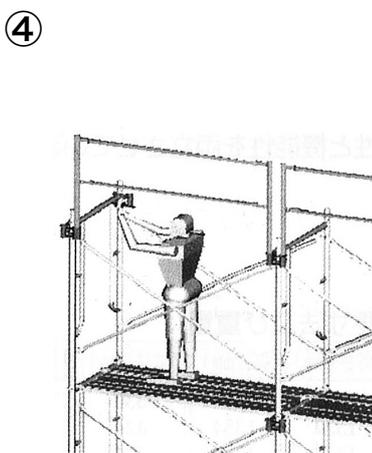
① 各建わくの上部に取付金具を取り付け、クサビにて脚柱に固定します。
3層目以降は仮置きした下層の取付金具を盛替えます。 ※二段手すり等を使用する場合は先行手すり本体を盛替える前に設置します。



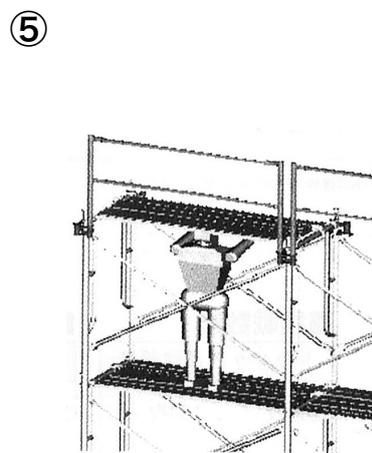
② 下層の取付金具のボルトを緩め、先行手すり本体の手摺柱を片方ずつ取り外し上層に盛替えます。



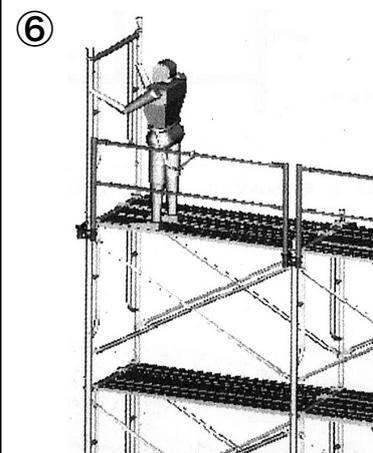
③ 先行手すり本体の手摺柱を片方ずつ取付金具に差し込み、各ボルトを締めます。
②～③を繰り返し、各スパンに先行手すり本体を盛替えます。



④ 下層の取付金具を取り外し、建わくの前踏み側に仮置きします。



⑤ 床付き布わくを取り付けます。



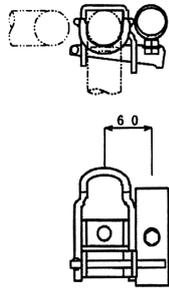
⑥ 先行手すり本体の上側に安全帯を取り付け、上層の建わく、交さ筋かいを組み立てます。

①～⑥を繰り返し、順次先行手すり本体と取付金具を上層に盛替えます。

エアフォールド K-1 (据置型) <わく組足場 先行手すりユニット>

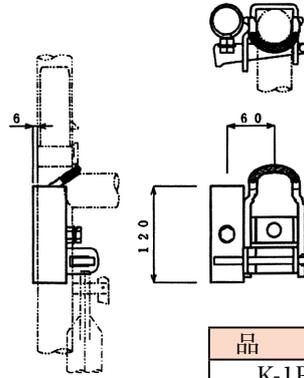
建枠クランプ止め対応 取付金具

取付金具 L



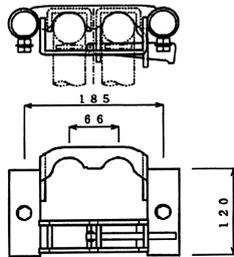
品番	重量 (kg)
K-1L	1.1

取付金具 R

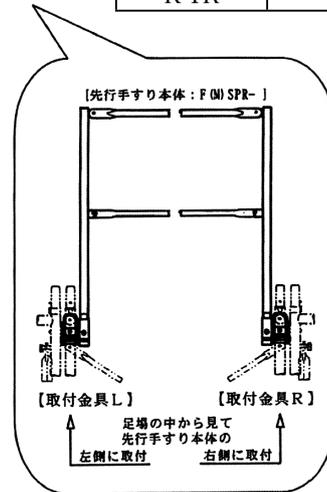


品番	重量 (kg)
K-1R	1.1

取付金具 W

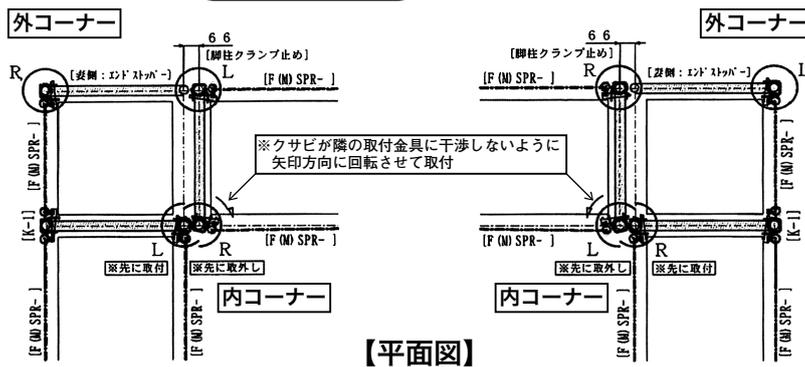


品番	重量 (kg)
K-1W	1.9

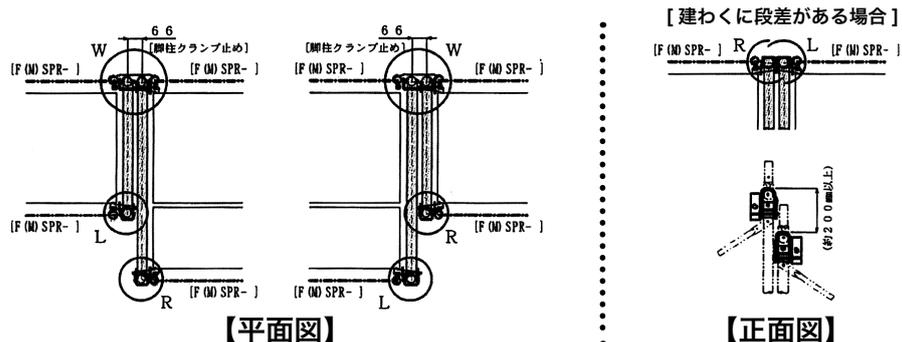


使用例

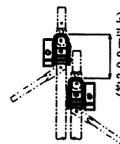
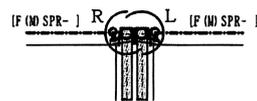
コーナー部分



直線部分



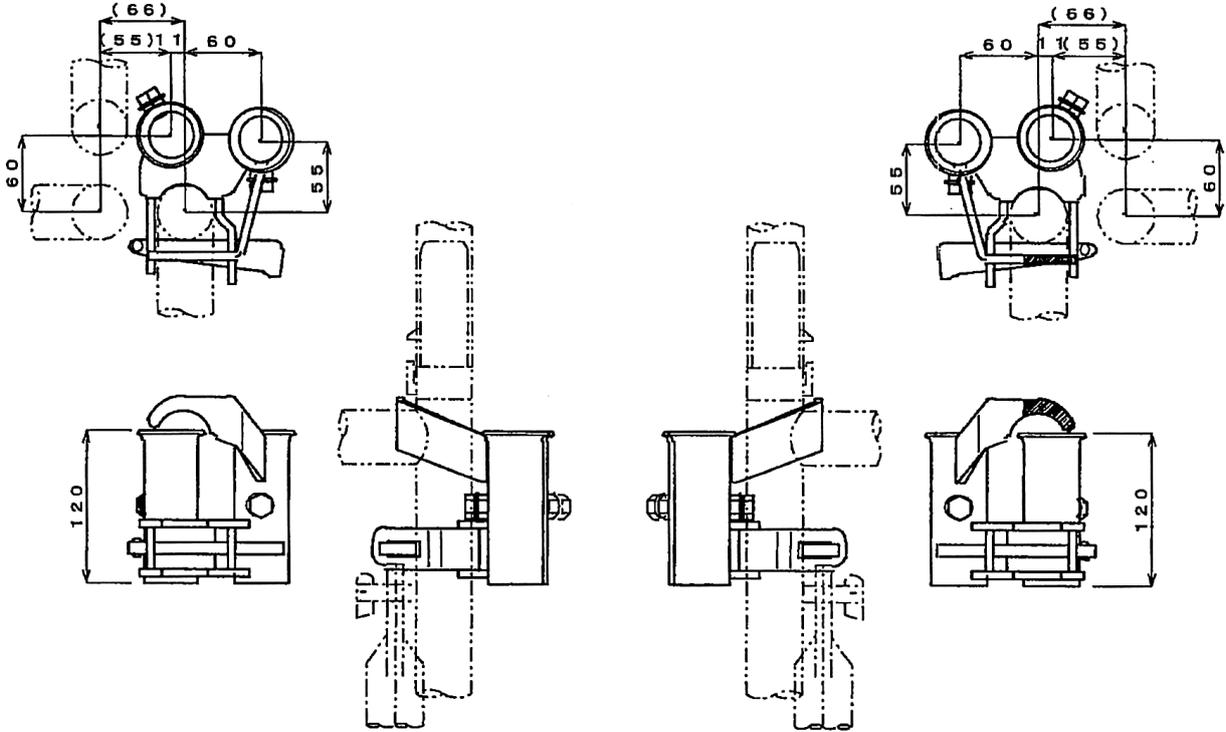
[建づくに段差がある場合]



【正面図】

エアフォールド K-2 (先送型) (わく組足場 先行手すりユニット)

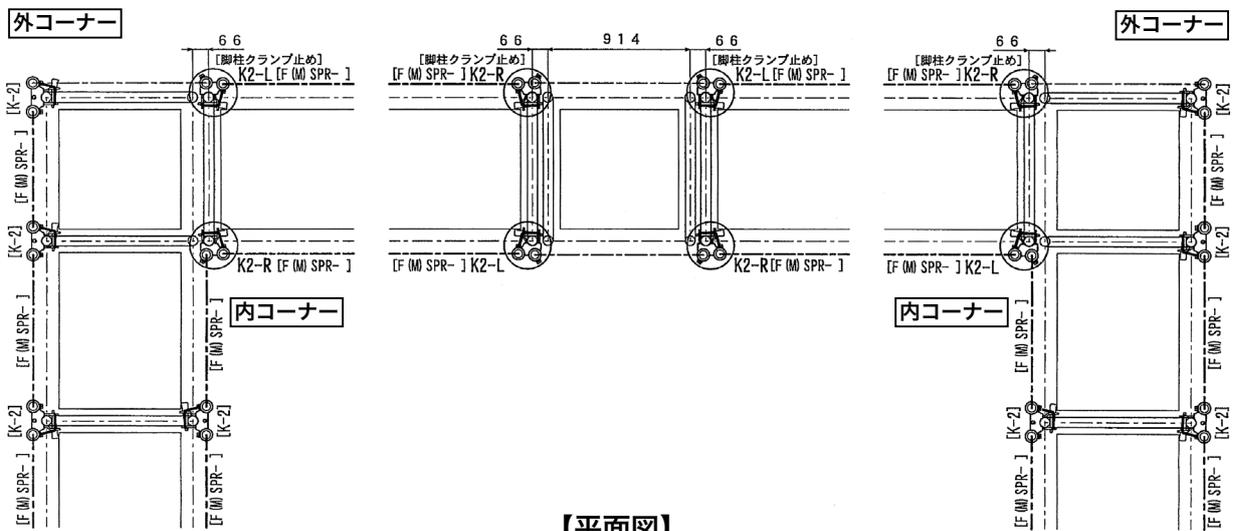
先送金具 (抱合せ・コーナー部)



品番	重量 (kg)
K-2L	1.6

品番	重量 (kg)
K-2R	1.6

使用例



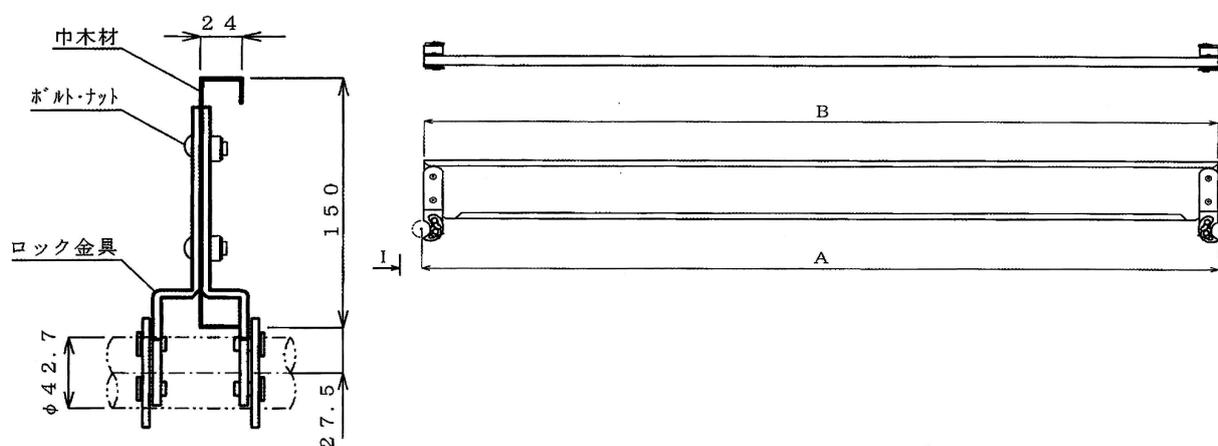
【平面図】

巾 木

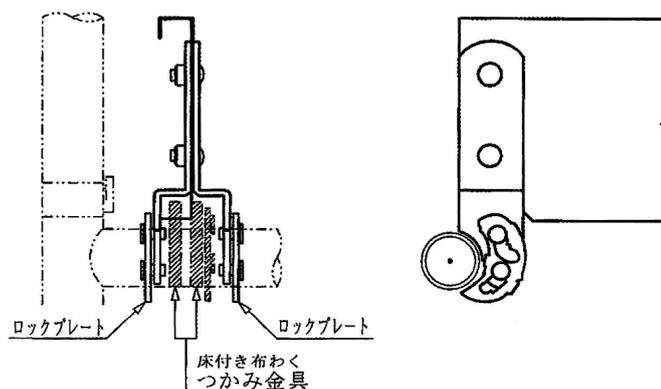
■ 特 長

1. 床付き布わくのつかみ金具部分に取り付けるため、床付き布わくの位置にかかわらず隙間が無く安全。
2. 取付は建わくの横架材にロックさせるだけで、工具が不要。
3. 巾木材は高張力鋼板で軽量。
4. 巾木材とロック金具はボルト止めで破損時の交換が可能。
5. わく組足場のほか、クサビ緊結式足場等にも使用できます。

部 材 表



【ロック金具部 詳細】



●仕様・規格

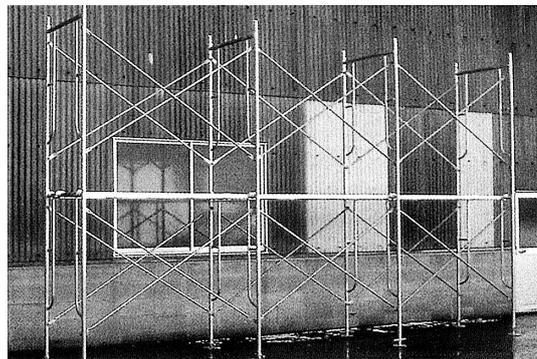
品 名	品 番	仕様スパン A(mm)	全 長 B(mm)	色 別	重 量(kg)
巾木 18	FHR-18	1,829	1,819	橙	4.4
巾木 15	FHR-15	1,524	1,514	青	3.9
巾木 12	FHR-12	1,219	1,209	黒	3.3
巾木 09	FHR-09	914	904	色無	2.8
巾木 06	FHR-06	610	600	橙	2.3

(社)仮設工業会認定製品です。メーカー名：光洋機械産業(株)

●取付要領

1. 建わく・交さ筋かいの組立

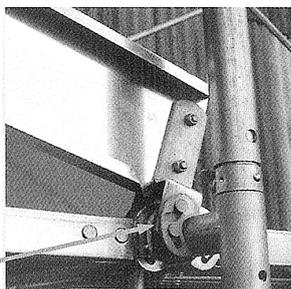
1層目の建わく・交さ筋かい・床付き布わくを設置後、2層目の建わく・交さ筋かいを組み立てます



2. スパン端部の巾木の取付

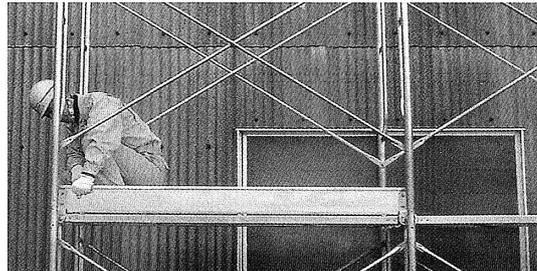
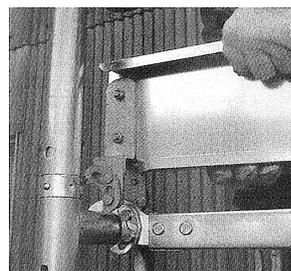
端のスパンから取り付けます。

①巾木の一端のロック金具を床付き布わくつかみ金具部の建わく横架材に掛けます。



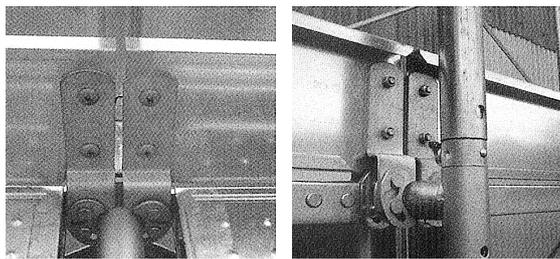
ロック金具

②他端のロック金具を同様に建わく横架材に落とし込んで巾木を取り付けます。

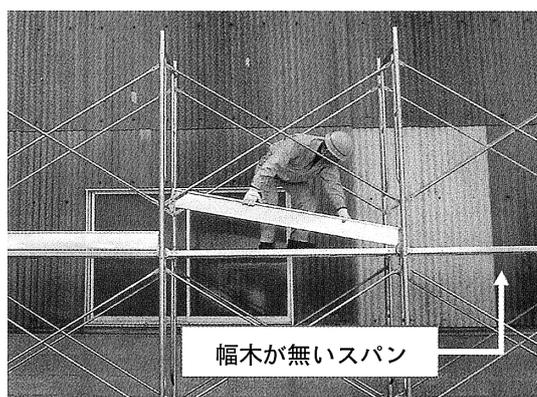


3. 2スパン目以降の巾木の取付

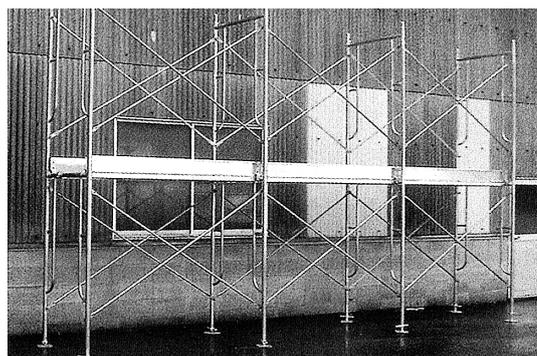
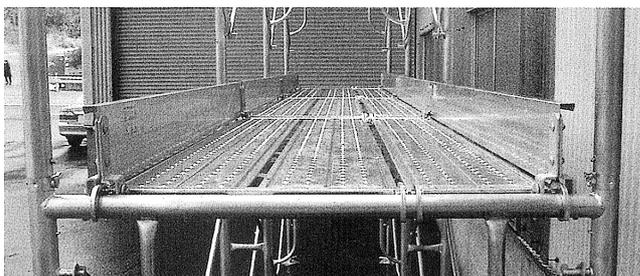
2スパン目以降は巾木が無いスパン側のロック金具から取り付けます。



ロックプレートは完全にロックさせてください。



4. 巾木設置完了



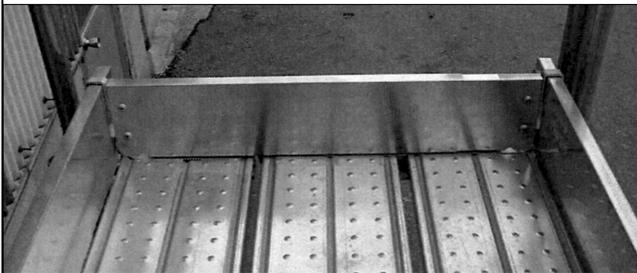
妻側巾木

● 特長

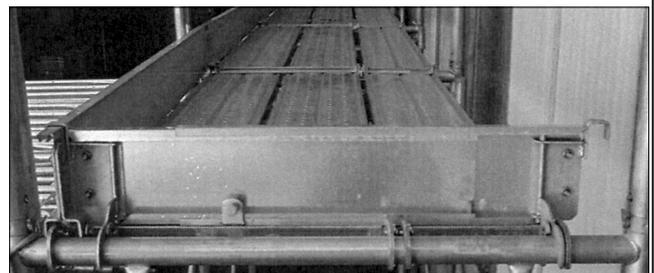
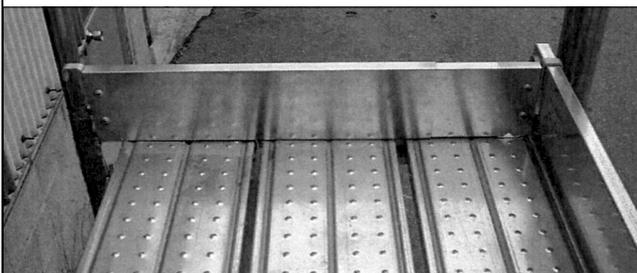
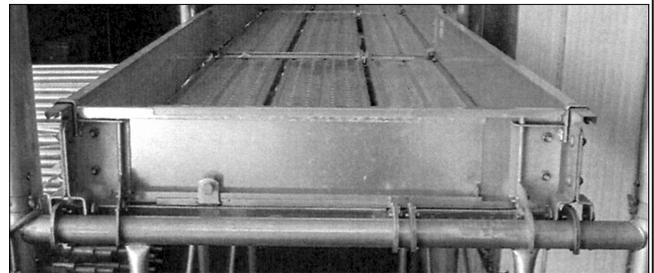
1. 桁方向の巾木と一体になり、隙間がなく安全です。
2. 取付は建枠の横架材にロックさせるだけで、工具が不要です。
3. 巾木材は高張力鋼板で軽量です。
4. 巾木材と取付部はボルト止めで破損時の部品交換が可能です。
5. 取付部を回転収納させることにより梱包が簡単に行えます。
6. インチサイズ・メートルサイズに関係なく、長さが固定式の型式：THR-6（床付き布わく500幅1枚敷き用）と伸縮式の型式：THR-912（床付き布わく500幅+240幅、500幅2枚敷き用）の2種類で建わく幅600mm～1219mmに対応できます。

使用例 品番：THR-912

■前踏み・後踏み両側に巾木を設置



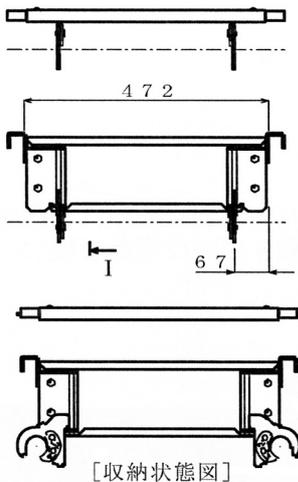
■後踏み側へのみ巾木を設置



◇床付き布わく500幅1枚敷き用

[型式：THR-6]

重量：2.1kg

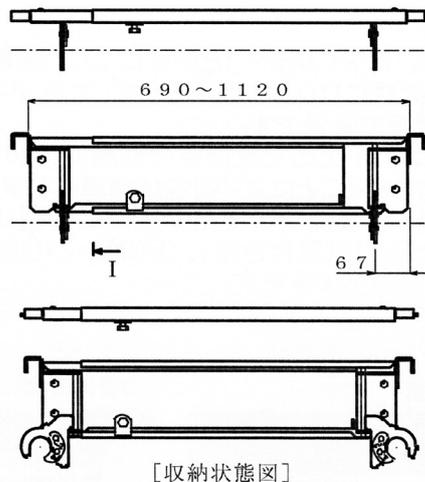


[収納状態図]

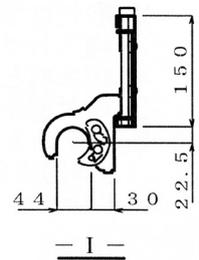
◇床付き布わく500幅+240幅、500幅2枚敷き用

[型式：THR-912]

重量：3.5kg



[収納状態図]



品番	適用	重量(kg)
THR-912	1200・900 枠	3.5
THR-6	600 枠	2.1

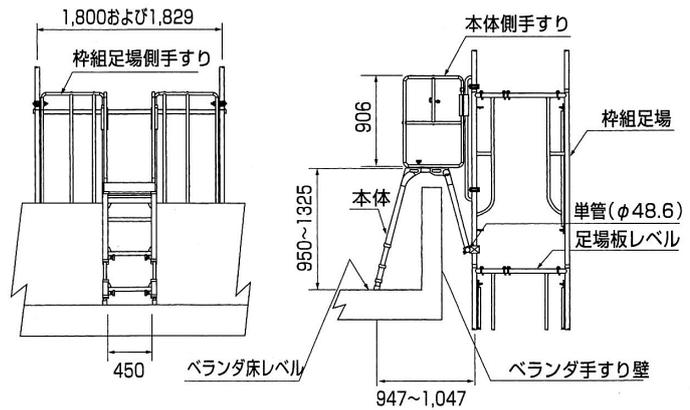
(社)仮設工業会認定製品です。

■アルバステップ アルミ合金製ベランダ連絡通路

足場側もベランダ側も、脚立型によりスムーズな昇降。
足場とベランダの移動に、高い安全性と安心感を確保。



■設置図

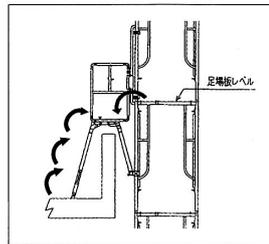
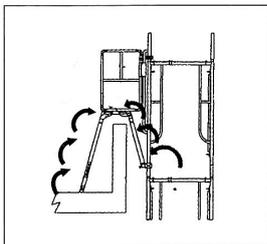


※インチサイズ、メータサイズ兼用

品番	品名	数量	重量(kg)
ALV11	本体	1	12.0
ALVR11	手すり	2	6.4

■安全、スムーズな昇降

脚立形状のベランダ連絡通路により、ベランダ側はもちろん、足場側でも安全な昇降ができます。しかも、ベランダ床のレベルと枠組み足場のレベルがどのような位置関係でも、スムーズな昇降が行えます。

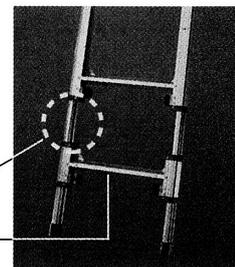


■自在に調節できる伸縮脚

伸縮脚は16段階(25mmピッチ)で調節可能。最下段のステップも登りやすいように独立して調節できます。(最大375mmスライド幅)

16段階調節できる伸縮脚

最下段のステップは独立して調節可能。



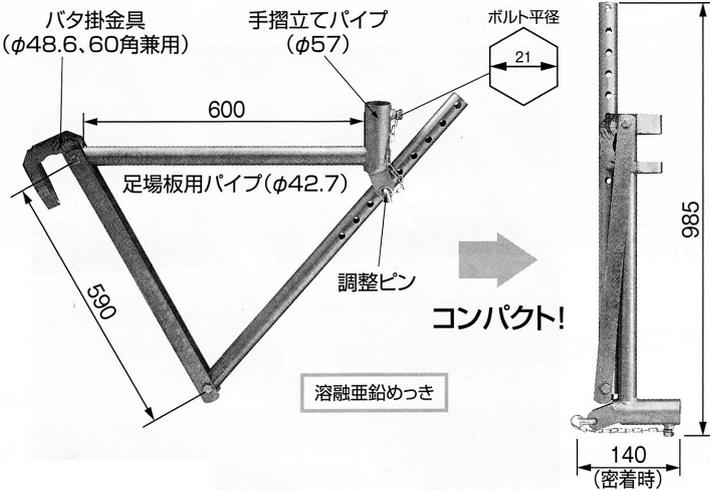
■軽量&堅牢、取付け簡単

アルミ合金製の材質により、本体は軽量&堅牢。設置、解体、移動時などにおいて作業の効率化が図れます。根がらみは、汎用の単管で取付けOK。16段階調節可能の伸縮脚とにより、どのような取付位置でも設置可能です。

■多彩な特長の手すり

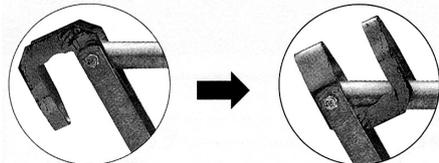
枠組足場側手すりと、本体側手すりて構成された手すりは、腕でつかんでの安全で快適な昇降が行えます。また、回転金具により、枠組足場側手すり、本体側手すりは、上下にスライドし、360度回転します。これにより、本体に取付ける際は方向性もなく、枠組み足場への取付けも、枠組足場側手すりの取付角度調節により、インチサイズ、メーターサイズを問わず対応できます。

KS 傾斜足場 K 型 PAT. 傾斜壁面に布板を仮設できる足場。



■特長

- 弊社従来タイプに比べて3割も軽量化。
 - バタ掛け金具は角パイプ・丸パイプ兼用。
 - シーボルトにも取り付けできます。
- ※バタ掛け金具を反転して使います。



バタ用

シーボルト用

- 組み立て取付けワンタッチです。
- 折り畳めるので持ち運びが便利。
- 調整ピンを差し替えるだけで、傾斜を調整できます。

【傾斜角度調整
0°・6°・12°・18°・23°・28°・34°・39°・44°】

商品名	KS 傾斜足場 K 型
品番	KSYA
単位質量	7.0kg
許容荷重	980N(100kgf)

⚠ 注意事項

- ボルトの締付けをしっかりと行って下さい。
- 足場板(布板)のカブリに注意して組みつけて下さい。

■取付例



ラク²タラップ 特許第 301338 号 アルミ合金製傾斜自在階段

法面作業用昇降階段
地中梁通路用昇降階段

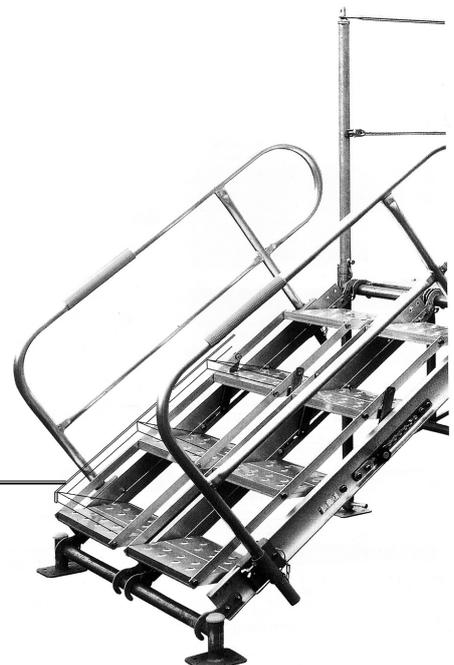
社団法人 仮設工業会 単品承認品



傾斜 **安全確保**
通路も少人数で
すばやくつくる

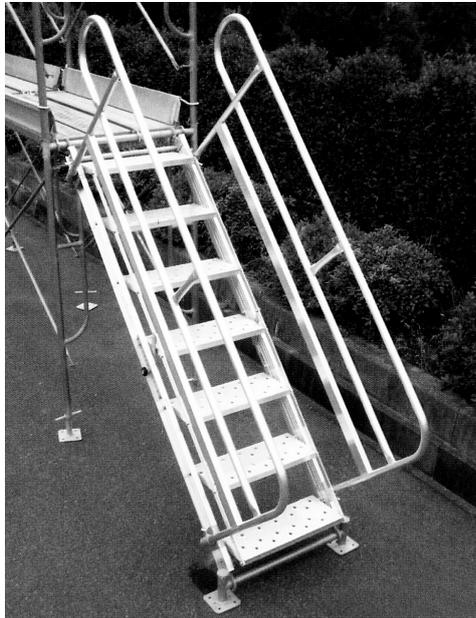


タラップ 1 枚動かすだけで
自在傾斜 20° ~ 70°
こうした操作がワンタッチで
簡単に行えます。



安全・簡単設置のアルミ合金製傾斜自在階段

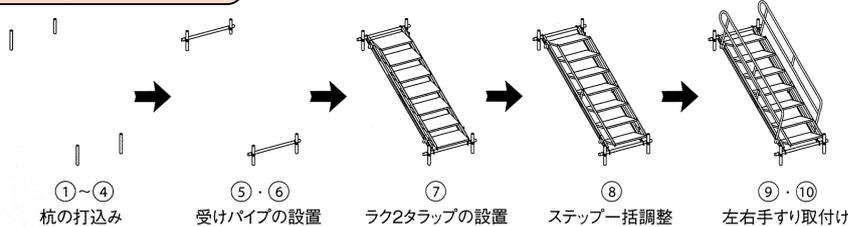
ラク² タラップは従来の通路設置作業に対して高い安全性と大幅な作業効率向上を自社独自で追及し開発された傾斜自在階段ユニットです。



「ラク² タラップ 製品特長」

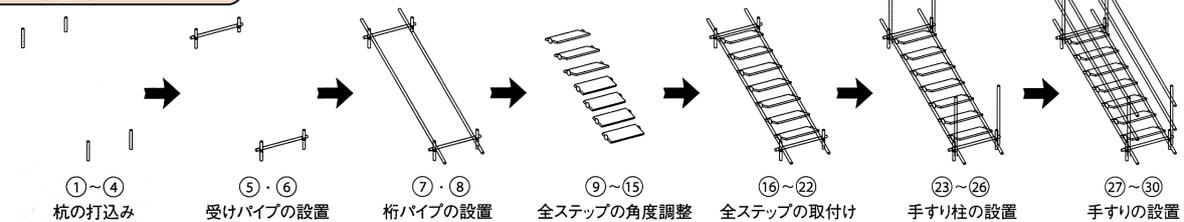
- **ユニット化で効率アップ/アルミ合金製**
 本体つかみ金具を単管パイプや受け材等に掛け、ノブハンドルでステップ角度を一括調整して設置完了。
 ※ 15度～70度まで11段階の調整が可能です。
- **安全性の確保**
 本体つかみ金具にはパイプの外れ止め防止機能。また墜落防止対策として労働安全衛生規則改正に対応した手すりを採用しております。
- **豊富なサイズ設定**
 長さ 3 種類 (1400・2450・3850mm)
 幅 1 機種 (450mm) と
 様々な用途に応じたサイズを取り揃えております。
- **充実したオプション機材**
 急角度時での安全確保には手すりアタッチメント。長い法面通路には斜面ノリダを併用し踊場を設ける事で高所通路での安全を確保します。

ラク²タラップ工法



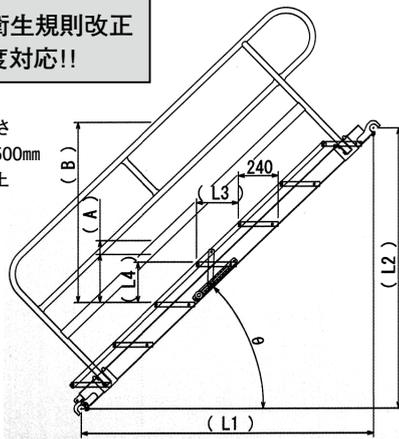
従来工法との
施工比較

従来工法



労働安全衛生規則改正
全角度対応!!

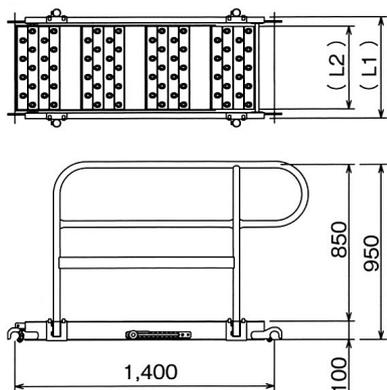
手摺・中さん高さ
 A 寸法 350mm～500mm
 B 寸法 850mm以上



角度寸法表 (mm)

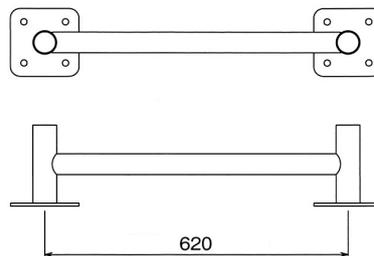
θ度	LT-14		LT-24		LT-38		各種共通	
	L-1	L-2	L-1	L-2	L-1	L-2	L-3	L-4
15度	1,352	362	2,367	634	3,719	996	338	91
26度	1,258	614	2,202	1,074	3,460	1,688	315	153
33度	1,174	762	2,055	1,334	3,229	2,097	294	191
39度	1,088	881	1,904	1,542	2,992	2,423	272	220
44度	1,007	973	1,762	1,702	2,769	2,674	252	243
49度	918	1,057	1,607	1,849	2,526	2,906	230	264
53度	843	1,118	1,474	1,957	2,317	3,075	211	280
58度	742	1,187	1,298	2,078	2,040	3,265	185	297
62度	657	1,236	1,150	2,163	1,807	3,399	164	309
66度	569	1,279	997	2,238	1,566	3,517	142	320
70度	479	1,316	838	2,302	1,317	3,618	120	329

LT-14



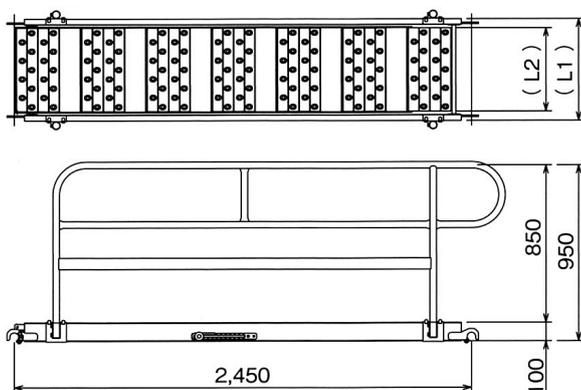
受けベース金具

重量 4.5kg

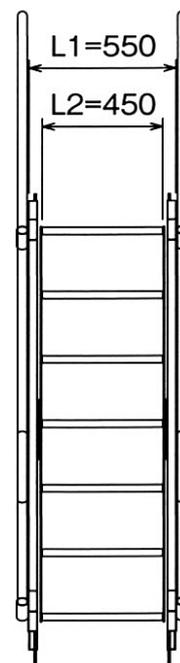


設置元もラクラク設置!

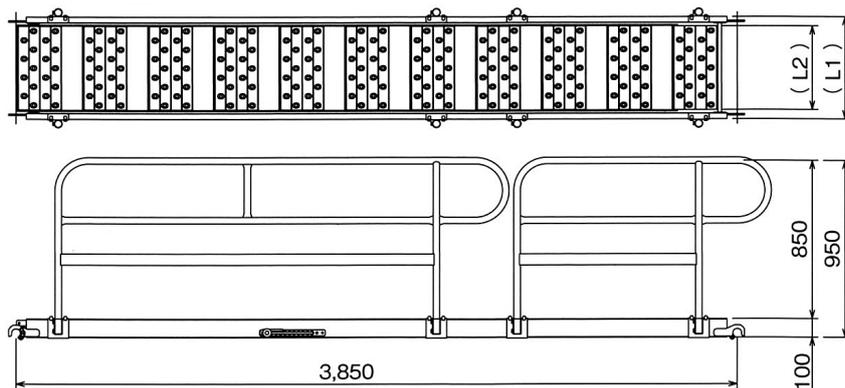
LT-24



標準



LT-38

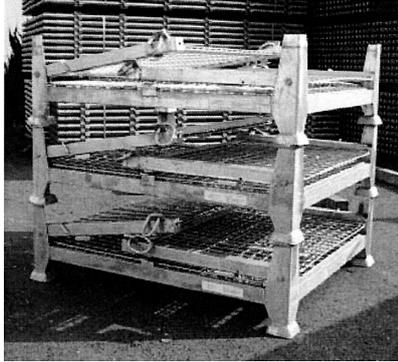


●製品仕様：ラク²タラップ

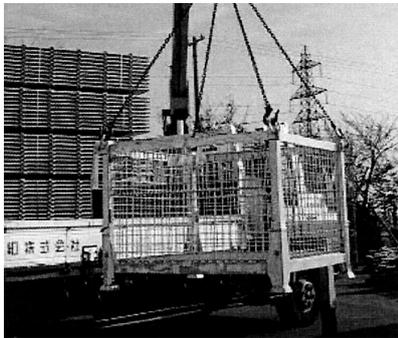
品番	長さ	フレーム幅	本体重量	総重量
LT-14	1,400mm	550mm	17.0kg	25.0kg
LT-24	2,450mm	550mm	24.0kg	36.5kg
LT-38	3,850mm	550mm	39.5kg	60.0kg

〈安全荷重〉
1.96kN(200kgf)

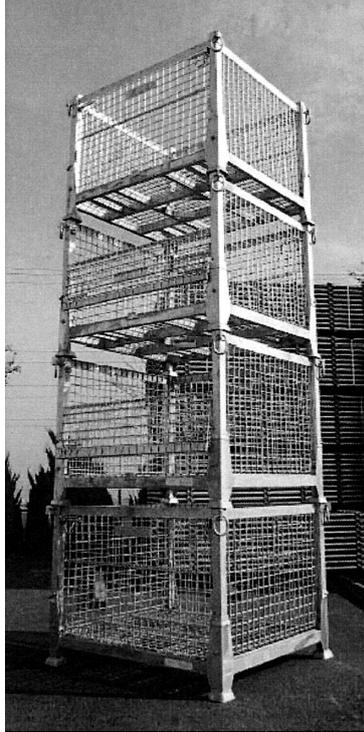
ギャラリー



■折り畳み時の段積み



■ユニックでの作業(イメージ)



■段積み使用時(イメージ)

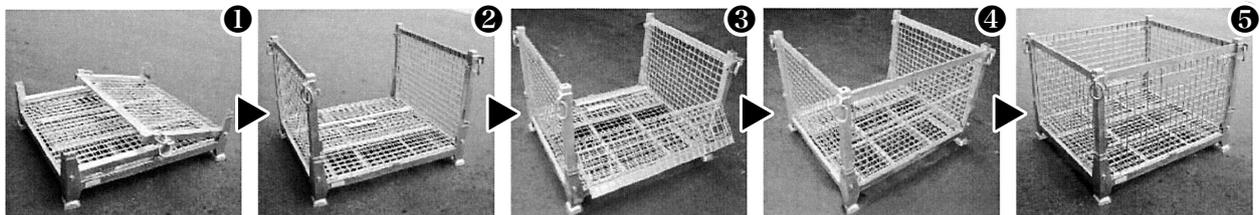


■キャスター無



■キャスター付(オプション)

組み立て手順



仕様

キャスター	外寸法(mm)			内寸法(mm)			重量(kg)	線径(mm)	メッシュピッチ(mm)	脚高(mm)	積載重量(kg)	吊り重量(kg)
	奥行	間口	全高	奥行	間口	全高						
無	1015	1172	897	953	1129	690	103	6.0	50×50	98	2000	800
有(φ150)			978				113			178		

※キャスター付きの場合、最大積載荷重はキャスター自体の許容荷重に依拠します。

注意事項

- ①吊り上げに関して
 - 1) 吊り上げる時は必ず4点吊りとし、ワイヤーの角度は60°以下で吊り上げて下さい。
 - 2) ゲートを開けた状態(全開・半開とも)での吊り上げはしないで下さい。
 - 3) パレット内の積載物が偏った状態での吊り上げはしないで下さい。
 - 4) 上部吊り輪以外の箇所にはフック等を掛けての吊り上げはしないで下さい。
- ②段積みに関して
 - 1) 段積み使用時のゲート全開はしないで下さい。
 - 2) 段積み可能数は、使用時は4段まで、折り畳み時は8段までです。

<仮設足場用 仮設防犯扉>

株式会社 三共

クラレスタア

実用新案登録 第3168372号



現場の侵入防止対策や避難経路の確保に！施錠付防犯扉

※写真は600mm幅タイプ。取り付け方法等については事前にご確認下さい。



現場毎に、任意の4桁の暗証番号設定が可能



扉の裏側からは、ハンドルをまわすだけで開扉が可能

<製品特長>

- ① キーレックス(暗証番号錠)を採用。電源無しでオートロックが可能です。
- ② 任意の番号4桁を自由に設定することが可能です。
- ③ 開閉しやすいハンドル仕様です。
- ④ 600mm幅と900mm幅の2種類をラインナップ。また、外開きは内開きに変更も可能です。
- ⑤ くさび式足場でも枠組足場でも取り付けが可能です。

※設置状況や足場の種類によっては、備忘機能が使えない場合があります。

仕様



<表側>



<裏側>

※写真は600mm幅タイプ

<サイズ>

■600mmタイプ H1800mm × W585mm
 保有なし 重量: 20.2kg

■900mmタイプ H1800mm × W885mm
 保有あり 重量: 25.4kg

■取り付けについて 養生クランプをご使用ください。

※養生クランプはお客様にてご用意をお願いします。

製品組合せ事例



PVC製プラットウォールと組み合わせた場合
 ※写真は900mm幅タイプ



侵入防止ネット枠と組み合わせた場合

出入口表示



表側には、「作業員通用口」を表示しています。



裏側には、「非常口」を表示しています。

クラレスタドアは、侵入を抑止するものであり、犯罪被害に遭わないことを保証するものではありません。

オートロック機能付き仮設防犯扉「クラレスタドア」クイックマニュアル 「暗証番号変更編」

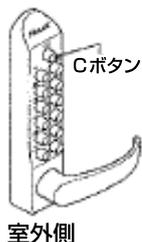
①扉の開閉方法

鍵のかけ方：自動施錠タイプは、扉を閉めると、自動的に鍵がかかります。
(レバーハンドルを回す必要はありません)

- ★ 空錠切換サムターンが「Auto Lock」状態であることを、必ず確認してください。
- ★ 扉を閉めた後、必ず施錠の確認をしてください。

御納品時の 初期暗証番号				
順 番 不 同				

鍵のあけ方：① Cボタンを押してください。誤操作の記憶ボタンが解除されます。



室外側

- ② 記憶ボタンを確実に押してください。
- ③ レバーハンドル操作で扉が開きます。

★ 室内側からは、レバーハンドル操作にていつでも開けられます。

※ご納品時の初期暗証番号は定期的に更新しています。随時納入の現場では、前回納入分と番号が異なる場合がございます。②の手順で番号をご変更ください。

②暗証番号の変更方法

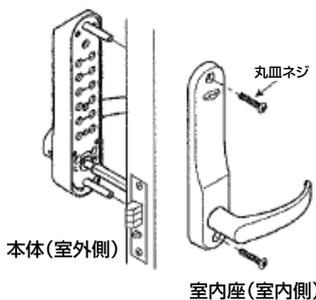
御変更後の暗証番号				
①				
②				
③				
④				
⑤				

※変更後は上記にご記入下さい。

※安定したセキュリティ環境の維持には、定期的な暗証番号の変更が有効です。

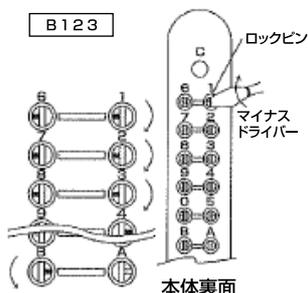
なお、セキュリティレベル維持のため出荷時の初期設定暗証番号は定期的に変更しています。

⑤記憶番号の変更手順：

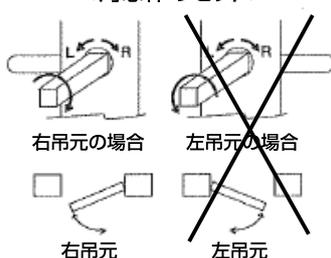


室内座(室内側)

<記憶番号設定例>



<角芯棒のセット>



右吊元

左吊元

- ① 本体を取りはずしてください。
 - 室内座の2本の丸皿ネジをはずして本体を扉より、抜き取ります。
- ② Cボタンを押して誤操作の記憶ボタンを解除します。
- ③ 本体裏面のロックピンをマイナスドライバーで操作し記憶番号の変更を行います。(左図参照)
 - 現在記憶されているロックピンを回転させ、(ロックピンの横溝を外側にする) 全てをクリアーにしてください。
- ★ 新規に記憶する番号を必ず記録してください。
 - 新規記憶番号のロックピン横溝を中央部の横溝に合せてください。
- ④ 新規記憶ボタンを押し、レバーハンドルが確実に作動する事を確認してください。
- ⑤ 本体を扉に取付けます。
 - 取付けの際、吊元を確認し左図の様に角芯棒を矢印の方向、止まる位置まで回し、錠ケースのカム穴に差し込んでください。
 - 空錠切換用バーも確実にセットしてください。
 - 本体、室内座をセットし、2本の丸皿ネジで確実に取付けてください。完了です。

オートロック機能付き仮設防犯扉「クラレスタア」クイックマニュアル 「取付・トラブルシューティング編」

設置取付例① 「足場入口」



設置取付例② 「詰所・材料置場」



【設置・取付】

四隅の固定用ルーズ穴又は、扉枠材を利用して固定します。
(適宜必要な補強・養生などを施して下さい。)

※過度の締め付けによる扉の変形は不良・破損の原因となります。

固定方法① シートクランプ



固定方法② 番線等



【運用不具合時における点検とご確認のお願い】

- ・自動施錠しない・・・(点検箇所①) デッドボルトとプレート穴の接触。自重・ひずみなどによるドア下がりなどが原因。デッドボルトの赤色マークが見えない。※要交換
(点検箇所②) 扉と枠のひずみ。取付材の締め付けにより扉枠が変形している可能性があります。取付方法の見直しをお願いします。
- ・ボタンが戻らない・・・(点検箇所) ボタン部の破損、汚れ付着。ボタン部の清掃、上部の「C」(クリア) ボタンを押しても改善しない場合。※要交換

※《上記確認後も動作改善しない場合など不具合時には、ご担当営業または下記へご一報下さい。》

株式会社 三共 中高層センター 044-850-3260(代)

